

次世代育成支援行動計画（後期計画）策定に係るニーズ調査

次世代育成支援に関する市民意識調査

・

中・高校生の生活に関する意識調査

報告書

平成 21 年 6 月

横 浜 市

次世代育成支援行動計画（後期計画）策定に係るニーズ調査

次世代育成支援に関する市民意識調査

報告書

平成 21 年 6 月

横 浜 市

目次

第1章. 調査概要	1
1. 1 調査目的	1
1. 2 調査対象	1
1. 3 調査方法	1
1. 4 回収数	2
1. 5 本報告書を読む際の注意	2
1. 6 回答者の属性	2
第2章. 分析結果	5
2. 1 少子化の背景と対策	5
2. 2 子どもや子育てを取り巻く環境	45
2. 3 支援への取り組み	51

参考資料

- 参考資料1. 次世代育成支援に関する市民意識調査 単純集計結果
参考資料2. 次世代育成支援に関する市民意識調査 調査票

第1章. 調査概要

1. 1 調査目的

横浜市では、平成17年4月に子育て環境の整備を進めるための行動計画として『かがやけ横浜こども青少年プラン』(平成17年度～21年度)を策定し、推進している。この計画では、地域で子育て家庭を支え、子育ての意義や喜びを地域全体で共有できる仕組みづくりを進めることで、少しでも「少子化の流れ」を変え、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ「まち」よこはまを創っていくことを目指している。

またこの計画は、次世代育成支援対策推進法に基づき、21年度に後期計画(平成22年度～26年度)を策定することとしている。そのため今回の調査では、少子化の背景や子どもを取り巻く環境、仕事と家庭生活の両立、今後の子育てへの関わり方等についての意識や考え方を把握するとともに、その結果を報告書に取りまとめ、後期計画を策定していくための資料とする。

1. 2 調査対象

本調査では以下のアンケート調査を実施した。

(1) 次世代育成支援に関する市民意識調査

少子化の背景や子どもを取り巻く環境、仕事と家庭生活の両立、今後の子育てへの関わり方等についての意識や考え方を中心に調査した。

1. 3 調査方法

(1) 調査対象及び標本数

18歳から49歳の市民5,000人と50歳以上の市民5,000人の合計10,000人

(2) 抽出方法

住民基本台帳、及び外国人登録台帳から無作為抽出

(3) 配布方法

郵送配布・郵送回収とした。

(4) 調査時期

平成20年11月17日～12月5日

1. 4 回収数

調査票の回収数は4,374 標本（回収率 43.7%）である。

1. 5 本報告書を読む際の注意

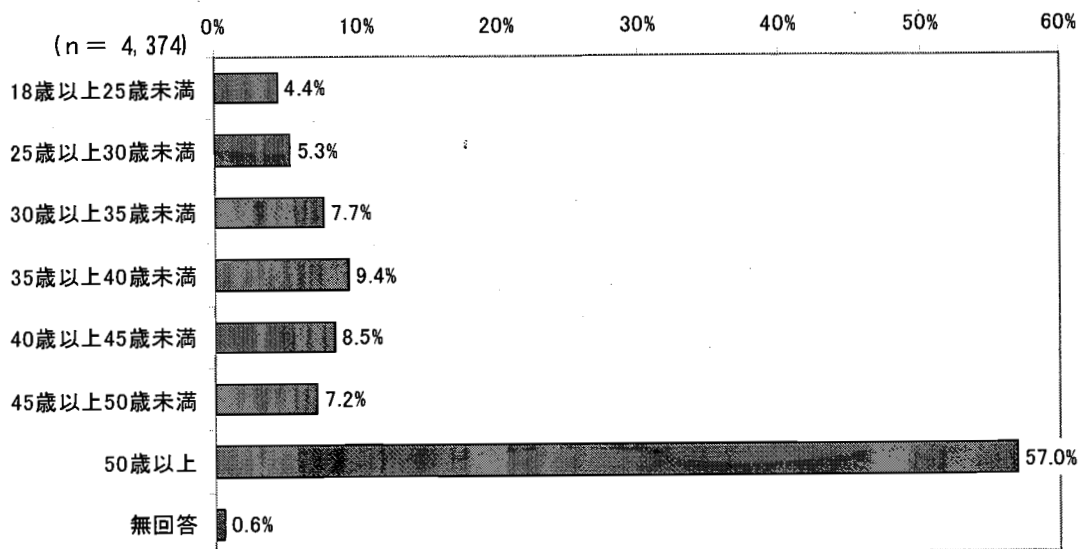
- (1) この報告書では、「少子化の背景と対策」「子どもや子育てを取り巻く環境」「支援への取り組み」の3つの分類ごとに回答結果を取りまとめているため、調査票の質問の順番にはなっていない。
- (2) グラフ中のカッコ内の数字は回答件数（単位：人）を表している。
- (3) 回答率（単位：%）の小数点以下第2位は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (4) 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- (5) 複数回答や選択肢の数が多い質問については、見やすさを考慮しグラフではなく、表を掲載している。

1. 6 回答者の属性

(1) 年齢

問1：「年齢をお伺いします。」

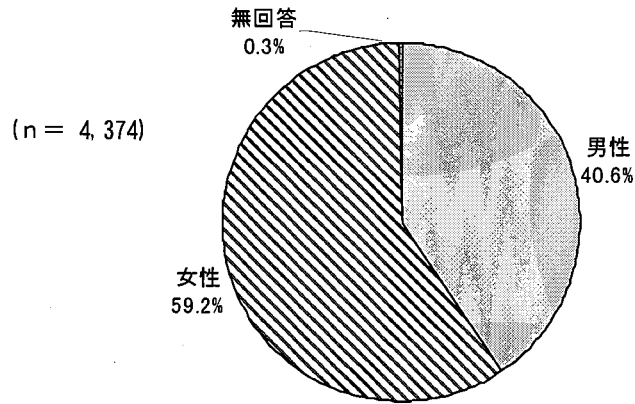
図表 1：年齢（問1：単純集計）



(2) 性別

問 2 : 「性別をお伺いします。(1つに○)」

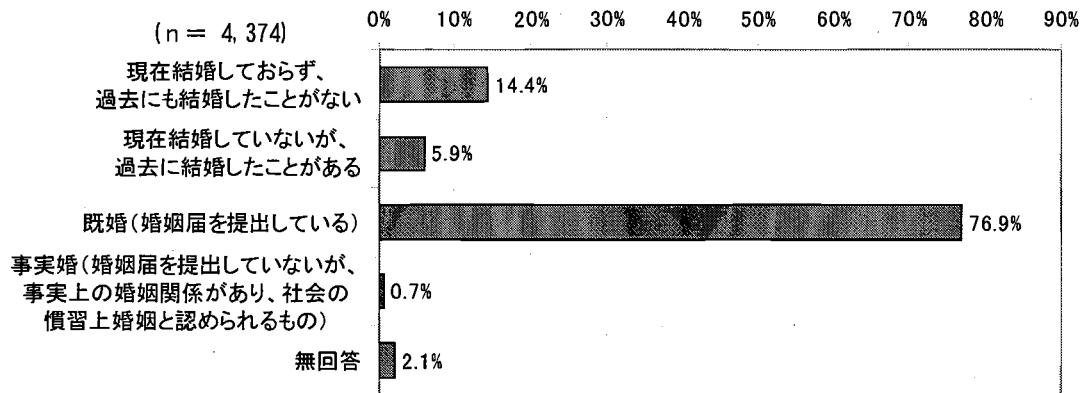
図表 2 : 性別 (問 2 : 単純集計)



(3) 婚姻状況

問 7 : 「結婚の状況についてお伺いします。(1つに○)」

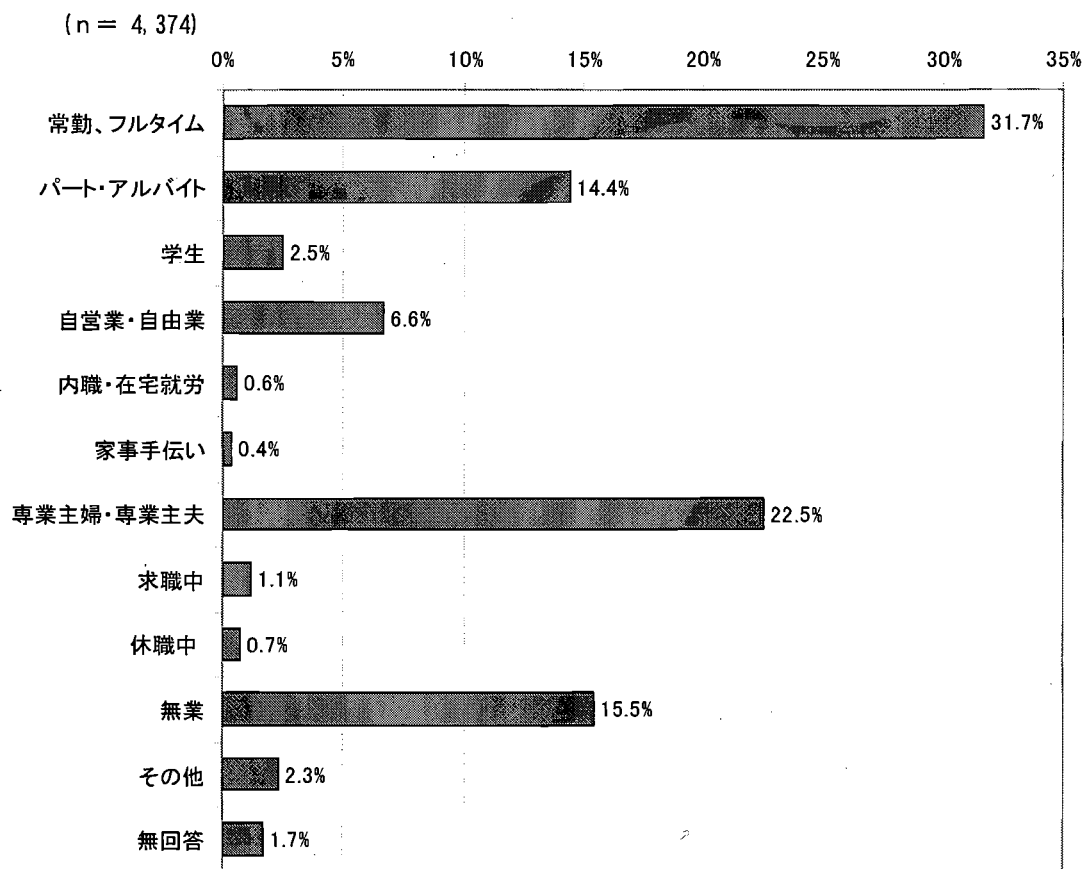
図表 3 : 結婚 (問 7 : 単純集計)



(4) 就労状況

問9：「就労状況についてお伺いします。(1つに○)」

図表 4：結婚 (問9：単純集計)



第2章. 分析結果

2. 1 少子化の背景と対策

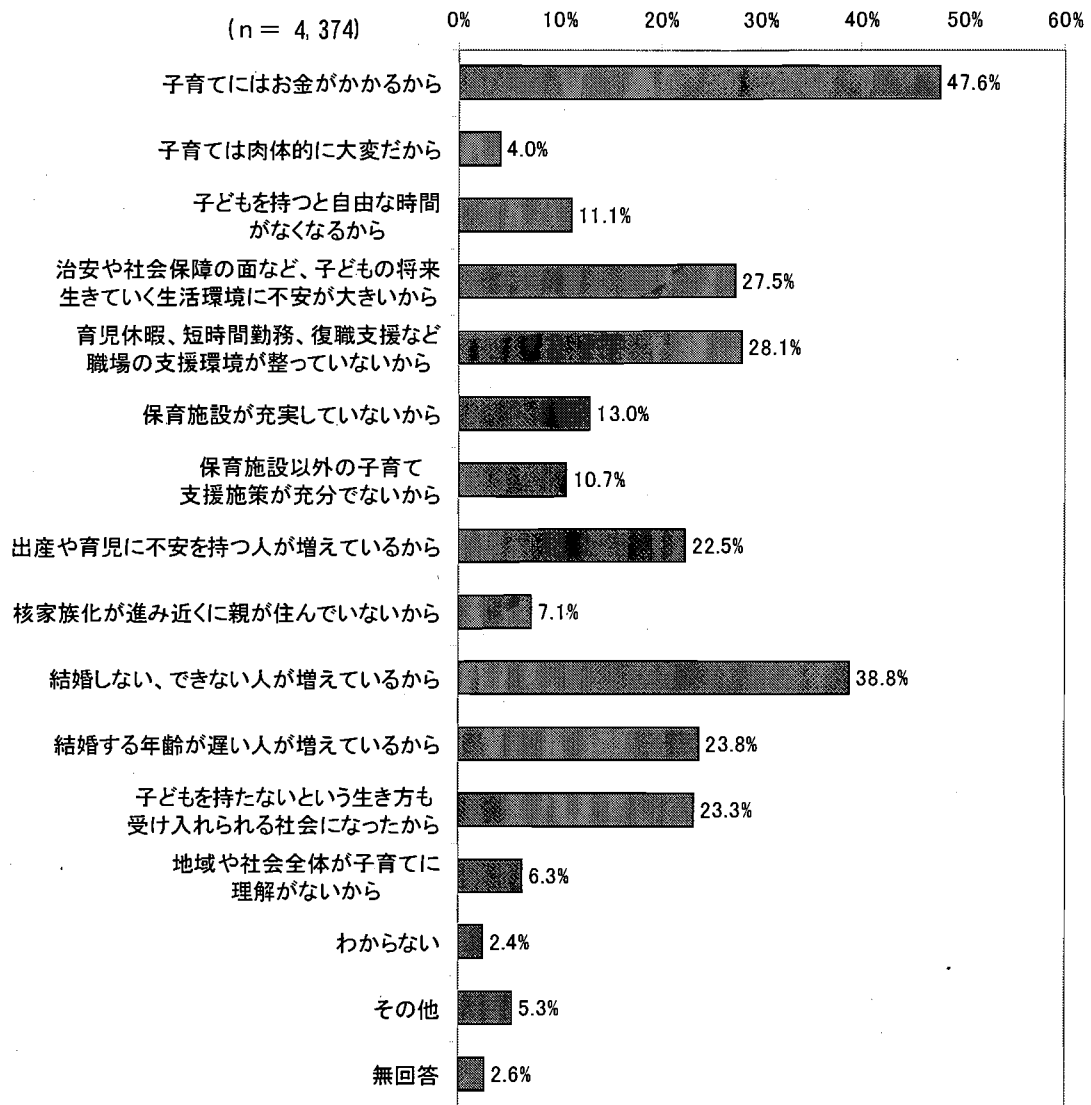
【設問の一部は18歳以上49歳以下の方のみ】

(1) 少子化の背景

- 全体では、「子育てにはお金がかかるから」(47.6%)が最も多く、これに「結婚しない、できない人が増えているから」(38.8%)が次いでいる。
- 子どもの将来生きていく生活環境や、育児休暇などの職場の支援環境などの全体的な社会環境が占める割合も高く、様々な側面で子どもを持ちづらいと考えていることがうかがえる。

問14:「少子化の背景について、どのようなことが考えられると思いますか。(3つまでに○)」

図表 5：少子化の背景（問 14：単純集計）

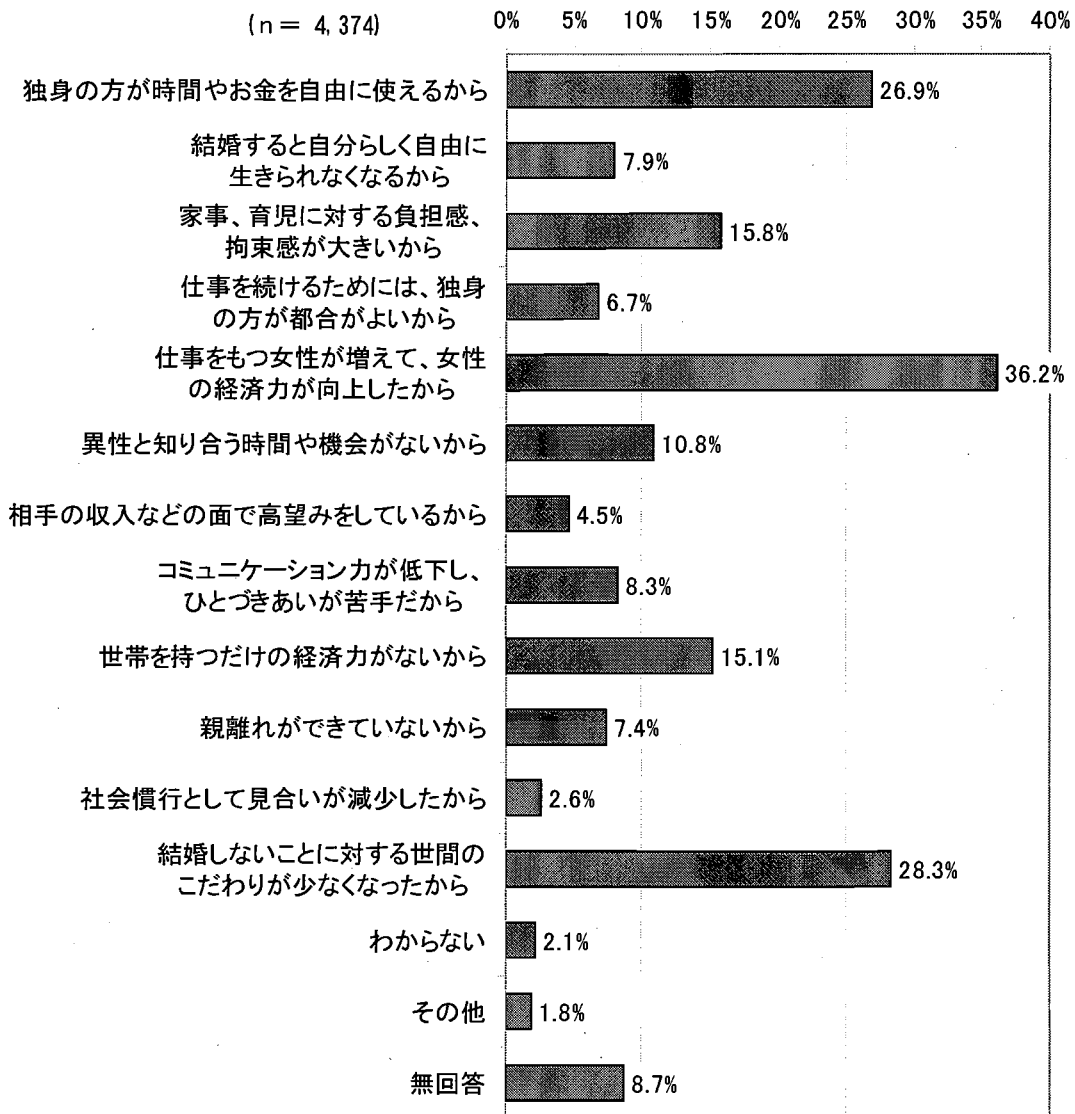


(2) 晩婚化、未婚化の背景

- ・ 全体では、「仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上したから」(36.2%)が最も多く、これに「結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなったから」(28.3%)、「独身の方が時間やお金を自由に使えるから」(26.9%)が次いでいる。
- ・ 女性の社会進出が一般化し、経済的にもゆとりが生まれ、自身のライフスタイルや仕事のキャリアを重視するようになり、また、そのような考え方が社会的にも受け入れられていることが、回答傾向からはうかがえる。

問 15：「晩婚化、未婚化の背景について、どのようなことが考えられると思いますか。(2つまでに○)」

図表 6：晩婚化、未婚化の背景 (問：15 単純集計)



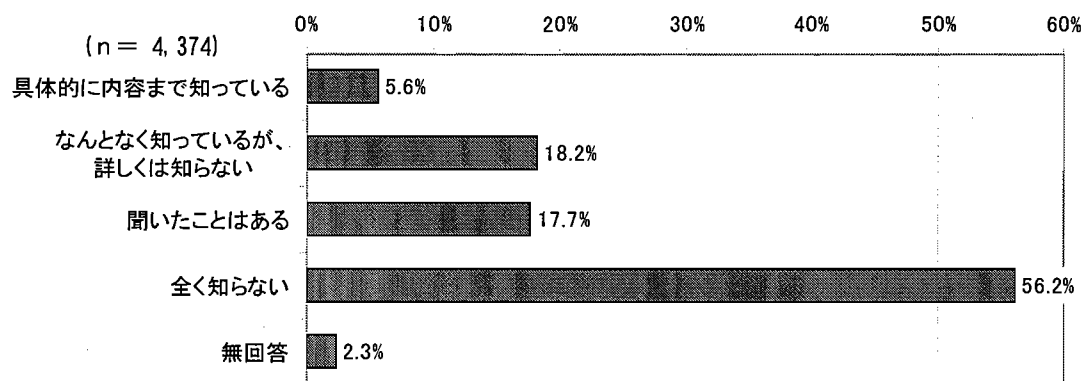
(3) ワーク・ライフ・バランスの現状と希望

1) ワーク・ライフ・バランスの認知状況

- 全体では、「全く知らない」(56.2%) が特に高く、これに「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」(18.2%) と「聞いたことはある」(17.7%) がほぼ同程度で次いでいる。

問 22 : 「ワーク・ライフ・バランスについて、知っていましたか。(1つに○)」

図表 7 : ワーク・ライフ・バランスの認知状況 (問 22 : 単純集計)

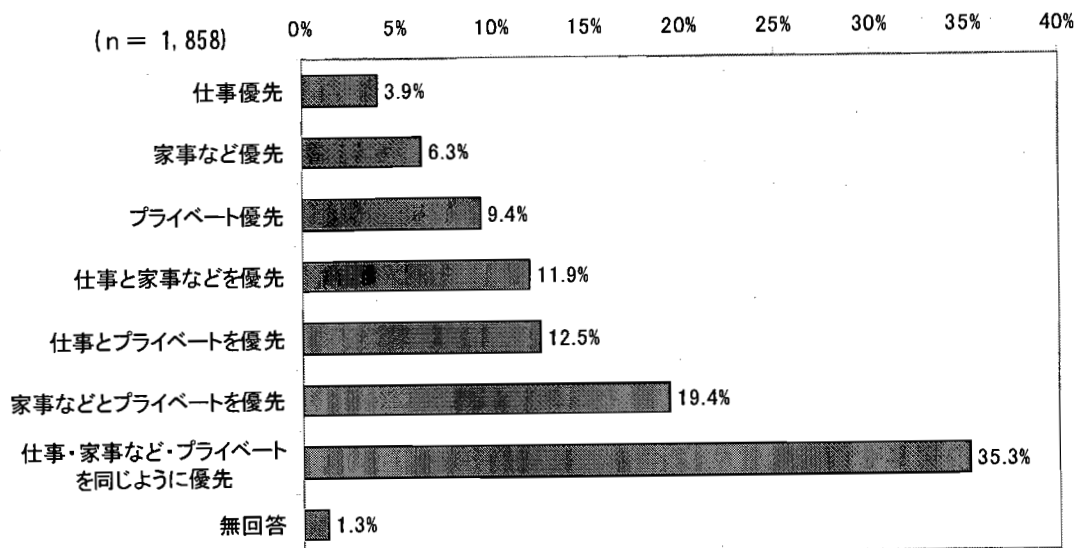


2) 理想の時間の使い方【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「仕事・家事など・プライベートを同じように優先」(35.3%)が最も多く、これに「家事などとプライベート優先」(19.4%)が次いでいる。

問 27:『「仕事」と「家事・育児・介護」、「趣味などのプライベートな時間」について、あなたの理想に近いものはどれですか。(1つに○)』

図表 8: 理想の時間の使い方 (問 27: 単純集計)

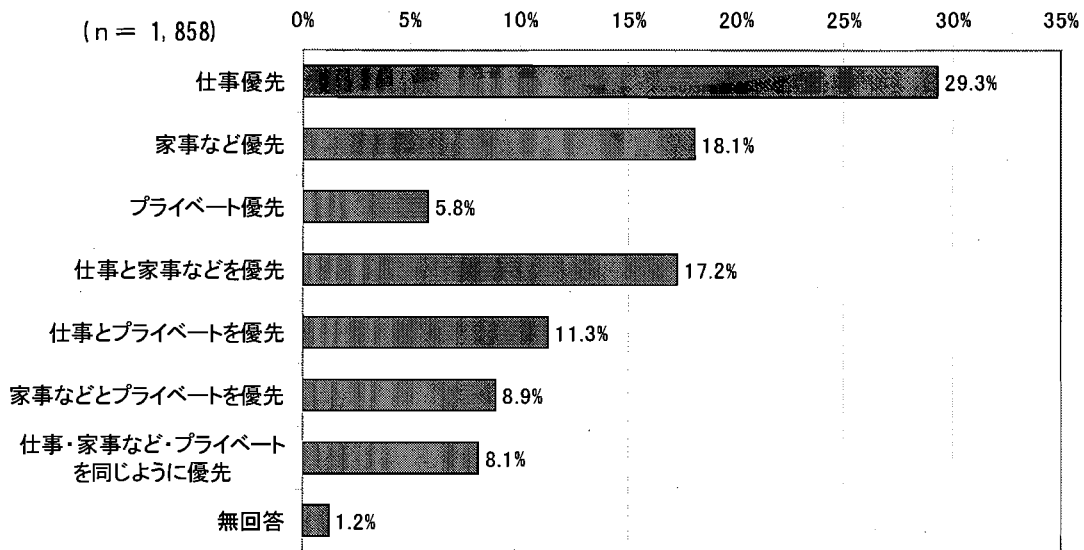


3) 現実の時間の使い方【18歳～49歳のみ】

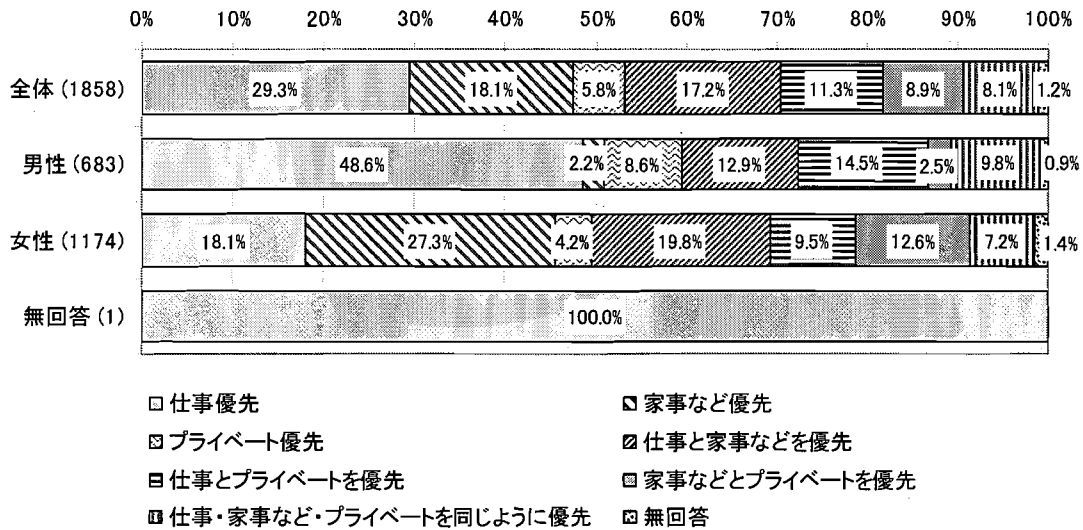
- 全体では、「仕事優先」(29.3%)が最も多く、これに「家事優先」(18.1%)、「仕事と家事などを優先」(17.2%)が次いでいる。
- 男女別にみると、男性では、「仕事優先」が半数近く、女性は「家事など優先」が最も多くなっている。
- 婚姻状況・就労状況別にみると、『結婚していてフルタイムで就労している』と『結婚していてパートタイムで就労している』においては、プライベートの割合がほとんどない。結婚していない層の場合は、就労していても2割以上が「仕事とプライベートを優先」と答えており、『結婚していてフルタイムで就労している』と『結婚していてパートタイムで就労している』のワーク・ライフ・バランスの現状が特に厳しいことがうかがえる。

問 28 : 「現実の時間の使い方はどのようになっていますか。(1つに○)」

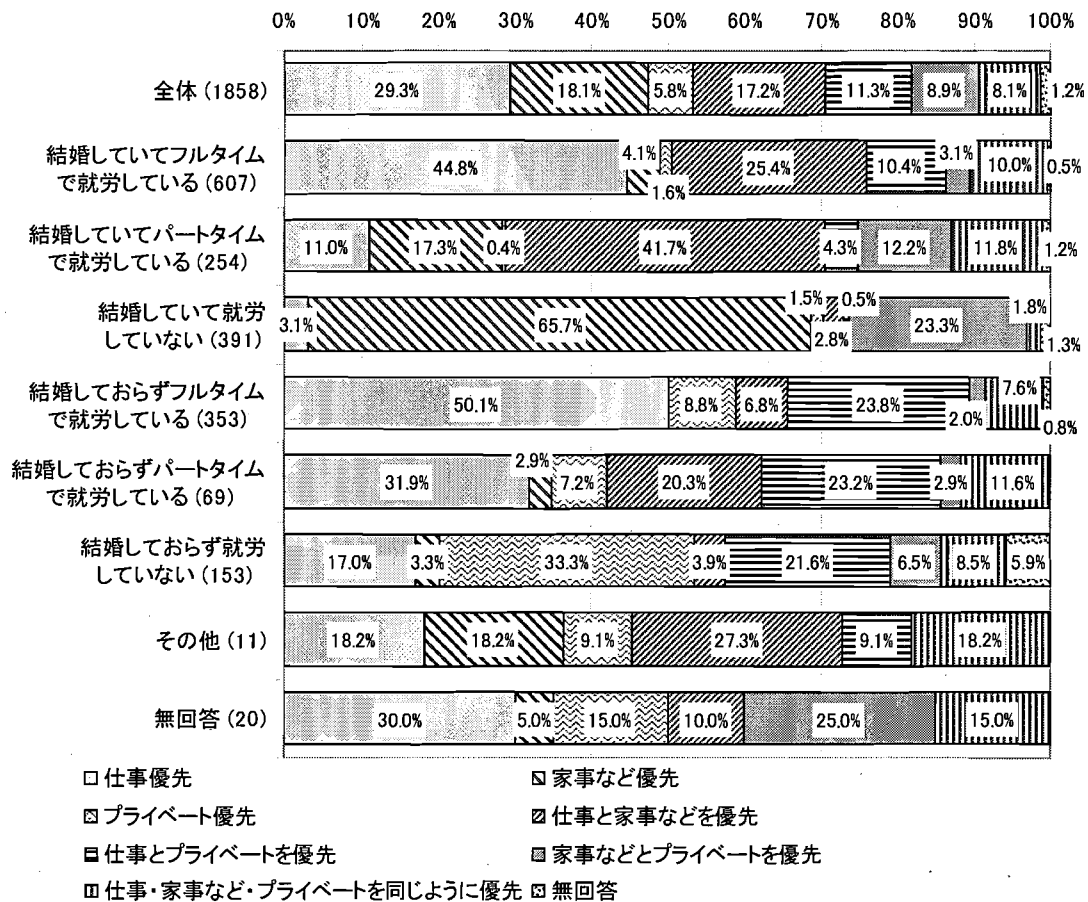
図表 9 : 現実の時間の使い方 (問 28 : 単純集計)



図表 10：現実の時間の使い方（問 28：性別）



図表 11：現実の時間の使い方（問 28：婚姻状況・就労状況別）

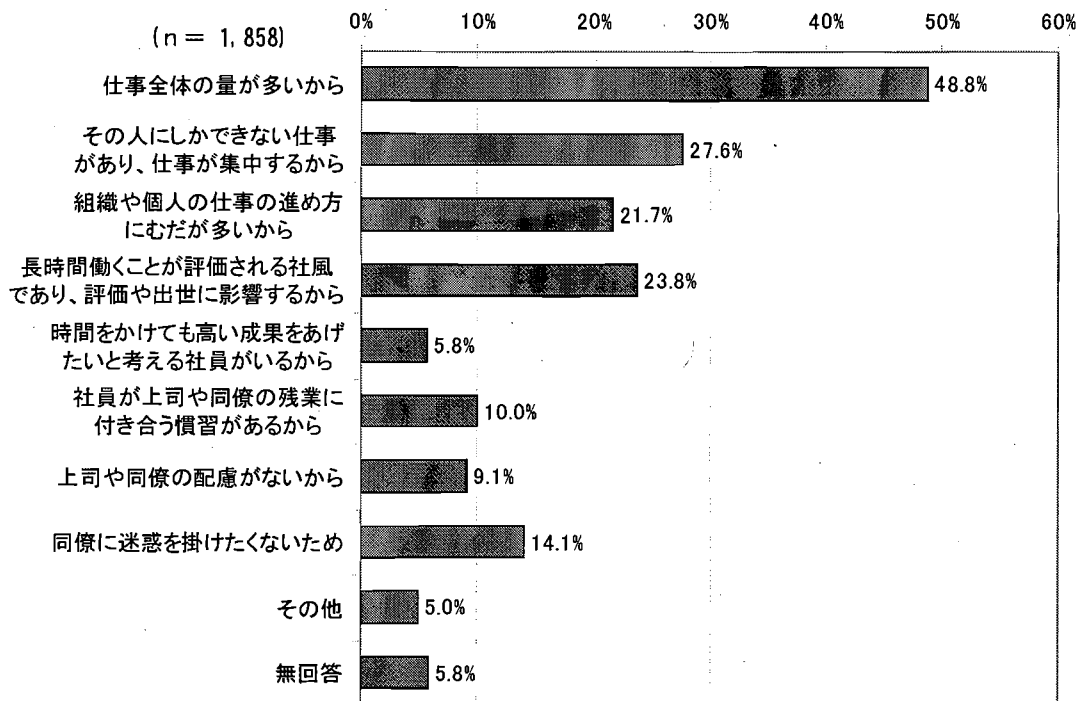


4) ワーク・ライフ・バランスを取りにくい理由【18歳～49歳のみ】

- ・ 全体では、「仕事全体の量が多いから」（48.8%）が最も多く、これに「その人にしかできない仕事があり、仕事が集中するから」（27.6%）が次いでいる。
- ・ 年齢別にみると、30歳以上で「その人にしかできない仕事があり、仕事が集中するから」の割合が他の層よりも高い。年齢が上がるにつれて要職に就きはじめるとともに、より代用のききづらい重要なポジションとなり、ワーク・ライフ・バランスが取りにくくなっていくことがうかがえる。

問 29：「仕事優先となりがちで、ワーク・ライフ・バランスを取りにくい人は、どのような理由からだと思えますか。（2つまでに○）」

図表 12：ワーク・ライフ・バランスを取りにくい理由（問 29：単純集計）



図表 13：ワーク・ライフ・バランスを取りにくい理由（問 29：年齢別）

	全体	仕事全体の量が多いから	その人にかできない仕事があり、仕事に集中するから	組織や個人の仕方の進め方から	長時間働くことが評価される社風であり、評価や出世に影響するから	時間をかけても高い成果をあげたいと考える社員がいるから	社員が上司や同僚の残業に付き合い慣習があるから	上司や同僚の配慮がないから	同僚に迷惑を掛けたくないため	その他	無回答
全体	1858 (1.72)	907 (48.8%)	513 (27.6%)	404 (21.7%)	443 (23.8%)	107 (5.8%)	186 (10.0%)	170 (9.1%)	262 (14.1%)	93 (5.0%)	108 (5.8%)
18歳以上25歳未満	193 (1.70)	100 (51.8%)	32 (16.6%)	35 (18.1%)	58 (30.1%)	13 (6.7%)	27 (14.0%)	18 (9.3%)	21 (10.9%)	10 (5.2%)	15 (7.8%)
25歳以上30歳未満	231 (1.81)	117 (50.6%)	59 (25.5%)	63 (27.3%)	46 (19.9%)	13 (5.6%)	34 (14.7%)	30 (13.0%)	36 (15.6%)	14 (6.1%)	7 (3.0%)
30歳以上35歳未満	335 (1.72)	157 (46.9%)	86 (25.7%)	76 (22.7%)	85 (25.4%)	16 (4.8%)	35 (10.4%)	30 (9.0%)	52 (15.5%)	23 (6.9%)	16 (4.8%)
35歳以上40歳未満	413 (1.73)	208 (50.4%)	127 (30.8%)	93 (22.5%)	88 (21.3%)	17 (4.1%)	35 (8.5%)	45 (10.9%)	57 (13.8%)	18 (4.4%)	27 (6.5%)
40歳以上45歳未満	371 (1.65)	176 (47.4%)	109 (29.4%)	68 (18.3%)	84 (22.6%)	27 (7.3%)	32 (8.6%)	26 (7.0%)	47 (12.7%)	15 (4.0%)	29 (7.8%)
45歳以上50歳未満	315 (1.72)	149 (47.3%)	100 (31.7%)	69 (21.9%)	82 (26.0%)	21 (6.7%)	23 (7.3%)	21 (6.7%)	49 (15.6%)	13 (4.1%)	14 (4.4%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

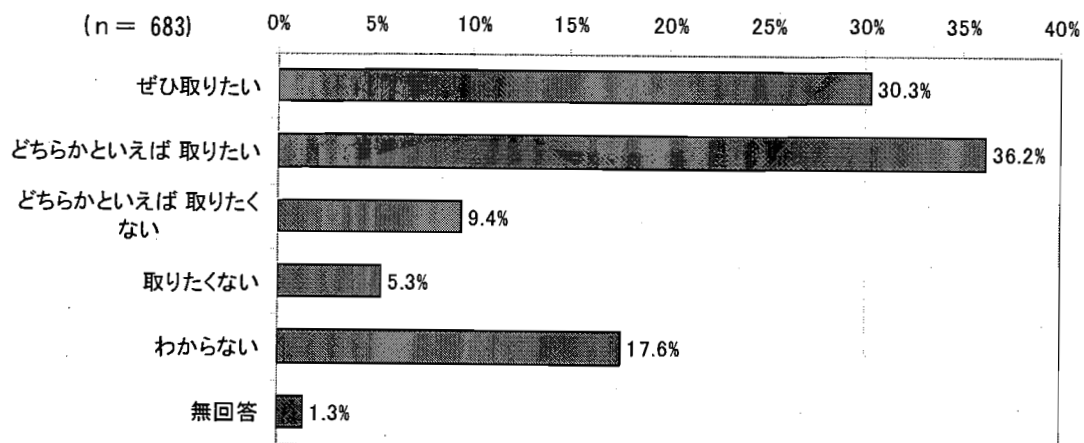
(4) 仕事と子育ての両立について

1) 男性の育児休暇の取得について【18歳～49歳のみ】

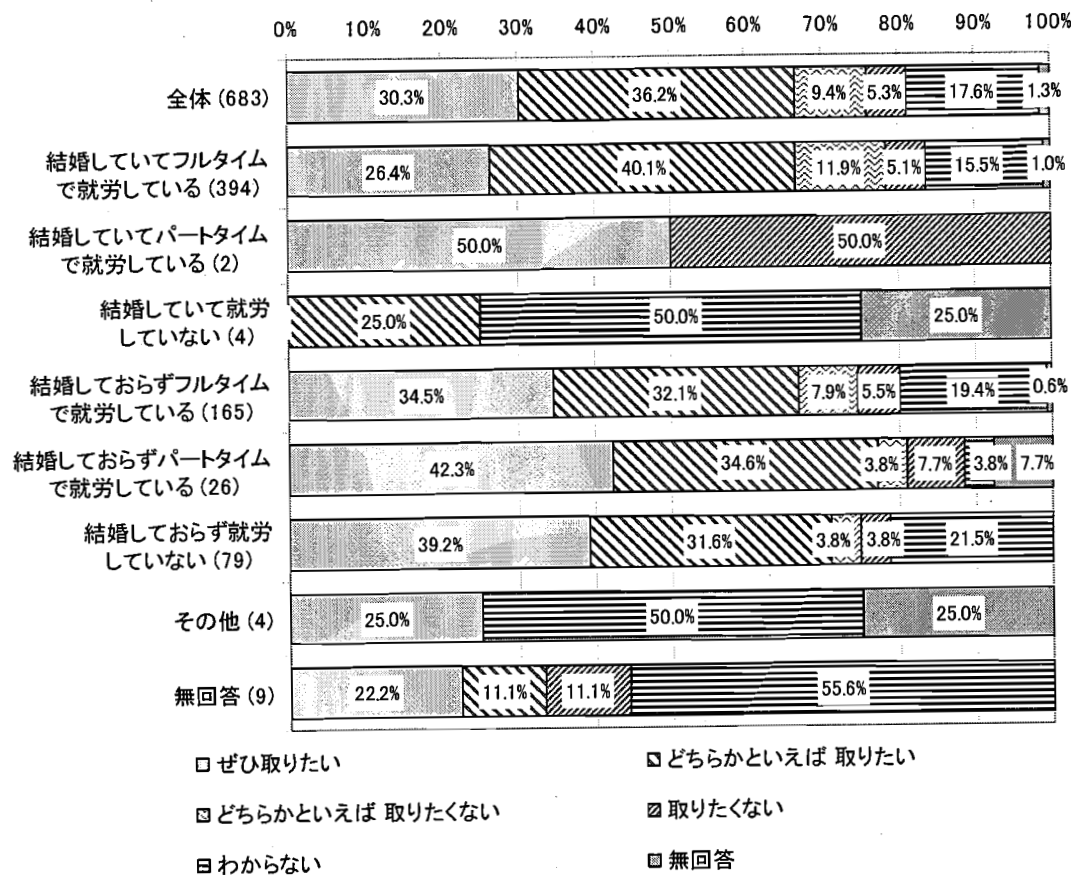
- ・ 男性の回答は全体として、「どちらかといえば取りたい」(36.2%)が最も多く、これに「ぜひ取りたい」(30.3%)、「わからない」(17.6%)が次いでいる。
- ・ 女性の回答は全体として、「ぜひ取ってほしい」(37.5%)が最も多く、これに「どちらかといえば取ってほしい」(36.0%)がほぼ同程度で次いでいる。
- ・ 男性の回答を、婚姻状況・就労状況別で見ると、多くの層で「ぜひ取りたい」と「どちらかといえば取りたい」の割合が6割以上になっており、男性の取得希望が高いことがうかがえる。特に未婚の層においては、「ぜひ取りたい」の割合が高くなっている。
- ・ 女性の回答を、婚姻状況・就労状況別で見ると、いずれの層においても「ぜひ取ってほしい」と「どちらかといえば取ってほしい」の割合が高く、既婚の層よりも未婚の層の方が若干ではあるが割合が高い。また、その割合は、就労していない層においても、就労している層とほとんど同程度である。

問 30：「男性の育児休暇の取得についてどのように考えていますか。(1つに○)」

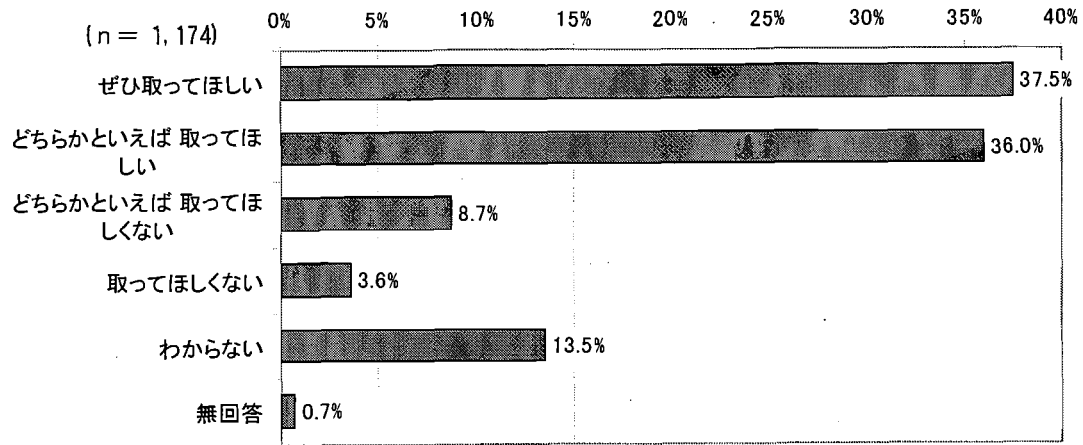
図表 14：男性の育児休暇の取得について（男性の回答）（問 30：単純集計）



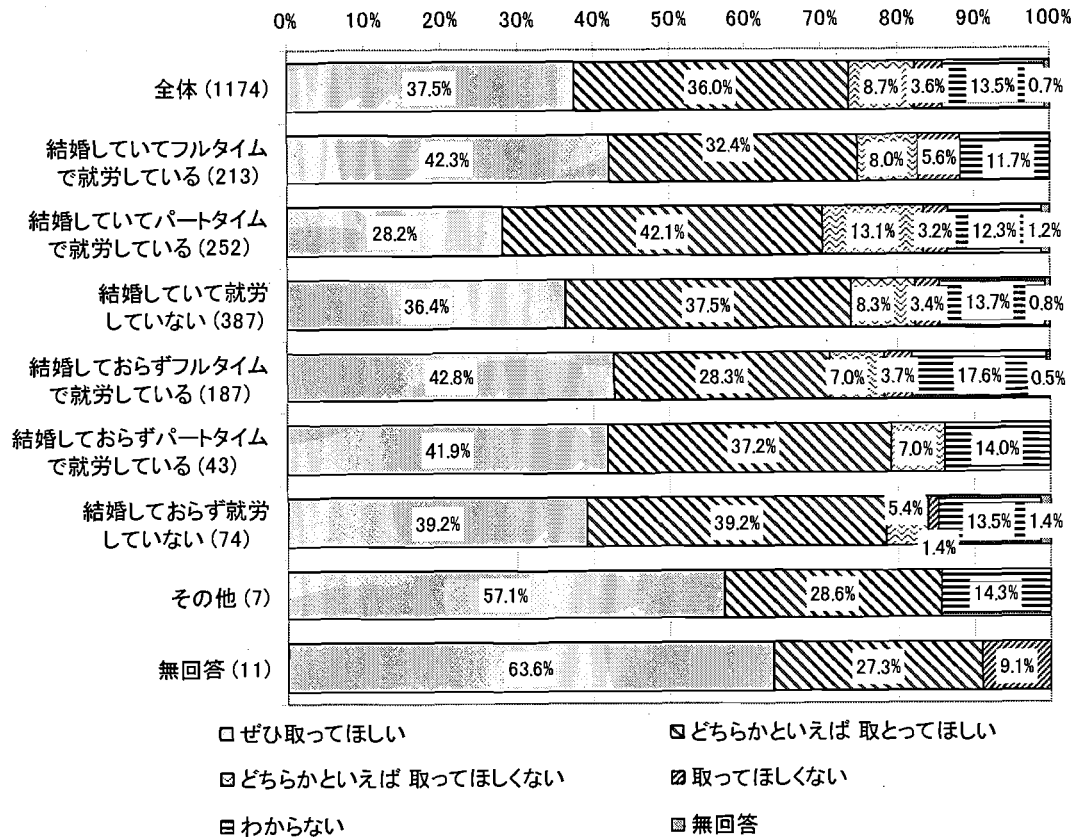
図表 15：男性の育児休暇の取得について（男性の回答）（問 30：婚姻状況・就労状況別）



図表 16：男性の育児休暇の取得について（女性の回答）（問 30：単純集計）



図表 17：男性の育児休暇の取得について（女性の回答）（問 30：婚姻状況・就労状況別）



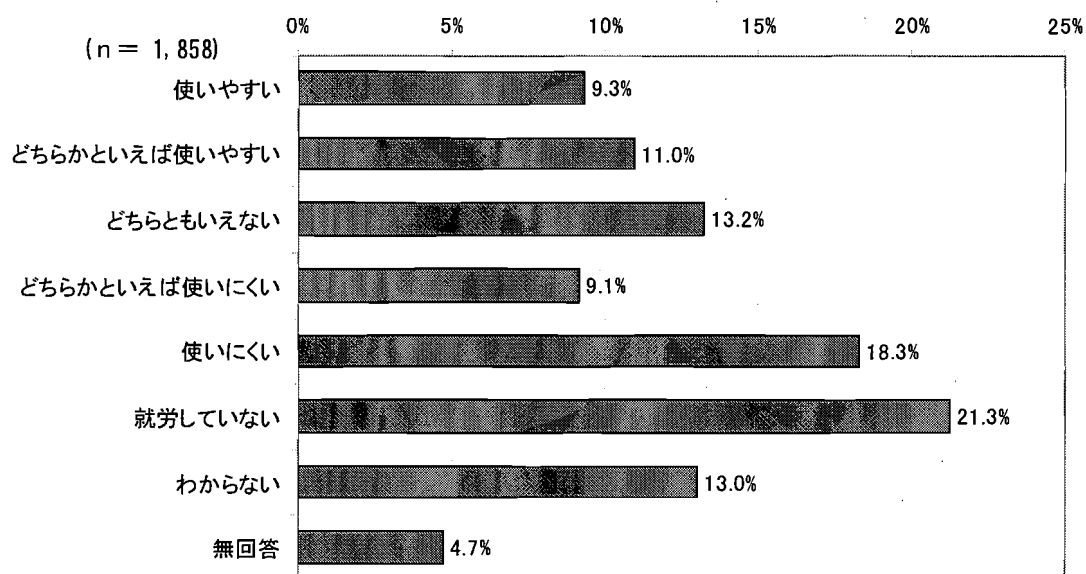
2) 勤め先における育児休暇の使いやすさ【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「就労していない」(21.3%)が最も多く、これに「使いにくい」(18.3%)、「どちらともいえない」(13.2%)が次いでいる。
- ただし、全体には就労していない層も含まれるため、就労している層だけを見ると、全体的に「使いにくい」が高くなっており、パートタイムで就労している層においては「わからない」が高い。
- フルタイムで就労している層では「どちらかといえば使いにくい」、「使いにくい」の占める割合が高く、育児休暇が使いやすい職場環境とはいえないことがうかがえる。

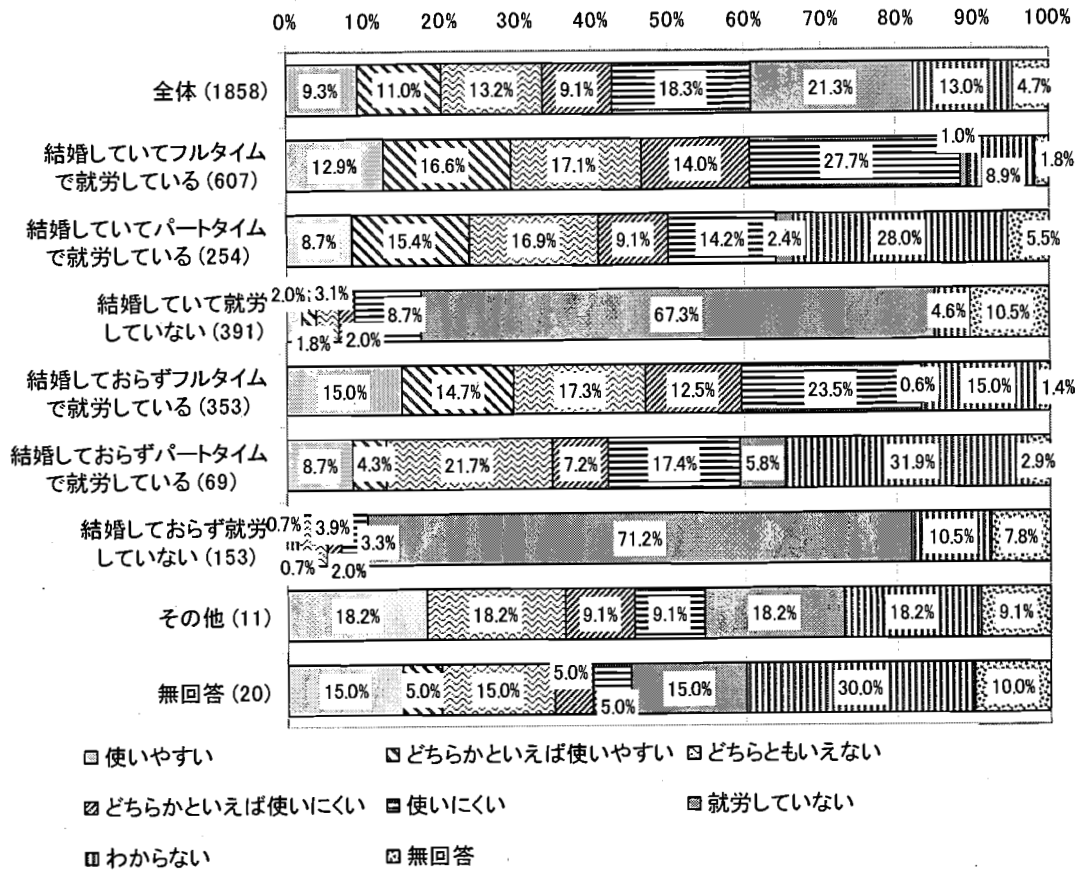
問 31 : 「現在の勤め先は、育児休暇の制度は使いやすい雰囲気ですか。(1つに○)

※男性も女性も、ご自身のことをお答えください。」

図表 18 : 勤め先における育児休暇の使いやすさ (問 31 : 単純集計)



図表 19：勤め先における育児休暇の使いやすさ（問 31：婚姻状況・就労状況別）

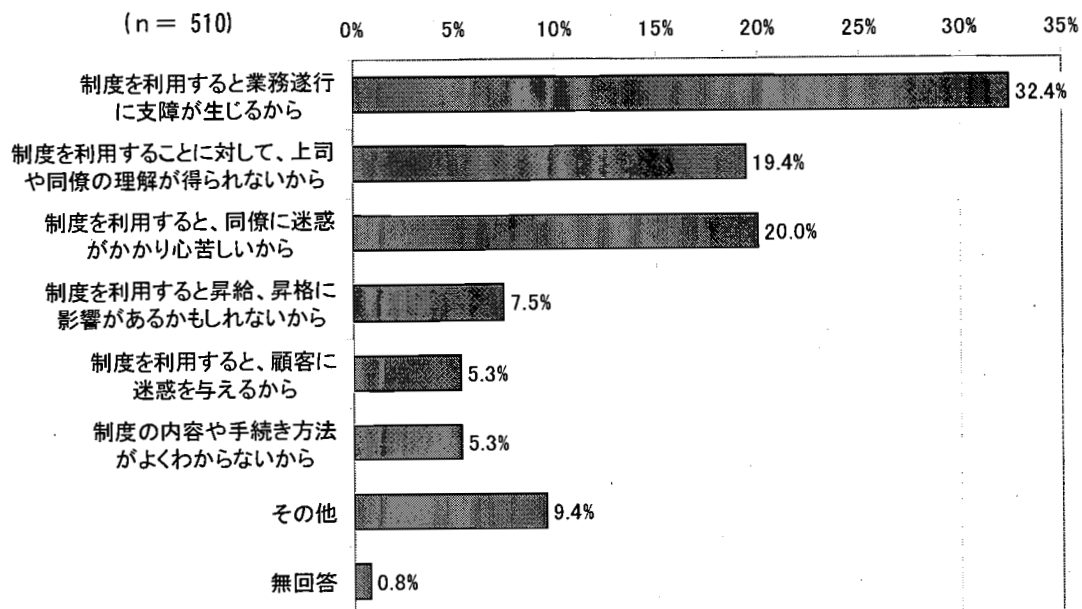


3) 育児休暇制度が使いにくい理由【18歳～49歳のみ】

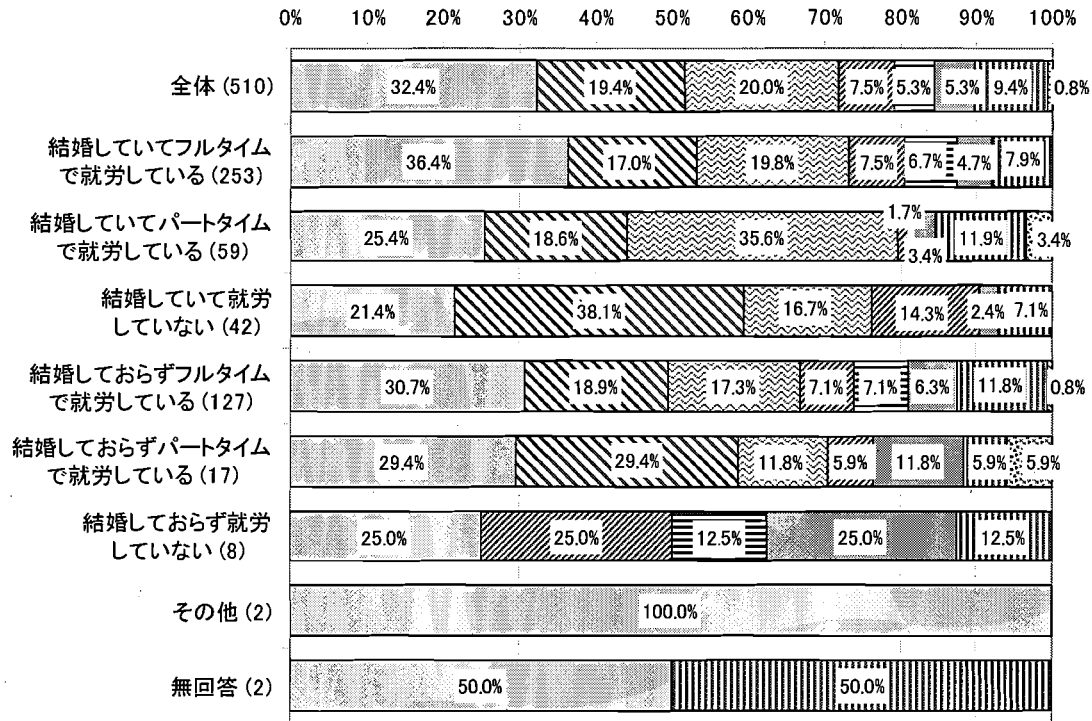
- ・ 全体では、「制度を利用すると業務遂行に支障が生じるから」(32.4%)が最も多く、これに「制度を利用すると同僚に迷惑がかかり心苦しいから」(20.0%)、「制度を利用することに対して、上司や同僚の理解が得られないから」(19.4%)が次いでいる。
- ・ 婚姻状況・就労状況別にみると、ほとんどの層においてこの3点が上位3位となっているが、『結婚していてフルタイムで就労している』では「制度を利用すると業務遂行に支障が生じるから」、『結婚していてパートタイムで就労している』では「制度を利用すると、同僚に迷惑がかかり心苦しいから」の割合が高く、パートタイムでは自身の仕事への影響というよりも、そもそも制度を利用しづらい職場環境であることがうかがえる。

問31-1：『問31で「4. どちらかといえば使いにくい」または「5. 使いにくい」を選ばれた方にお伺いします。なぜ使いにくいのでしょうか。(1つに○)』

図表 20：育児休暇制度が使いにくい理由（問31-1：単純集計）



図表 21：育児休暇制度が使いにくい理由（問 31-1：婚姻状況・就労状況別）



- 制度を利用すると業務遂行に支障が生じるから
- 制度を利用することに対して、上司や同僚の理解が得られないから
- 制度を利用すると、同僚に迷惑がかかり心苦しいから
- 制度を利用すると昇給、昇格に影響があるかもしれないから
- 制度を利用すると、顧客に迷惑を与えるから
- 制度の内容や手続き方法がよくわからないから
- その他
- 無回答

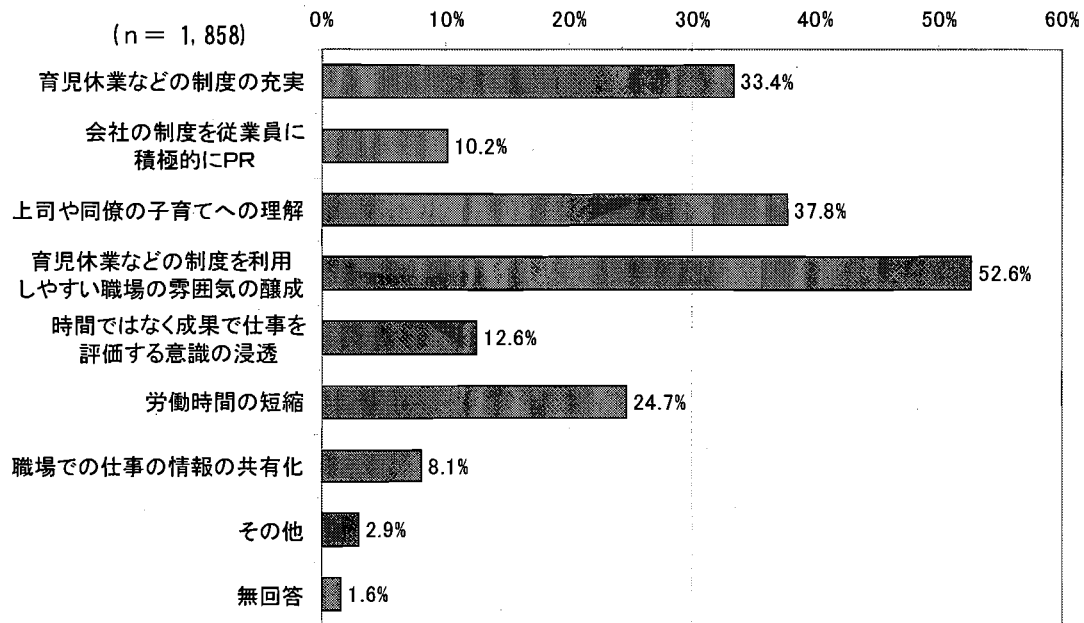
(5) 仕事と子育ての両立のために、勤務先や行政、地域に対して望むこと

1) 企業に必要な取り組み【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「育児休業などの制度を利用しやすい職場の雰囲気醸成」(52.6%)が最も多く、これに「上司や同僚の子育てへの理解」(37.8%)、「育児休業などの制度の充実」(33.4%)が次いでいる。
- 全体的にはほとんどの層でこの3点が上位3位となっているが、パートタイムの層、就労していない層では、婚姻状況に関わらず、「育児休業などの制度を利用しやすい職場の雰囲気醸成」の割合が特に高い。パートタイムで育児休暇を取得することの困難さがうかがえる。
- 『結婚しておらずフルタイムで就労している』では3位に「労働時間の短縮」がきており、仕事と子育ての両立をうまく図りたいとの意識がうかがえる。

問 32:「仕事と子育ての両立のために企業(勤務先)にはどのような取組が必要だと思いますか。(2つまでに○)」

図表 22: 企業に必要な取り組み(問 32: 単純集計)



図表 23：企業に必要な取り組み（問 32：婚姻状況・就労状況別）

	全体	育児休業などの制度の充実	会社の制度に従業員に積極的にPR	上司や同僚の子育てへの理解	育児休業などの制度を利用しやすい職場の雰囲気醸成	時間ではなく成果で仕事を評価する意識の浸透	労働時間の短縮	職場での仕事の情報の共有化	その他	無回答
全体	1858 (1.84)	620 (33.4%)	189 (10.2%)	702 (37.8%)	978 (52.6%)	234 (12.6%)	459 (24.7%)	150 (8.1%)	54 (2.9%)	29 (1.6%)
結婚していてフルタイムで就労している	607 (1.79)	188 (31.0%)	71 (11.7%)	227 (37.4%)	287 (47.3%)	89 (14.7%)	148 (24.4%)	48 (7.9%)	22 (3.6%)	8 (1.3%)
結婚していてパートタイムで就労している	254 (1.83)	69 (27.2%)	30 (11.8%)	106 (41.7%)	151 (59.4%)	22 (8.7%)	59 (23.2%)	22 (8.7%)	4 (1.6%)	2 (0.8%)
結婚していて就労していない	391 (1.87)	128 (32.7%)	28 (7.2%)	183 (46.8%)	230 (58.8%)	35 (9.0%)	98 (25.1%)	17 (4.3%)	6 (1.5%)	7 (1.8%)
結婚しておらずフルタイムで就労している	353 (1.85)	133 (37.7%)	43 (12.2%)	95 (26.9%)	166 (47.0%)	58 (16.4%)	100 (28.3%)	42 (11.9%)	15 (4.2%)	2 (0.6%)
結婚しておらずパートタイムで就労している	69 (1.86)	24 (34.8%)	6 (8.7%)	24 (34.8%)	34 (49.3%)	12 (17.4%)	19 (27.5%)	6 (8.7%)	2 (2.9%)	1 (1.4%)
結婚しておらず就労していない	153 (1.92)	70 (45.8%)	8 (5.2%)	55 (35.9%)	95 (62.1%)	16 (10.5%)	28 (18.3%)	12 (7.8%)	3 (2.0%)	6 (3.9%)
その他	11 (1.73)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	5 (45.5%)	5 (45.5%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)
無回答	20 (1.80)	6 (30.0%)	1 (5.0%)	7 (35.0%)	10 (50.0%)	2 (10.0%)	5 (25.0%)	2 (10.0%)	2 (10.0%)	1 (5.0%)

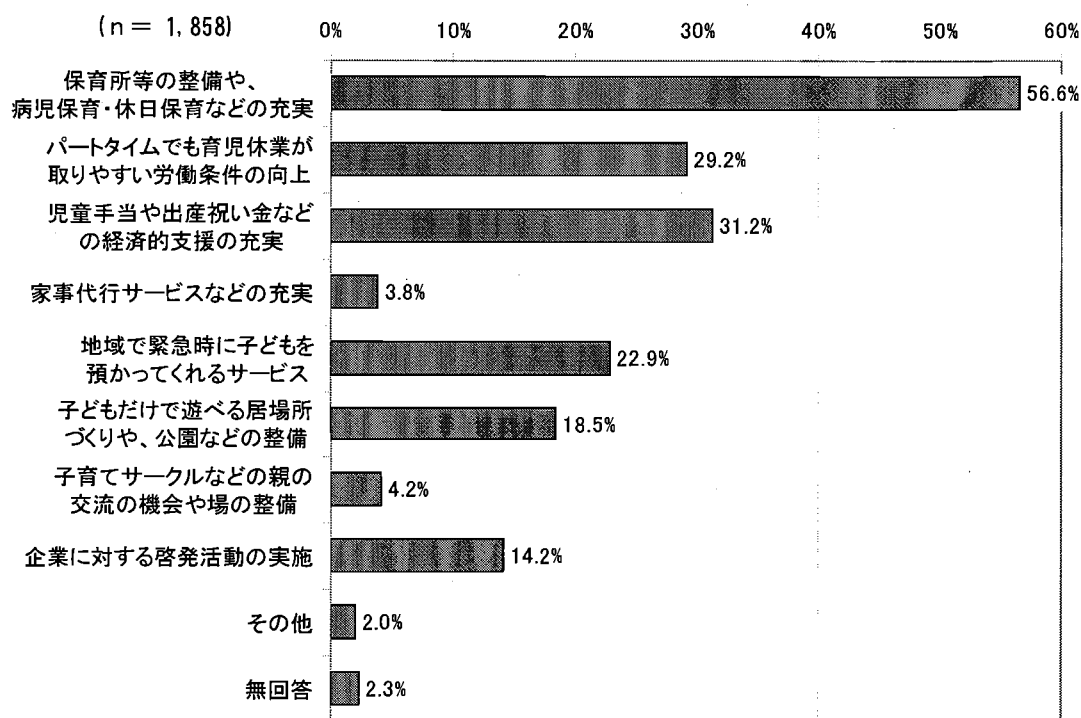
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

2) 地域や行政に望む支援【18歳～49歳のみ】

- ・ 全体では、「保育所等の整備や、病児保育・休日保育などの充実」(56.6%)が最も多く、これに「児童手当や出産祝い金などの経済的支援の充実」(31.2%)、「パートタイムでも育児休業が取りやすい労働条件の向上」(29.2%)が次いでいる。
- ・ ほとんどの層でこの3点が上位3位となっているが、「地域で緊急時に子どもを預かってくれるサービス」の割合も各層で高くなっている。
- ・ 『結婚していてパートタイムで就労している』と『結婚しておらずパートタイムで就労している』では、「パートタイムでも育児休業が取りやすい労働条件の向上」の割合が全体と比べても高く、パートタイムで育児休業を取得することの難しさは、本問でも示されている。

問 33：「仕事と子育ての両立のために地域や行政にはどのような支援を望みますか。(2つまでに○)」

図表 24：地域や行政に望む支援（問 33：単純集計）



図表 25：地域や行政に望む支援（問 33：婚姻状況・就労状況別）

	全体	保育所等の整備や、病児保育・休日保育などの充実	パートタイムでも育児休業が取りやすい労働条件の向上	児童手当や出産祝い金などの経済的支援の充実	家事代行サービスなどの充実	地域で緊急時に子どもを預かってくれるサービス	子どもだけで遊べる居場所づくりや、公園などの整備	子育てサークルなどの親の交流の機会や場の整備	企業に対する啓発活動の実施	その他	無回答
全体	1858 (1.85)	1052 (56.6%)	542 (29.2%)	580 (31.2%)	71 (3.8%)	426 (22.9%)	343 (18.5%)	78 (4.2%)	264 (14.2%)	38 (2.0%)	43 (2.3%)
結婚してフルタイムで就労している	607 (1.85)	364 (60.0%)	100 (16.5%)	219 (36.1%)	27 (4.4%)	137 (22.6%)	121 (19.9%)	18 (3.0%)	108 (17.8%)	15 (2.5%)	11 (1.8%)
結婚してパートタイムで就労している	254 (1.83)	133 (52.4%)	115 (45.3%)	65 (25.6%)	8 (3.1%)	60 (23.6%)	45 (17.7%)	4 (1.6%)	23 (9.1%)	6 (2.4%)	6 (2.4%)
結婚して就労していない	391 (1.90)	227 (58.1%)	156 (39.9%)	105 (26.9%)	13 (3.3%)	112 (28.6%)	75 (19.2%)	7 (1.8%)	35 (9.0%)	5 (1.3%)	6 (1.5%)
結婚しておらずフルタイムで就労している	353 (1.84)	209 (59.2%)	78 (22.1%)	105 (29.7%)	15 (4.2%)	75 (21.2%)	61 (17.3%)	30 (8.5%)	56 (15.9%)	9 (2.5%)	10 (2.8%)
結婚しておらずパートタイムで就労している	69 (1.83)	23 (33.3%)	37 (53.6%)	21 (30.4%)	2 (2.9%)	16 (23.2%)	7 (10.1%)	6 (8.7%)	12 (17.4%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)
結婚しておらず就労していない	153 (1.84)	80 (52.3%)	47 (30.7%)	58 (37.9%)	4 (2.6%)	19 (12.4%)	28 (18.3%)	12 (7.8%)	27 (17.6%)	1 (0.7%)	5 (3.3%)
その他	11 (1.73)	7 (63.6%)	1 (9.1%)	4 (36.4%)	2 (18.2%)	3 (27.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (18.2%)
無回答	20 (1.85)	9 (45.0%)	8 (40.0%)	3 (15.0%)	0 (0.0%)	4 (20.0%)	6 (30.0%)	1 (5.0%)	3 (15.0%)	1 (5.0%)	2 (10.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

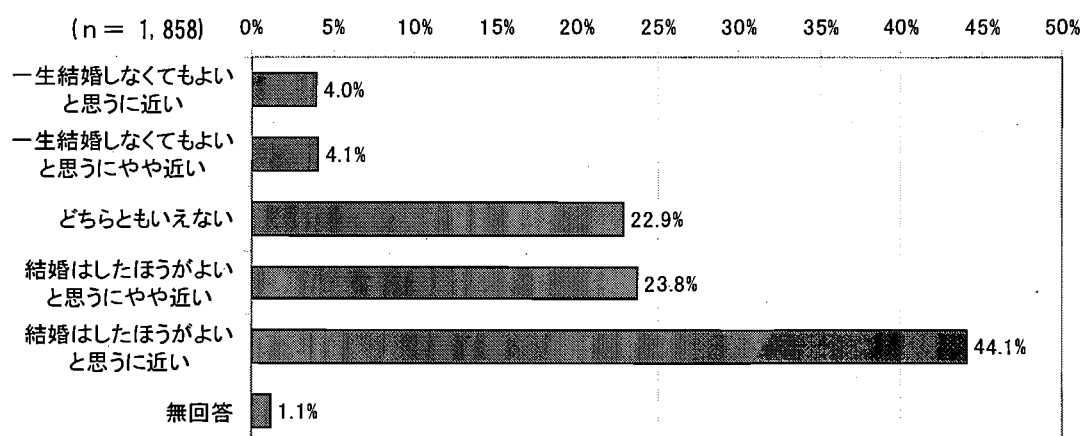
(6) 結婚についての意識

1) 結婚についての考え方【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「結婚はしたほうがよいと思うに近い」(44.1%)が最も多く、これに「結婚はしたほうがよいと思うにやや近い」(23.8%)が次いでおり、7割近くが結婚した方がよいと思っている。

問 34:「結婚について、A(一生結婚しなくてもよいと思う)とB(結婚はしたほうがよいと思う)のような考え方がありますが、あなたの考えはどちらに近いですか。(あてはまる番号1つに○)」

図表 26: 結婚についての考え方 (問 34: 単純集計)

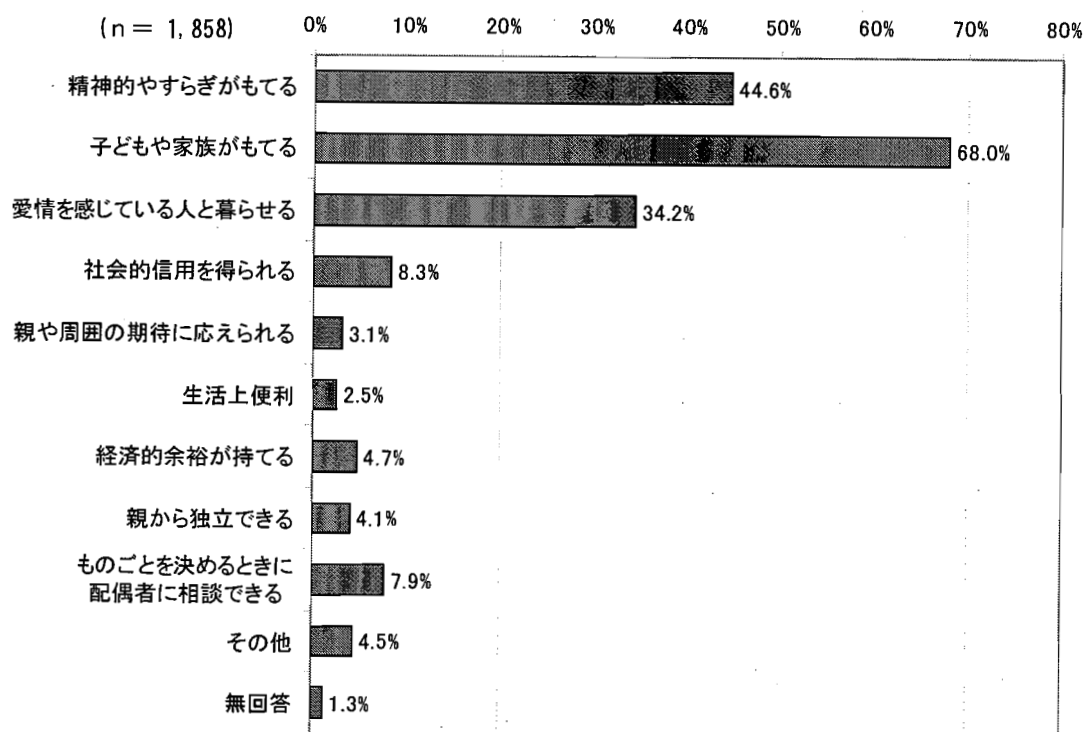


2) 結婚のよい点【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「子どもや家族がもてる」(68.0%) が最も高く、これに「精神的やすらぎがもてる」(44.6%)、「愛情を感じている人と暮らせる」(34.2%) が次いでおり、全体の大部分を占めている。

問 35 : 「結婚のよい点はどのようなことだとお考えになりますか。(2 つまでに○)」

図表 27 : 結婚のよい点 (問 35 : 単純集計)



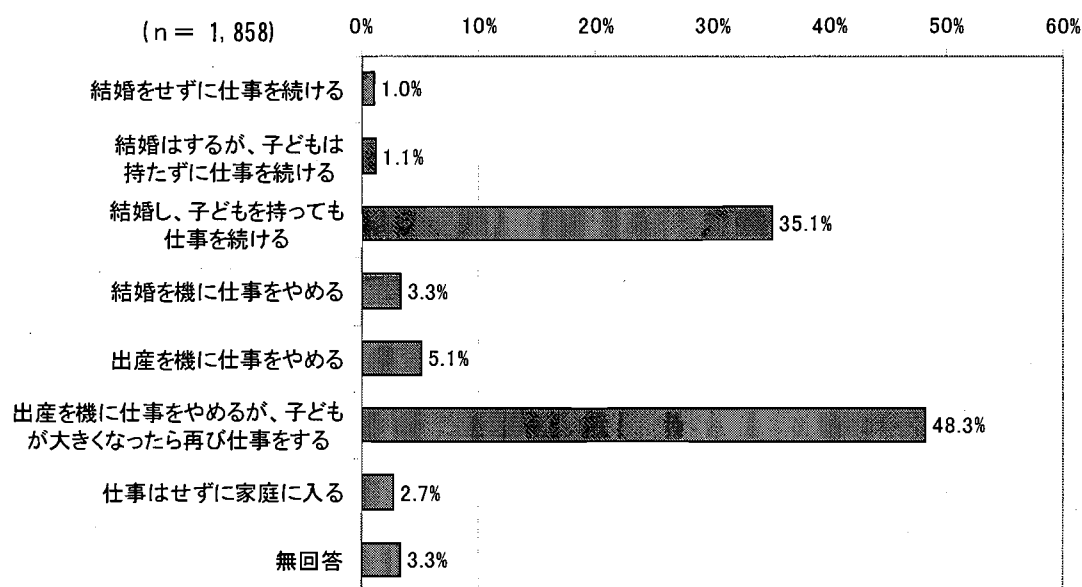
3) 理想と考える女性のライフコース【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「出産を機に仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事をする」(48.3%)が最も高く、これに「結婚し、子どもを持っても仕事を続ける」(35.1%)が次いでいる。
- 結婚している層では、『結婚していてフルタイムで就労している』で「結婚し、子どもを持っても仕事を続ける」が最も多く、「出産を機に仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事をする」の順となっているが、『結婚していて就労していない』ではこれが逆転している。

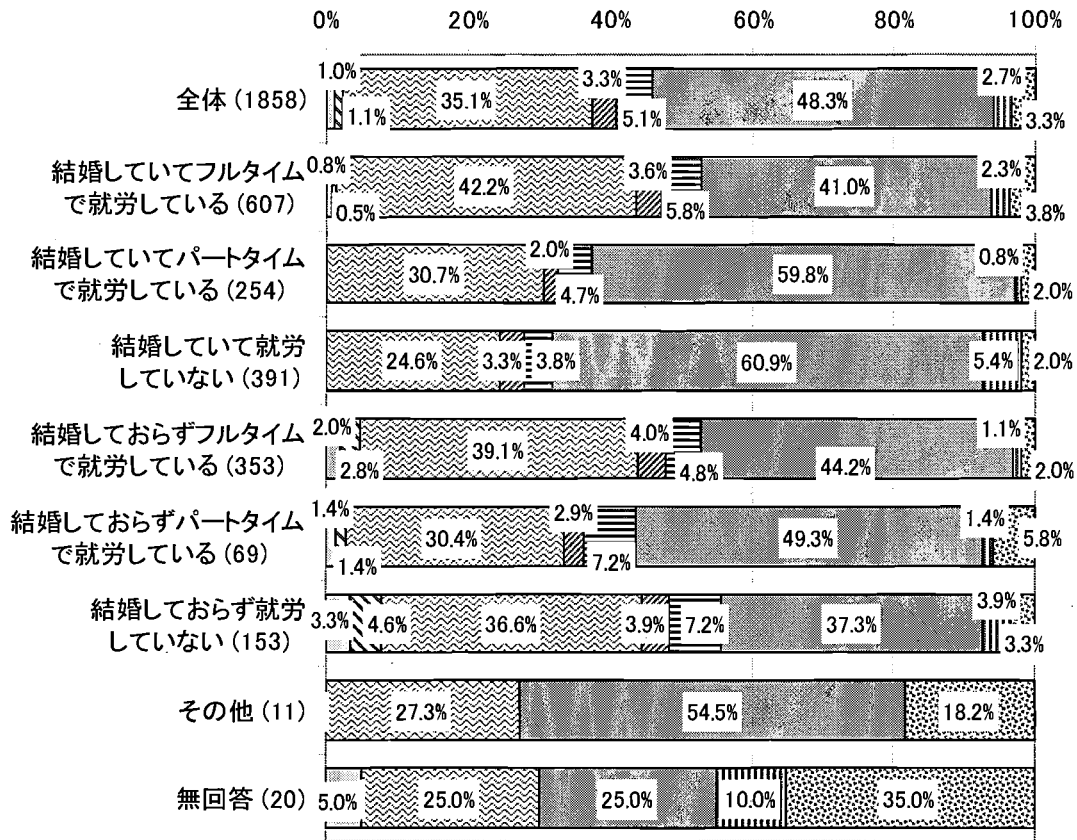
問 36：「理想と考える、女性のライフコースはどのようなものですか。(1つに○)

※男性もお答えください。」

図表 28：理想と考える女性のライフコース (問 36：単純集計)



図表 29：理想と考える女性のライフコース（問 36：婚姻状況・就労状況別）



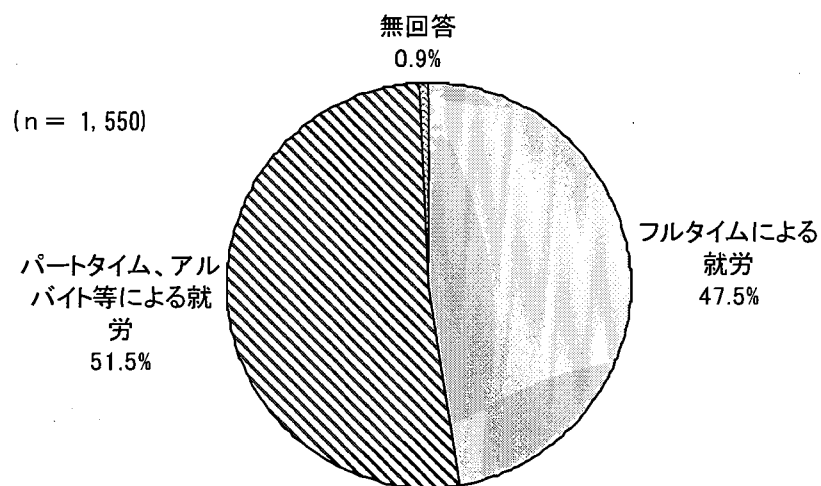
- 結婚をせずに仕事を続ける
- 結婚はするが、子どもは持たずに仕事を続ける
- 結婚し、子どもを持っても仕事を続ける
- 結婚を機に仕事をやめる
- 出産を機に仕事をやめる
- 出産を機に仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事をする
- 仕事はせずに家庭に入る
- 無回答

4) 理想と考える女性の就労形態【18歳～49歳のみ】

- ・ 「パートタイム、アルバイト等による就労」(51.5%)が「フルタイムによる就労」(47.5%)よりわずかながら高い。

問 36-1 : 「理想と考える、女性の就労形態はどのようなものですか。(1つに○)」

図表 30 : 理想と考える女性の就労形態 (問 : 36-1 単純集計)

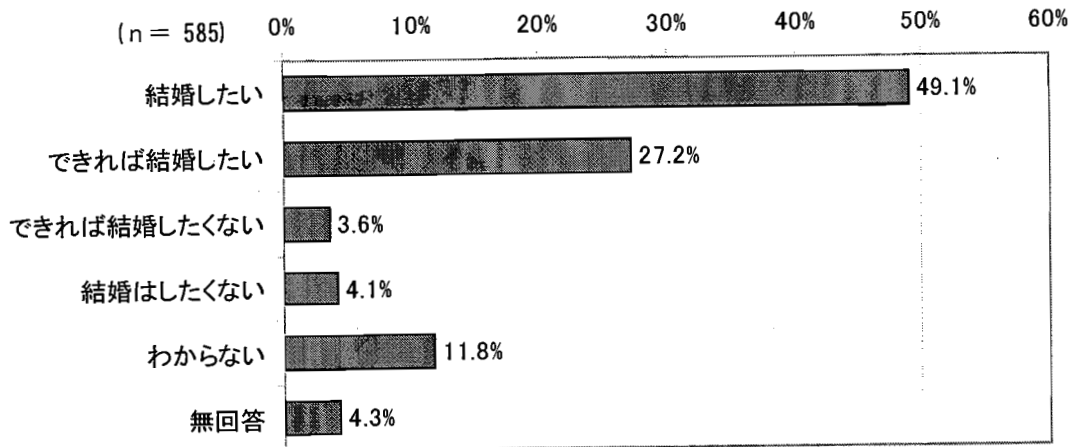


5) 将来の結婚希望【【18歳～49歳で結婚していない方のみ】

- ・ 「結婚したい」(49.1%)が最も高く、「できれば結婚したい」(27.2%)が次いでいる。

問 38 : 「将来的に結婚はしたいですか。(1つに○)」

図表 31 : 将来の結婚希望 (問 : 38 単純集計)

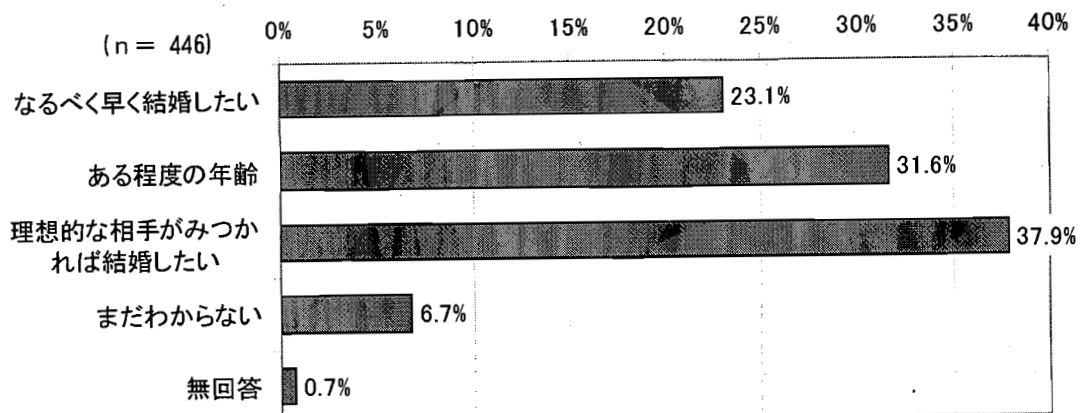


6) 結婚を希望する時期と年齢【18歳～49歳で結婚していない方のみ】

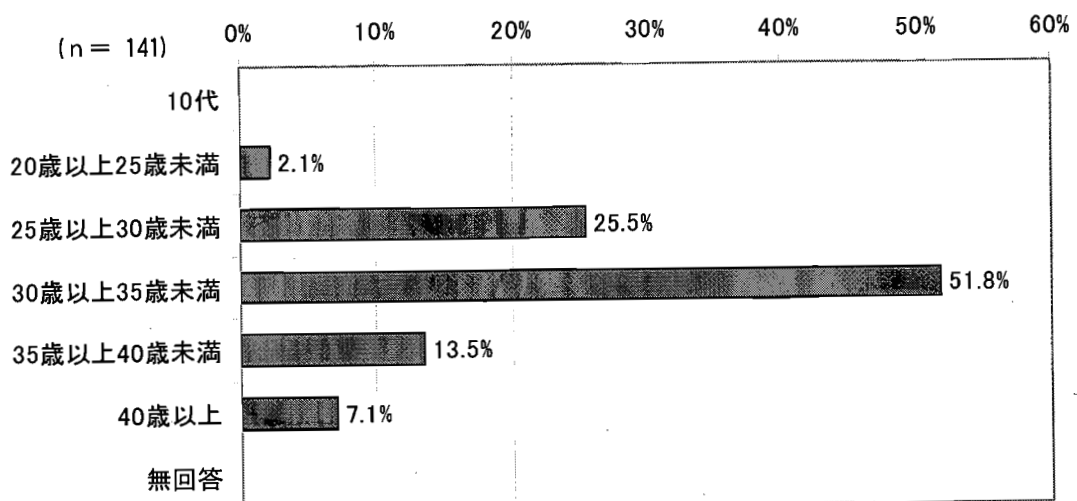
- ・ 「理想的な相手がみつければ結婚したい」(37.9%)が最も高く、「ある程度の年齢」(31.6%)が次いでいる。年齢よりも結婚相手を重視していることがうかがえる。
- ・ 結婚を希望する年齢は「30歳以上35歳未満」が51.8%で特に高い。

問 38-1 : 「いつごろ結婚したいですか。」(1つに○)

図表 32 : 結婚を希望する時期 (問 38-1 : 単純集計)



図表 33 : 結婚を希望する年齢 (問 38-1 : 単純集計)

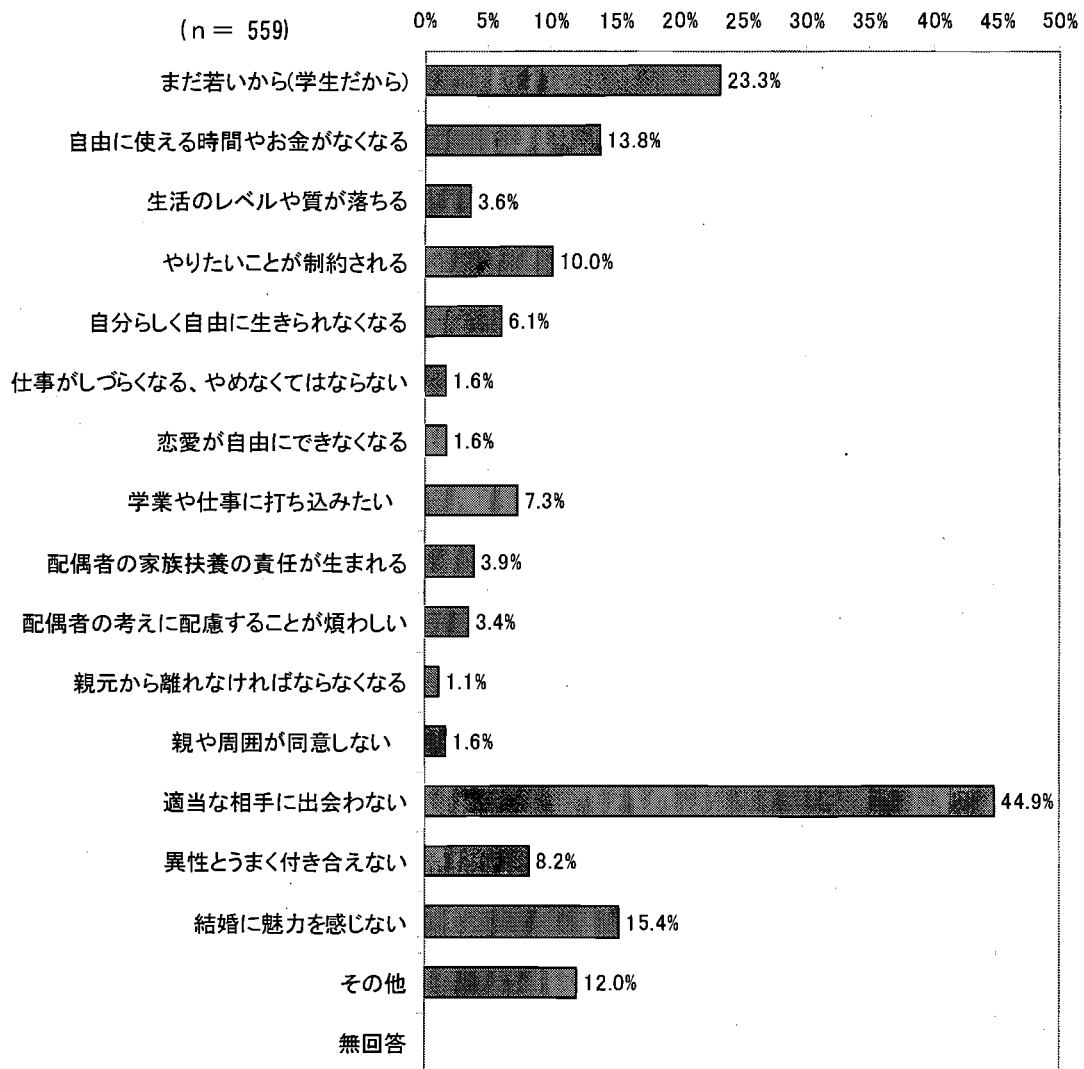


7) 結婚していない理由【18歳～49歳で結婚していない方のみ】

- ・ 全体では、「適当な相手に出会わない」(44.9%)が最も高く、これに「まだ若いから(学生だから)」(23.3%)が次いでいる。

問 37:「結婚していないのはどのような理由でしょうか。(2つまでに○)」

図表 34: 結婚していない理由 (問 37: 単純集計)



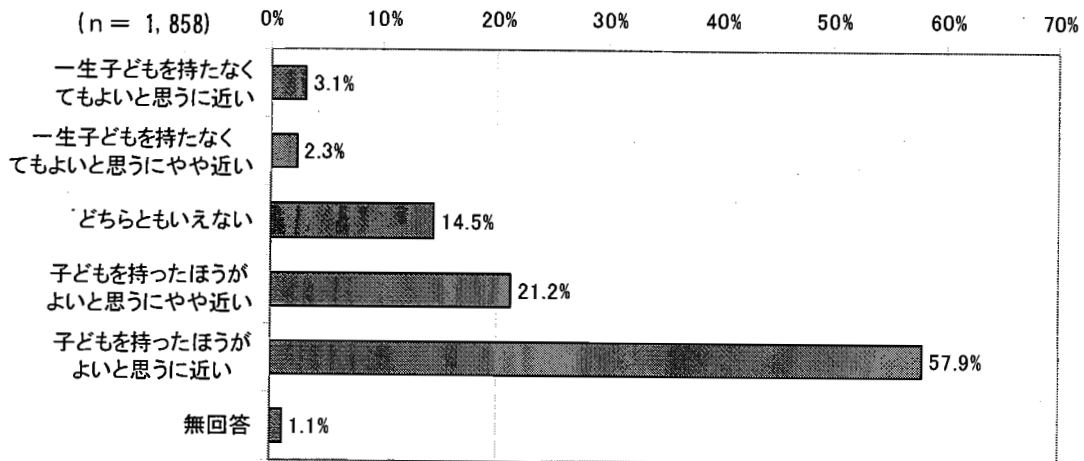
(7) 育児についての意識

1) 子どもを持つことに対する考え方【18歳～49歳のみ】

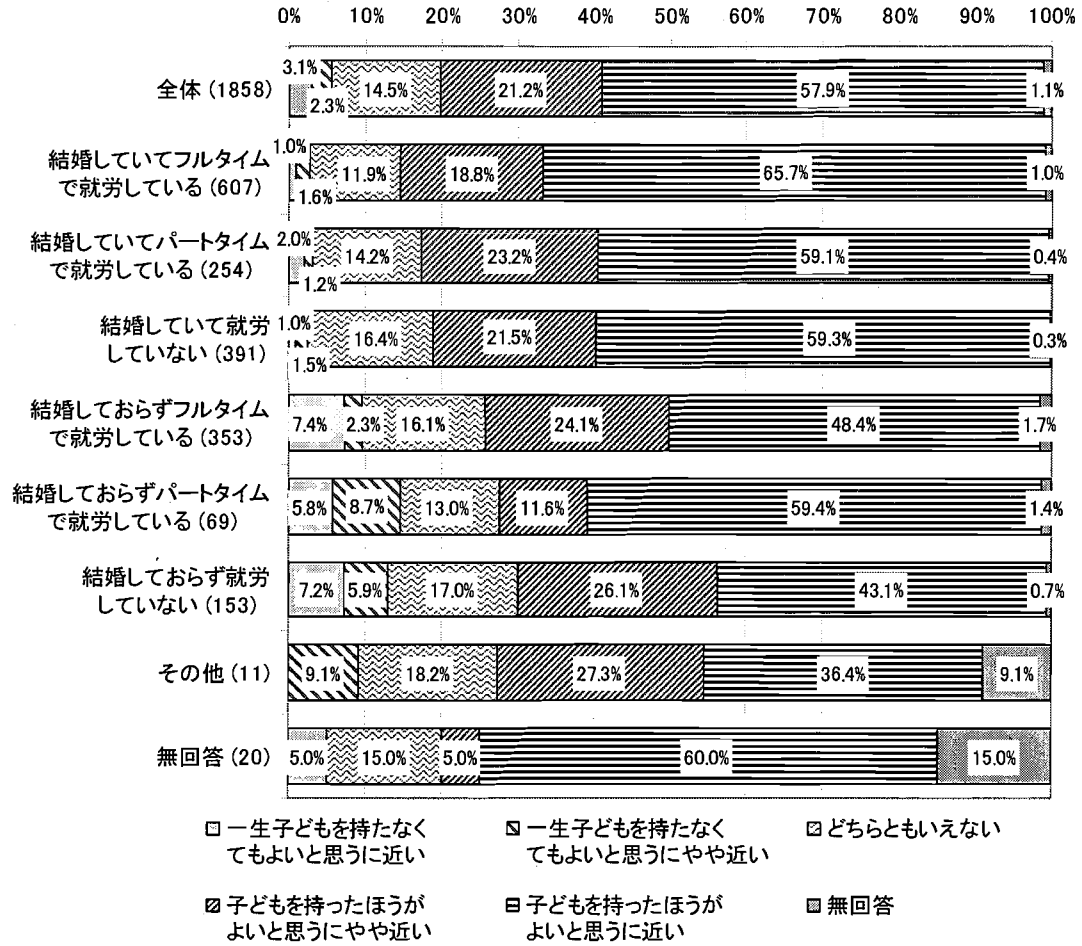
- ・ 全体では、「子どもを持ったほうがよいと思うに近い」(57.9%)が最も多く、これに「子どもを持ったほうがよいと思うにやや近い」(21.2%)が次いでいる。
- ・ 結婚している層よりも、結婚していない層において、「子どもを持ったほうがよいと思うに近い」、「子どもを持ったほうがよいと思うにやや近い」の割合が全体的に低くなっている。
- ・ また、結婚していない層では「一生子どもを持たなくてもよいと思うに近い」、「一生子どもを持たなくてもよいと思うにやや近い」の割合が、結婚している層と比べると高くなっている。

問 40 : 「子どもを持つことについて、A (一生子どもを持たなくてもよいと思う) と B (子どもを持ったほうがよいと思う) のような考え方がありますが、あなたの考えはどちらに近いですか。(あてはまる番号1つに○)」

図表 35 : 子どもを持つことに対する考え方 (問 40 : 単純集計)



図表 36：子どもを持つことに対する考え方（問 40：婚姻状況・就労状況別）

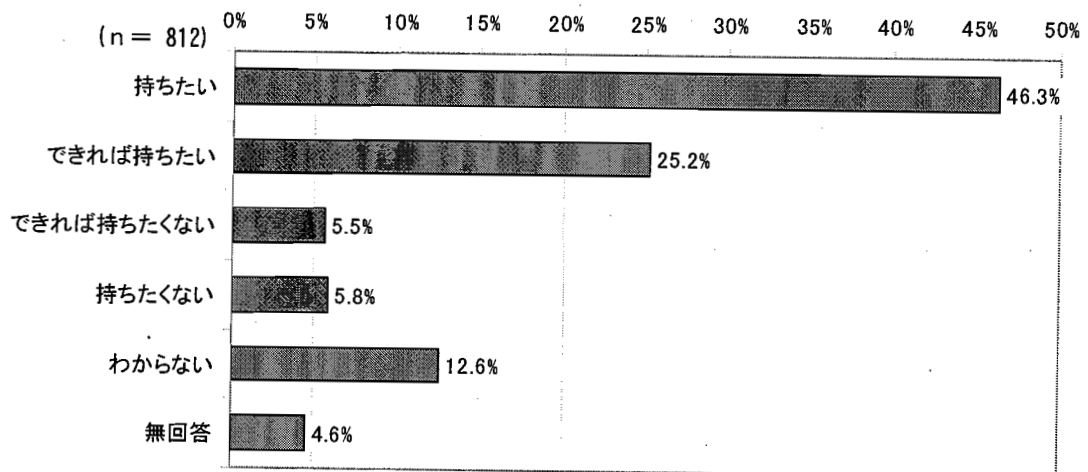


2) 将来子どもを持ちたいか【18歳～49歳で子どもがいない方のみ】

- ・ 全体では、「持ちたい」(46.3%)が最も多く、これに「できれば持ちたい」(25.2%)が次いでいる。

問 41:「将来子どもを持ちたいと思いますか。(1つに○)」

図表 37: 将来子どもを持ちたいか (問 41: 単純集計)



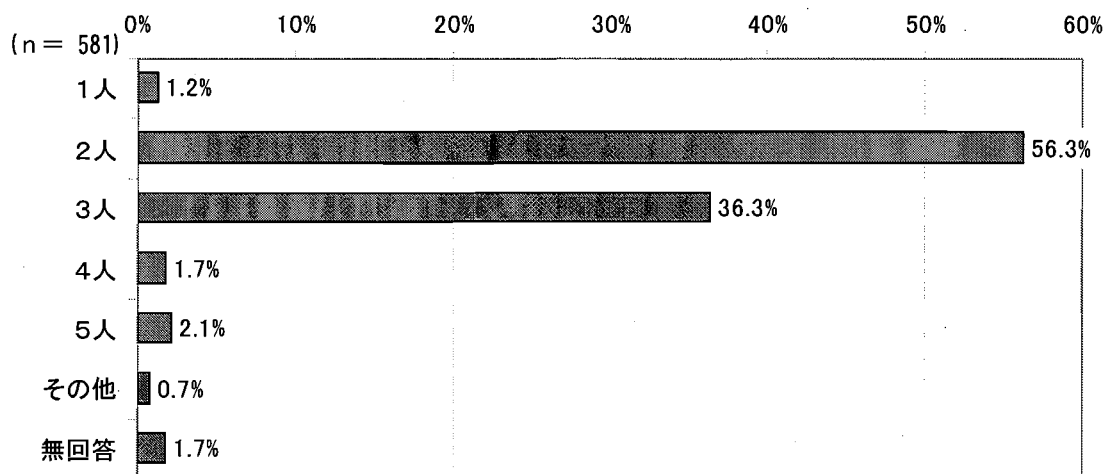
3) 持ちたい子どもの人数と持つつもりの子どもの人数

【18歳～49歳で子どものいない方のみ】

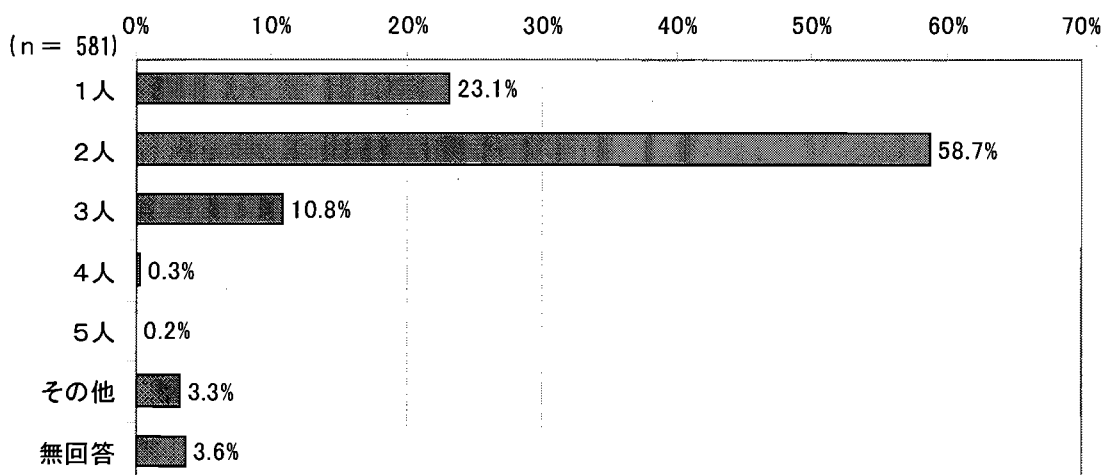
- ・ 持ちたい子どもの人数は「2人」が56.3%、「3人」が36.3%の順になっているが、持つつもり的人数では「2人」は58.7%でほぼ同程度であるが、「3人」の割合が10.8%と低くなっており、「1人」の割合が23.1%と高くなっている。希望よりも現実に持つつもり的人数の方が少なくなっていることがうかがえる。

問 41-2: 「あなたにとって理想的と考える子どもの人数は何人ですか。また、あなたは実際に何人の子どもの持つつもりですか。(それぞれ1つに○)」

図表 38: 持ちたい子どもの人数 (問 41-2: 単純集計)



図表 39: 持つつもりの子どもの人数 (問 41-2: 単純集計)

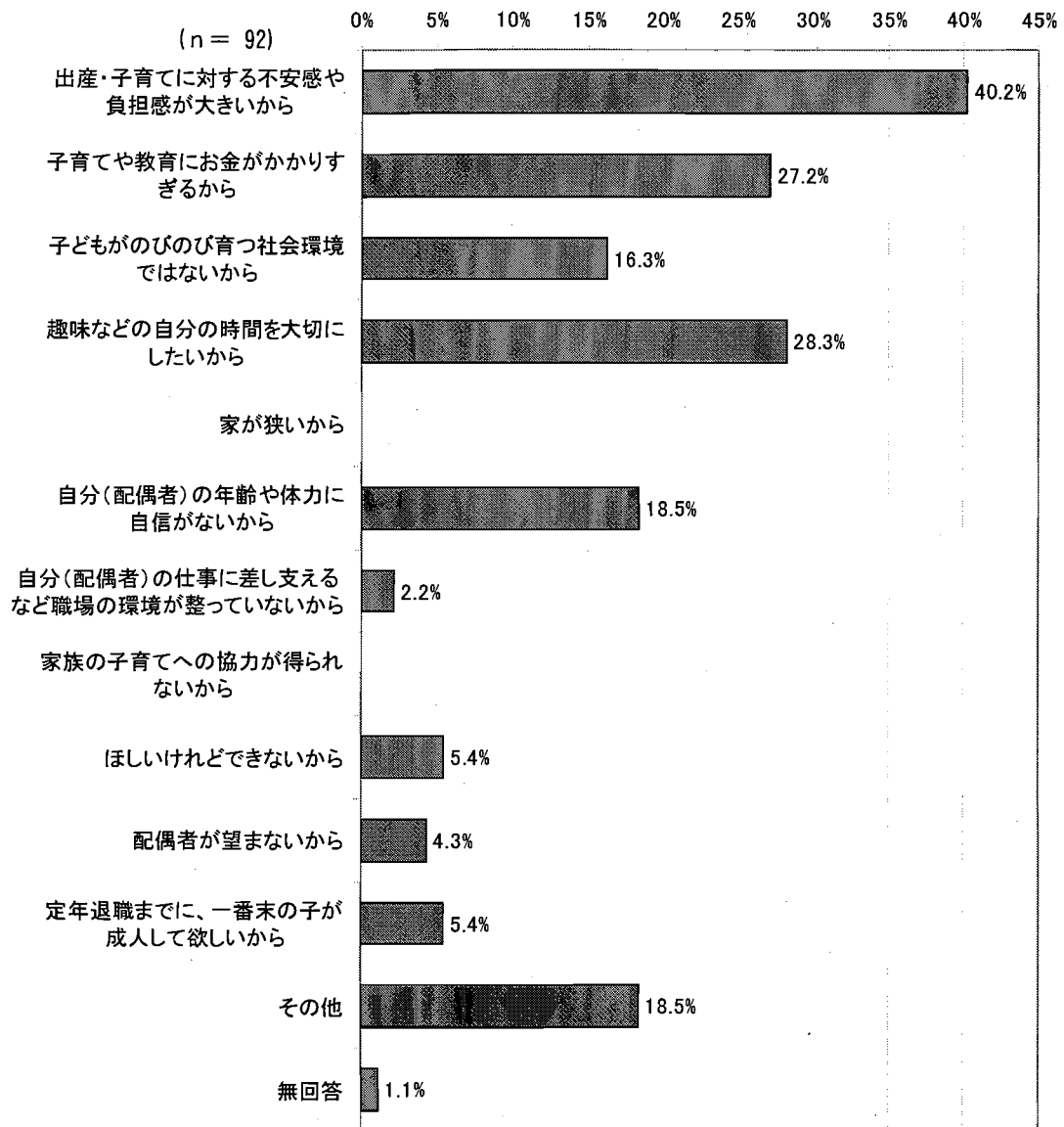


4) 子どもを持ちたくない理由

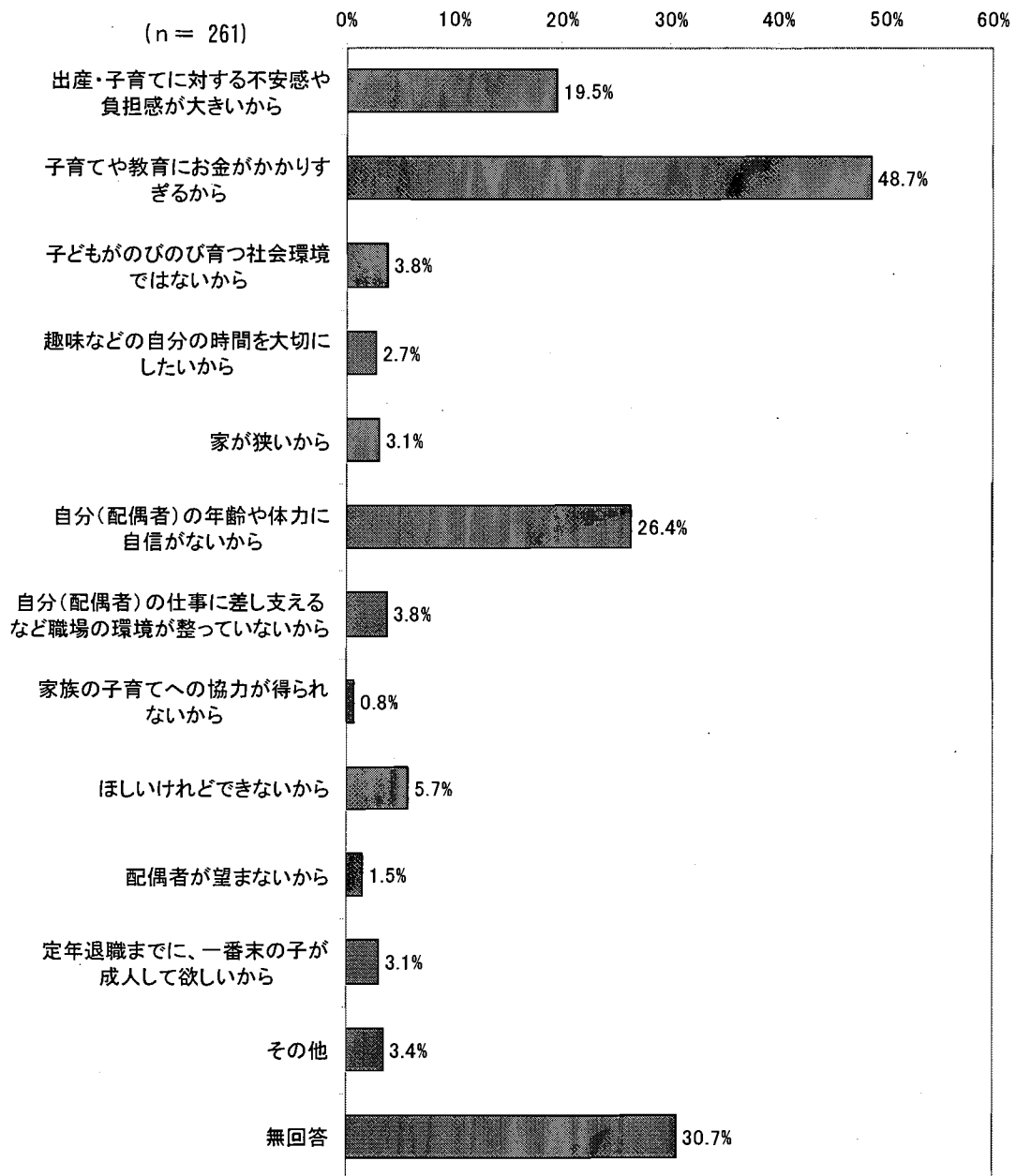
- ・ 子どもを持ちたくないと思っている人について、全体では、「出産・子育てに対する不安や負担感が大きいから」(40.2%)と最も多く、これに「趣味などの自分の時間を大切にしたいから」(28.3%)、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」(27.2%)が次いでいる。
- ・ 持ちたい子どもの人数が理想より少ない人については、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」(48.7%)と最も多く、これに「自分(配偶者)の年齢や体力に自信がないから」(26.4%)、「出産・子育てに対する不安や負担感が大きいから」(19.5%)が次いでいる。
- ・ いずれも、子育てを精神的、経済的に負担と感じている割合が高い。

問 41-3:「子どもを持ちたくないと思うのはどうしてですか。また、理想的な子どもの人数より、持つつもりの子どもの人数が少ないのはどうしてですか。(2つまでに○)」

図表 40：子どもを持ちたくない理由（問 41-3：単純集計）



図表 41：持ちたい子どもの人数が理想より少ない理由（問 41-3：単純集計）



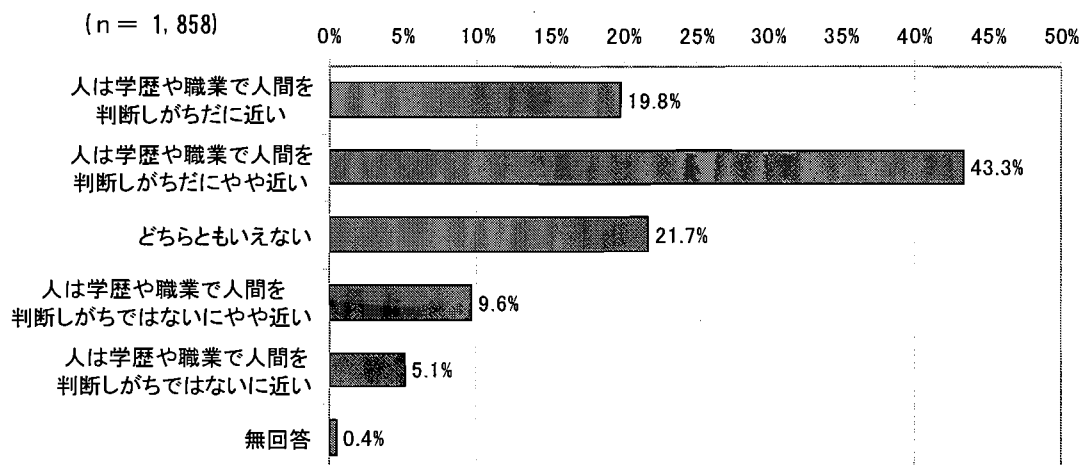
(8) 仕事についての意識

1) 学歴や職業での人間の判断【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「人は学歴や職業で人間を評価しがちだにやや近い」(43.3%)が最も多く、これに「どちらともいえない」(21.7%)、「人は学歴や職業で人間を評価しがちだに近い」(19.8%)と次いでいる。

問 23：「職業について、A（人は学歴や職業で人間を判断しがちだ）とB（人は学歴や職業で人間を判断しがちではない）のような考え方がありますが、あなたの考えはどちらに近いですか。（5段階で分けたとき、最も近い番号1つに○）」

図表 42：学歴や職業での人間の判断（問 23：単純集計）

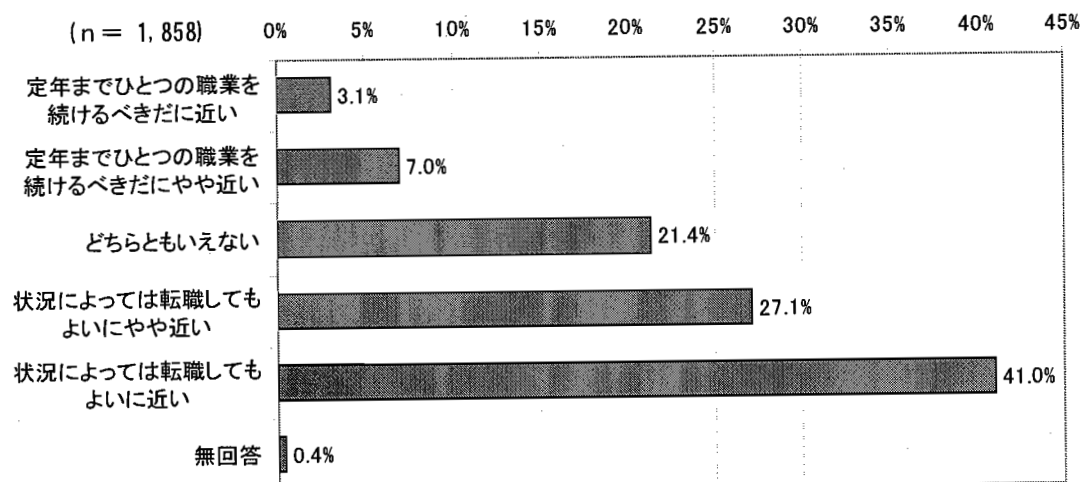


2) 転職に対する考え方【18歳～49歳のみ】

- 全体では「状況によっては転職してもよいに近い」(41.0%)が最も高く、これに「状況によっては転職してもよいにやや近い」(27.1%)、「どちらともいえない」(21.4%)と次いでおり、この3点で9割を占めている。

問23：「職業について、A（定年までひとつの職業を続けるべきだ）とB（状況によっては転職してもよい）のような考え方がありますが、あなたの考えはどちらに近いですか。（5段階で分けたときして、最も近い番号1つに○）」

図表 43：転職に対する考え方（問23：単純集計）

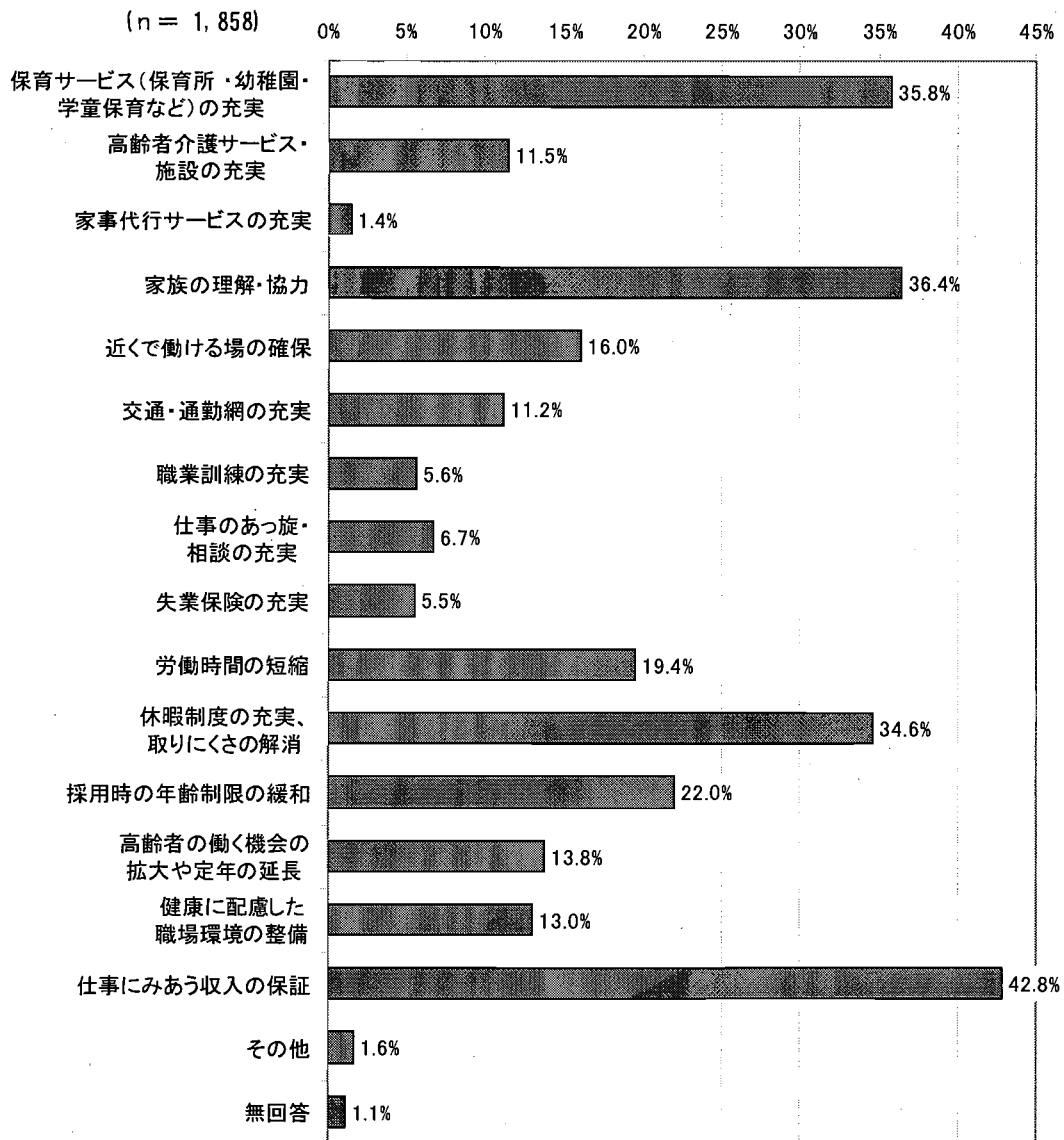


3) 仕事や職業を持つために整っていたほうがよい条件【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「仕事にみあう収入の保証」(42.8%)が最も高く、これに「家族の理解・協力」(36.4%)、「保育サービス(保育所・幼稚園・学童保育など)の充実」(35.8%)「休暇制度の充実、取りにくさの解消」(34.6%)がほぼ同割合で次いでいる。
- 家族の協力など家庭内における条件、保育サービスなど育児支援における条件、休暇制度の充実、職場環境における条件など、整っていたほうがよいと思われる条件は様々な分野にわたっている。

問 24:「仕事や職業を持つには、どのような条件が整っていたほうがよいと思いますか。(3つまでに○)」

図表 44: 仕事や職業を持つために整っていたほうがよい条件 (問 24: 単純集計)

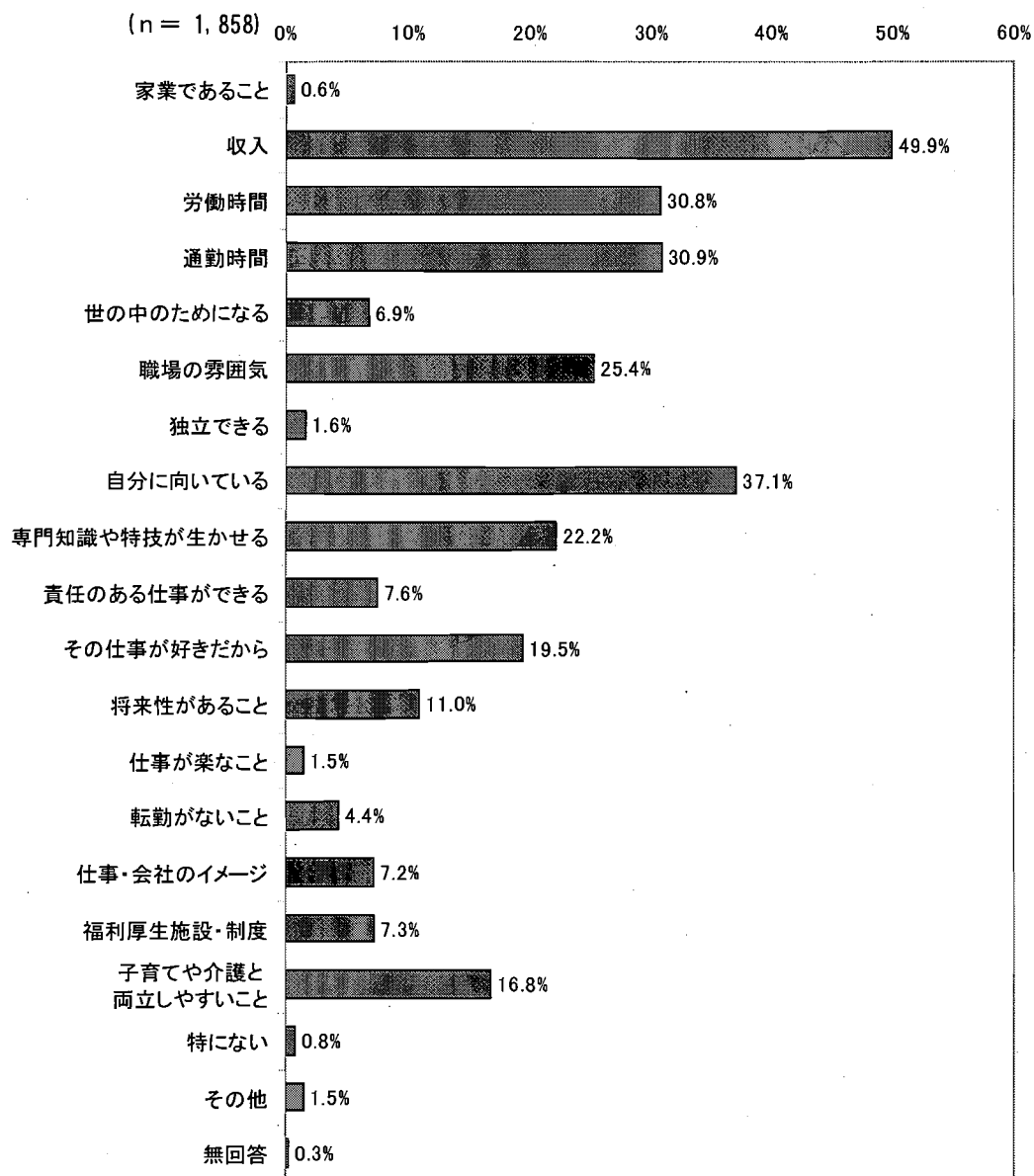


4) 職業選択に際して重視すること【18歳～49歳のみ】

- ・ 全体では、「収入」(49.9%)が最も高く、これに「自分に向いている」(37.1%)が次いでおり、「通勤時間」(30.9%)、「労働時間」(30.8%)が同割合となっている。
- ・ 収入や就労条件とともに、「自分に向いている」や「専門性や特技が生かせる」など、自身のキャリアやスキルを重視している割合も高い。

問 25：「あなたは、職業を選ぶときにどのようなことを重視しますか、またはしましたか。
(3つまでに○)」

図表 45：職業選択に際して重視すること（問 25：単純集計）

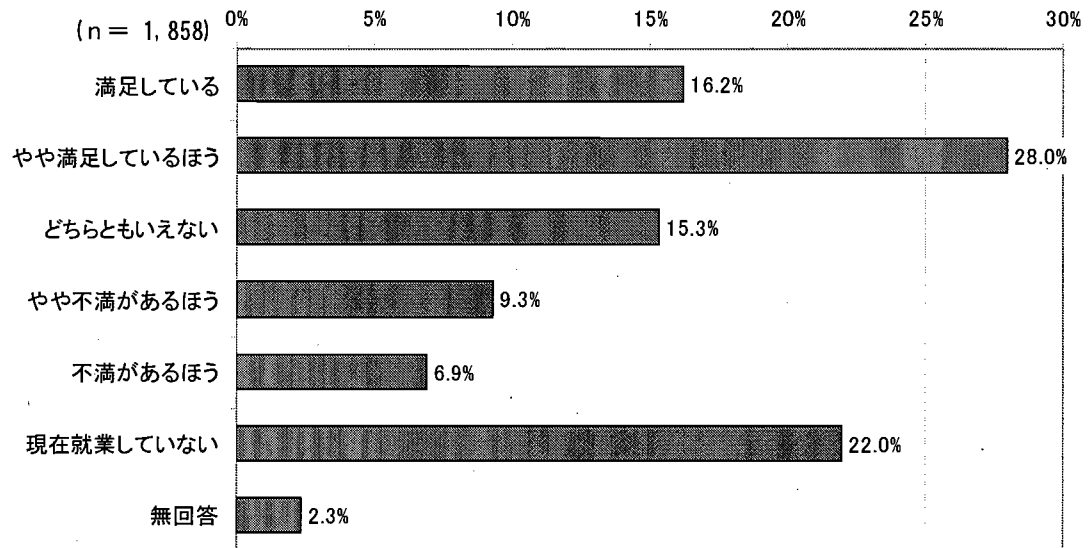


5) 仕事に対する満足感【18歳～49歳のみ】

- 全体では、「やや満足しているほう」(28.0%)が最も高く、「現在就労していない」を除くと、「満足しているほう」(16.2%)、「どちらともいえない」(15.3%)が同割合で次いでいる。

問 26:「あなたは全体として今の仕事に満足しているほうですか、それとも不満のあるほうですか。(1つに○)」

図表 46: 仕事に対する満足感 (問 26: 単純集計)



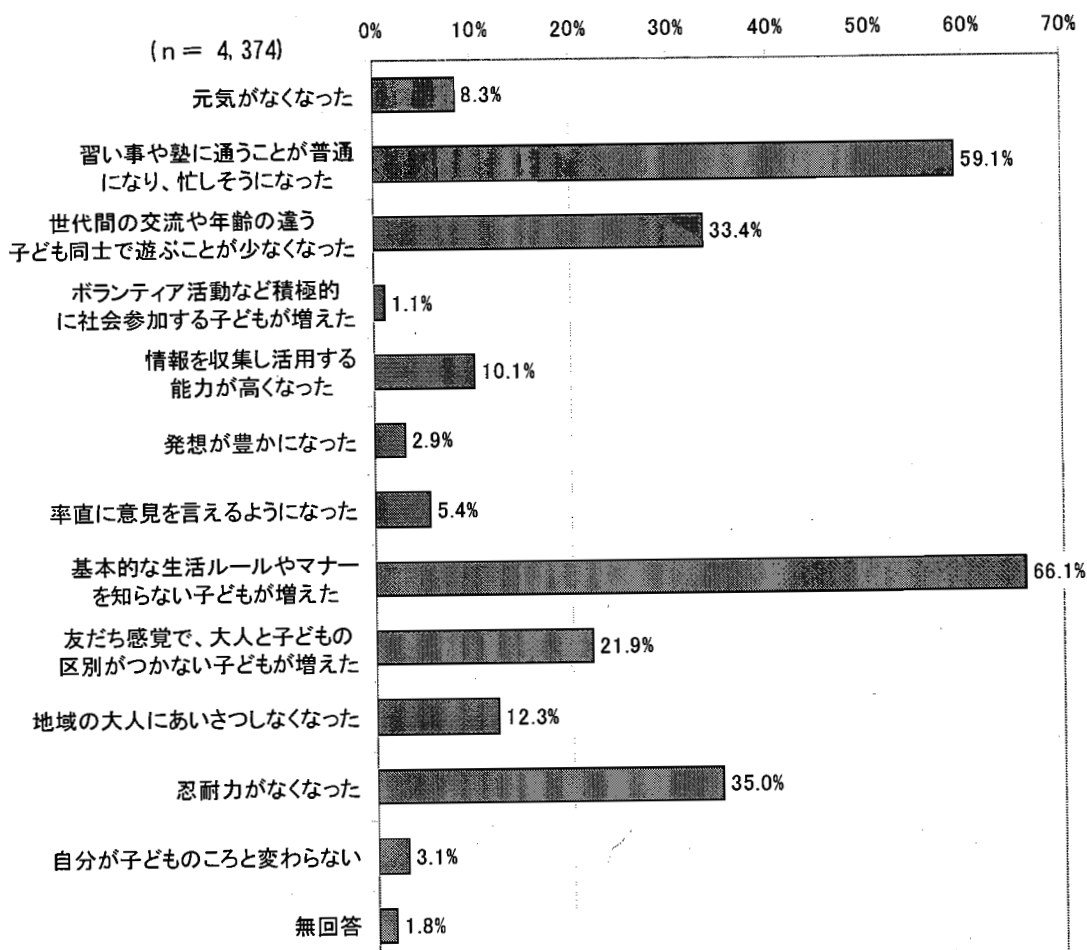
2. 2 子どもや子育てを取り巻く環境

(1) 最近の子どもについてどう思うか

- ・ 全体では、「基本的な生活ルールやマナーを知らない子どもが増えた」(66.1%)が最も多く、これに「習い事や塾に通うことが普通になり、忙しそうになった」(59.1%)が次いでいる。
- ・ 年齢別にみると、『45歳以上 50歳未満』以降の層で、「世代間の交流や年齢の違う子ども同士で遊ぶことが少なくなった」の割合が高くなる傾向がみられる。
- ・ また、「基本的な生活ルールやマナーを知らない子どもが増えた」は各層で最も高い割合を占めているが、最も子育て世代が多いとかがえる30歳以上から45歳未満までの層において、その割合が他の層よりも1割程度低くなっている。

問 16：「最近の子どもについてどう思いますか。(3つまでに○)」

図表 47：最近の子どもについてどう思うか (問 16：単純集計)



図表 48：最近の子どもについてどう思うか（問 16：年齢別）

	全体	元気がなくな った	習い事や塾 に通うことが 普通になり、 忙しそう になった	世代間の交 流や年齢の 違う子ども 同士で遊ぶ ことが少なくな った	ボランティア 活動など積 極的に社会 参加する子 どもが増え た	情報を収集 し活用する 能力が高くな った	発想が豊か になった	率直に意見 を言えるよ うになった
全体	4374 (1.20)	364 (8.3%)	2586 (59.1%)	1461 (33.4%)	47 (1.1%)	441 (10.1%)	129 (2.9%)	238 (5.4%)
18歳以上25歳未満	193 (0.93)	13 (6.7%)	108 (56.0%)	32 (16.6%)	2 (1.0%)	19 (9.8%)	3 (1.6%)	3 (1.6%)
25歳以上30歳未満	231 (0.97)	21 (9.1%)	113 (48.9%)	39 (16.9%)	5 (2.2%)	35 (15.2%)	4 (1.7%)	7 (3.0%)
30歳以上35歳未満	335 (1.05)	27 (8.1%)	203 (60.6%)	68 (20.3%)	5 (1.5%)	35 (10.4%)	5 (1.5%)	9 (2.7%)
35歳以上40歳未満	413 (1.13)	53 (12.8%)	251 (60.8%)	99 (24.0%)	5 (1.2%)	36 (8.7%)	11 (2.7%)	12 (2.9%)
40歳以上45歳未満	371 (1.22)	25 (6.7%)	264 (71.2%)	85 (22.9%)	7 (1.9%)	49 (13.2%)	6 (1.6%)	15 (4.0%)
45歳以上50歳未満	315 (1.20)	37 (11.7%)	178 (56.5%)	99 (31.4%)	1 (0.3%)	44 (14.0%)	4 (1.3%)	15 (4.8%)
50歳以上	2491 (1.28)	188 (7.5%)	1457 (58.5%)	1028 (41.3%)	22 (0.9%)	220 (8.8%)	95 (3.8%)	177 (7.1%)
無回答	25 (1.08)	0 (0.0%)	12 (48.0%)	11 (44.0%)	0 (0.0%)	3 (12.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 49：(続き) 最近の子どもについてどう思うか（問 16：年齢別）

	全体	基本的な生 活ルールや マナーを知ら ない子ども が増えた	友だち感覚 で、大人と 子どもの区 別がつかない 子どもが増 えた	地域の大人 にあいさつ しなくなった	忍耐力がな くなった	自分が子ども のころと変 わらない	無回答
全体	4374 (1.40)	2892 (66.1%)	958 (21.9%)	539 (12.3%)	1532 (35.0%)	135 (3.1%)	79 (1.8%)
18歳以上25歳未満	193 (1.54)	138 (71.5%)	47 (24.4%)	22 (11.4%)	72 (37.3%)	16 (8.3%)	2 (1.0%)
25歳以上30歳未満	231 (1.56)	166 (71.9%)	67 (29.0%)	20 (8.7%)	90 (39.0%)	16 (6.9%)	2 (0.9%)
30歳以上35歳未満	335 (1.44)	215 (64.2%)	81 (24.2%)	28 (8.4%)	133 (39.7%)	22 (6.6%)	3 (0.9%)
35歳以上40歳未満	413 (1.36)	239 (57.9%)	93 (22.5%)	54 (13.1%)	149 (36.1%)	24 (5.8%)	2 (0.5%)
40歳以上45歳未満	371 (1.31)	221 (59.6%)	101 (27.2%)	38 (10.2%)	111 (29.9%)	14 (3.8%)	2 (0.5%)
45歳以上50歳未満	315 (1.46)	223 (70.8%)	90 (28.6%)	24 (7.6%)	118 (37.5%)	5 (1.6%)	1 (0.3%)
50歳以上	2491 (1.39)	1677 (67.3%)	476 (19.1%)	352 (14.1%)	853 (34.2%)	38 (1.5%)	63 (2.5%)
無回答	25 (1.08)	13 (52.0%)	3 (12.0%)	1 (4.0%)	6 (24.0%)	0 (0.0%)	4 (16.0%)

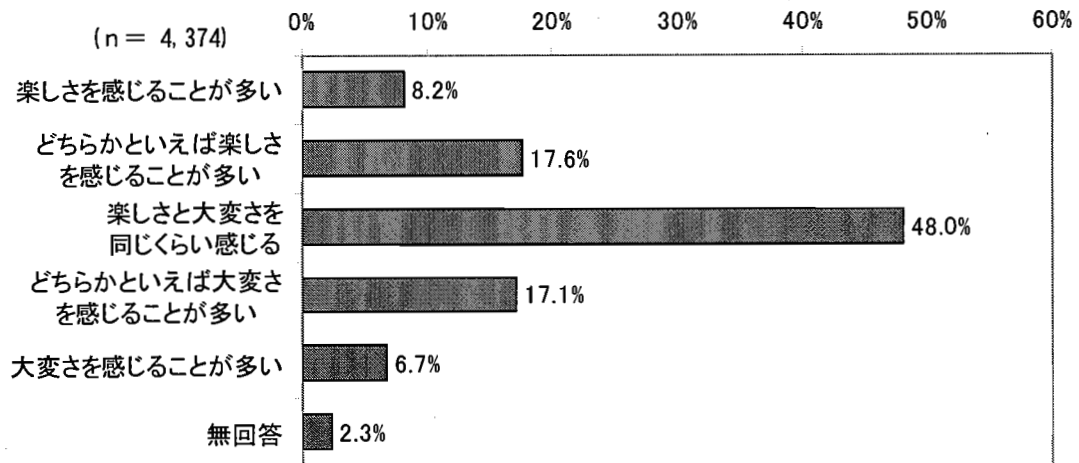
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

(2) 周りの人の子育ての状況

- 「楽しさと大変さを同じくらい感じる」(48.0%) が特に高くなっており、これに「どちらかといえば楽しさを感じることが多い」(17.6%)、「どちらかといえば大変さを感じるが多い」(17.1%) と次いでおり、楽しさと大変さを感じている割合は、ほぼ半々となっている。

問 17: 「子育てをしていて、または、まわりで子育てをしている人を見て、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いですか。(1つに○)」

図表 50: 周りの人の子育ての状況 (問 17: 単純集計)

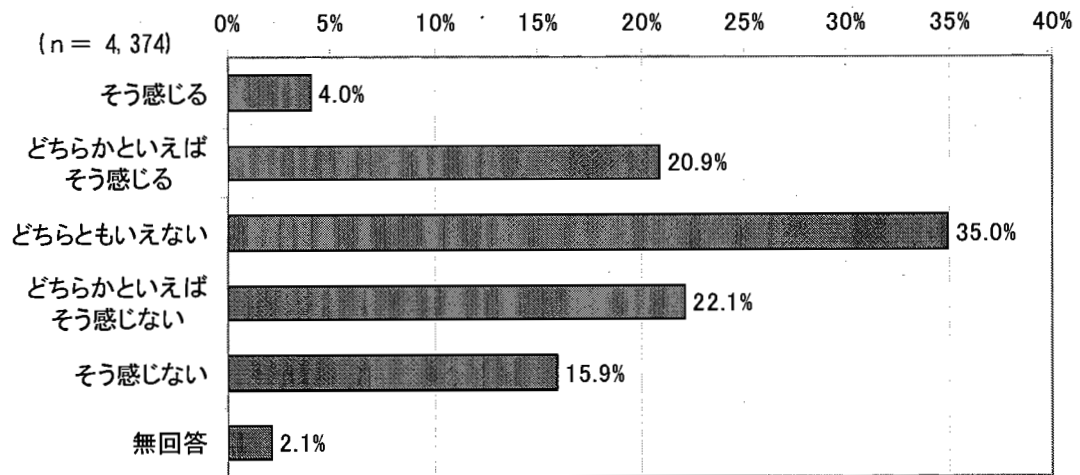


(3) 周りの子育て世代は地域から見守られているか

- 全体では、「どちらともいえない」(35.0%)が最も高く、これに「どちらかといえばそう感じない」(22.1%)、「どちらかといえばそう感じる」(20.9%)が次いでいる。

問18:「子育てをしていて、または、まわりで子育てをしている人を見て、子育て家庭が地域社会から見守られている、支えられていると感じますか。(1つに○)」

図表 51: 周りの子育て世代は地域から見守られているか (問18: 単純集計)

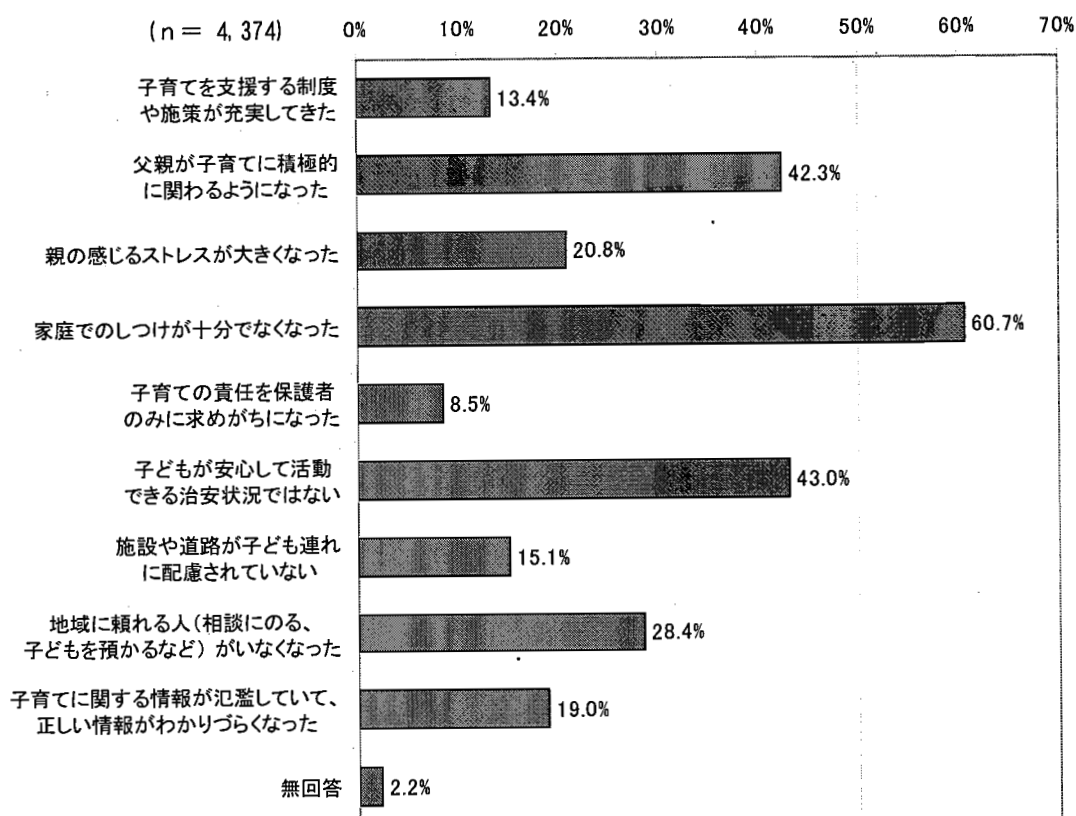


(4) 子育てや子育て環境について

- ・ 「家庭でのしつけが十分でなくなった」(60.7%) が最も多く、これに「子どもが安心して活動できる治安状況ではない」(43.0%) が次いでいる。また、育児環境のポジティブな面である、「父親が子育てに積極的に関わるようになった」(42.3%) が3位となっている。
- ・ 「地域に頼れる人(相談にのる、子どもを預かるなど)がいなくなった」が28.4%と比較的高く、地域内での支援も求められていることがうかがえる。

問 19：「最近の子育てや子育て環境についてどう感じていますか。(3つまでに○)」

図表 52：育児環境について (問 19：単純集計)

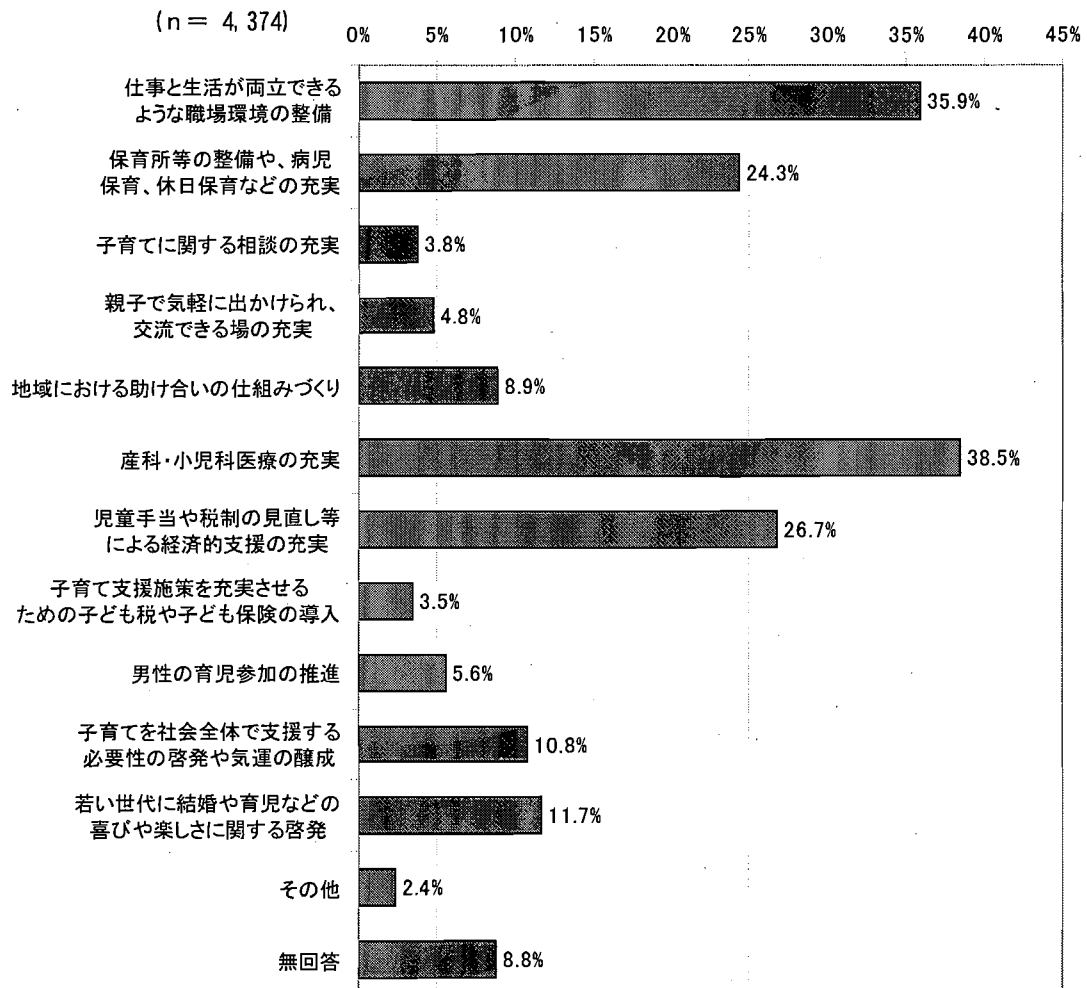


(5) 子育てしやすい社会に必要なこと

- ・ 「産科・小児科医療の充実」(38.5%)と「仕事と生活が両立できるような職場環境の整備」(35.9%)がほぼ同割合で多く、これに「児童手当や税制の見直し等による経済的支援の充実」(26.7%)と「保育所等の整備や、病児保育、休日保育などの充実」(24.3%)が同割合で次いでいる。
- ・ 医療や保育サービスの充実、職場環境の整備、経済的支援の3点が、子育てしやすい社会に特に必要と考えられていることがうかがえる。

問 20:「子どもを産み育てやすい社会にするために、どのようなことが重要だと思いますか。(2つまでに○)」

図表 53 : 子育てしやすい社会に必要なこと (問 20 : 単純集計)



2. 3 支援への取り組み

【設問の一部は18歳以上49歳以下の方のみ】

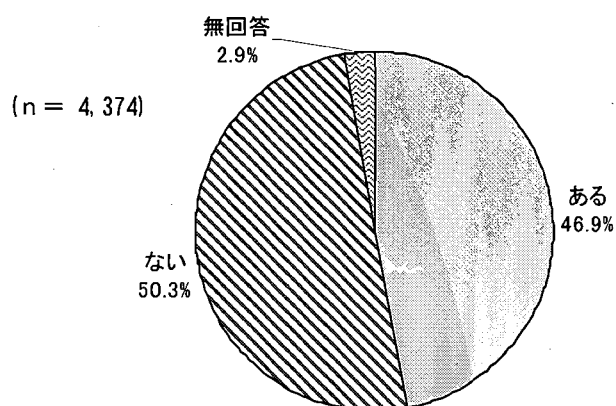
(1) 子どもや子育て支援への関わり方と今後の意向

1) 赤ちゃんの世話をしたことがあるか【18歳～49歳のみ】

- ・ 全体では、「ない」(50.3%)が最も多く、これに「ある」(46.9%)が次いでいる。

問39:「お子さんがいる方は、お子さんが生まれる前に、お子さんがいらっしやらない方は今までに、赤ちゃんのおむつをかえたり、食事をさせたりしたことがありますか。(1つに○)」

図表 54: 赤ちゃんの世話をしたことがあるか (問39: 単純集計)

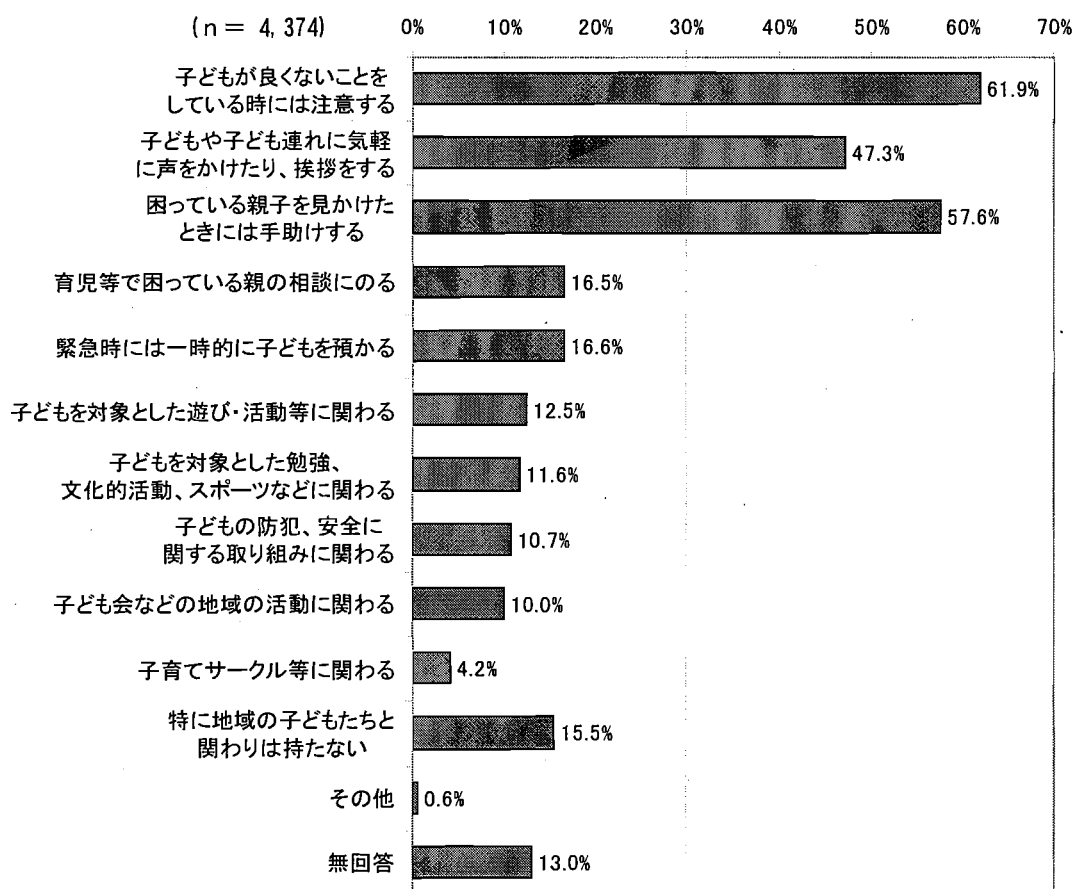


2) 子どもへの現在の関わり方

- 全体では、「子どもが良くないことをしている時には注意する」(61.9%)、「困っている親子を見かけたときには手助けする」(57.6%) がほぼ同割合で多く、これに「子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする」(47.3%) が次いでいる。
- この3点がそれぞれ5割程度もしくはそれ以上にのぼっており、地域の子どもや子育て家庭を支援する意識が、ある程度醸成されているものとうかがえる。
- これを年齢別にみると、『30歳以上35歳未満』以上の層で特に上記3点の割合が高く、実際の子育て世代、もしくは子育て経験者において、子どもや子育て支援に関わりへの意識が特に高いことがうかがえる。
- 性別にみると、やはり上記3点の割合が高く、女性の方が若干、割合が高いものの、男性においても、特に「子どもが良くないことをしている時には注意する」、「困っている親子を見かけたときには手助けする」においては5割を超えている。

問 21: 「子どもへの関わりについて、自分で現在やっているものは「現在」に、これからやってみたいことには「今後」に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)」

図表 55 : 子どもへの現在の関わり方 (問 21 : 単純集計)



図表 56：子どもへの現在の関わり方（問 21：年齢別）

	全体	子どもが良くないことをしている時には注意する	子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	困っている親子を見かけたときには手助けする	育児等で困っている親の相談にのる	緊急時には一時的に子どもを預かる	子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる
全体	4374 (2.24)	2708 (61.9%)	2067 (47.3%)	2518 (57.6%)	721 (16.5%)	725 (16.6%)	547 (12.5%)	507 (11.6%)
18歳以上25歳未満	193 (1.32)	54 (28.0%)	48 (24.9%)	74 (38.3%)	15 (7.8%)	13 (6.7%)	25 (13.0%)	25 (13.0%)
25歳以上30歳未満	231 (1.87)	93 (40.3%)	79 (34.2%)	131 (56.7%)	48 (20.8%)	25 (10.8%)	35 (15.2%)	21 (9.1%)
30歳以上35歳未満	335 (2.32)	193 (57.6%)	142 (42.4%)	190 (56.7%)	78 (23.3%)	71 (21.2%)	62 (18.5%)	41 (12.2%)
35歳以上40歳未満	413 (2.69)	275 (66.6%)	202 (48.9%)	256 (62.0%)	105 (25.4%)	101 (24.5%)	94 (22.8%)	79 (19.1%)
40歳以上45歳未満	371 (2.61)	258 (69.5%)	161 (43.4%)	230 (62.0%)	73 (19.7%)	93 (25.1%)	81 (21.8%)	74 (19.9%)
45歳以上50歳未満	315 (2.41)	236 (74.9%)	131 (41.6%)	184 (58.4%)	57 (18.1%)	50 (15.9%)	46 (14.6%)	54 (17.1%)
50歳以上60歳未満	810 (2.09)	495 (61.1%)	365 (45.1%)	472 (58.3%)	118 (14.6%)	99 (12.2%)	60 (7.4%)	84 (10.4%)
60歳以上70歳未満	902 (2.25)	601 (66.6%)	497 (55.1%)	545 (60.4%)	118 (13.1%)	139 (15.4%)	64 (7.1%)	61 (6.8%)
70歳以上	779 (2.22)	491 (63.0%)	432 (55.5%)	429 (55.1%)	106 (13.6%)	131 (16.8%)	77 (9.9%)	65 (8.3%)
無回答	25 (1.64)	12 (48.0%)	10 (40.0%)	7 (28.0%)	3 (12.0%)	3 (12.0%)	3 (12.0%)	3 (12.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 57：(続き) 子どもへの現在の関わり方（問 21：年齢別）

	全体	子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	子ども会などの地域の活動に関わる	子育てサークル等に関わる	特に地域の子どもたちと関わりは持たない	その他	無回答
全体	4374 (0.54)	469 (10.7%)	436 (10.0%)	184 (4.2%)	676 (15.5%)	25 (0.6%)	570 (13.0%)
18歳以上25歳未満	193 (0.65)	6 (3.1%)	7 (3.6%)	3 (1.6%)	54 (28.0%)	2 (1.0%)	53 (27.5%)
25歳以上30歳未満	231 (0.52)	7 (3.0%)	9 (3.9%)	17 (7.4%)	43 (18.6%)	0 (0.0%)	45 (19.5%)
30歳以上35歳未満	335 (0.60)	31 (9.3%)	37 (11.0%)	36 (10.7%)	50 (14.9%)	0 (0.0%)	46 (13.7%)
35歳以上40歳未満	413 (0.60)	47 (11.4%)	58 (14.0%)	35 (8.5%)	61 (14.8%)	2 (0.5%)	43 (10.4%)
40歳以上45歳未満	371 (0.69)	68 (18.3%)	84 (22.6%)	20 (5.4%)	47 (12.7%)	1 (0.3%)	36 (9.7%)
45歳以上50歳未満	315 (0.56)	45 (14.3%)	56 (17.8%)	8 (2.5%)	33 (10.5%)	1 (0.3%)	32 (10.2%)
50歳以上60歳未満	810 (0.46)	65 (8.0%)	53 (6.5%)	15 (1.9%)	138 (17.0%)	3 (0.4%)	98 (12.1%)
60歳以上70歳未満	902 (0.46)	88 (9.8%)	67 (7.4%)	27 (3.0%)	141 (15.6%)	6 (0.7%)	87 (9.6%)
70歳以上	779 (0.55)	108 (13.9%)	62 (8.0%)	21 (2.7%)	109 (14.0%)	10 (1.3%)	122 (15.7%)
無回答	25 (0.68)	4 (16.0%)	3 (12.0%)	2 (8.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (32.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 58 : 子どもへの現在の関わり方 (問 21 : 性別)

	全体	子どもが良くないことをしている時には注意する	子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	困っている親子を見かけたときには手助けする	育児等で困っている親の相談にのる	緊急時には一時的に子どもを預かる	子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる
全体	4374 (2.24)	2708 (61.9%)	2067 (47.3%)	2518 (57.6%)	721 (16.5%)	725 (16.6%)	547 (12.5%)	507 (11.6%)
男性	1775 (1.94)	1033 (58.2%)	656 (37.0%)	940 (53.0%)	170 (9.6%)	246 (13.9%)	196 (11.0%)	197 (11.1%)
女性	2588 (2.45)	1670 (64.5%)	1408 (54.4%)	1575 (60.9%)	550 (21.3%)	478 (18.5%)	351 (13.6%)	310 (12.0%)
無回答	11 (1.18)	5 (45.5%)	3 (27.3%)	3 (27.3%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 59 : (続き) 子どもへの現在の関わり方 (問 21 : 性別)

	全体	子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	子ども会などの地域の活動に関わる	子育てサークル等に関わる	特に地域の子どもたちと関わりは持たない	その他	無回答
全体	4374 (0.54)	469 (10.7%)	436 (10.0%)	184 (4.2%)	676 (15.5%)	25 (0.6%)	570 (13.0%)
男性	1775 (0.55)	176 (9.9%)	149 (8.4%)	30 (1.7%)	322 (18.1%)	8 (0.5%)	288 (16.2%)
女性	2588 (0.53)	292 (11.3%)	287 (11.1%)	154 (6.0%)	353 (13.6%)	16 (0.6%)	277 (10.7%)
無回答	11 (0.73)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	5 (45.5%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

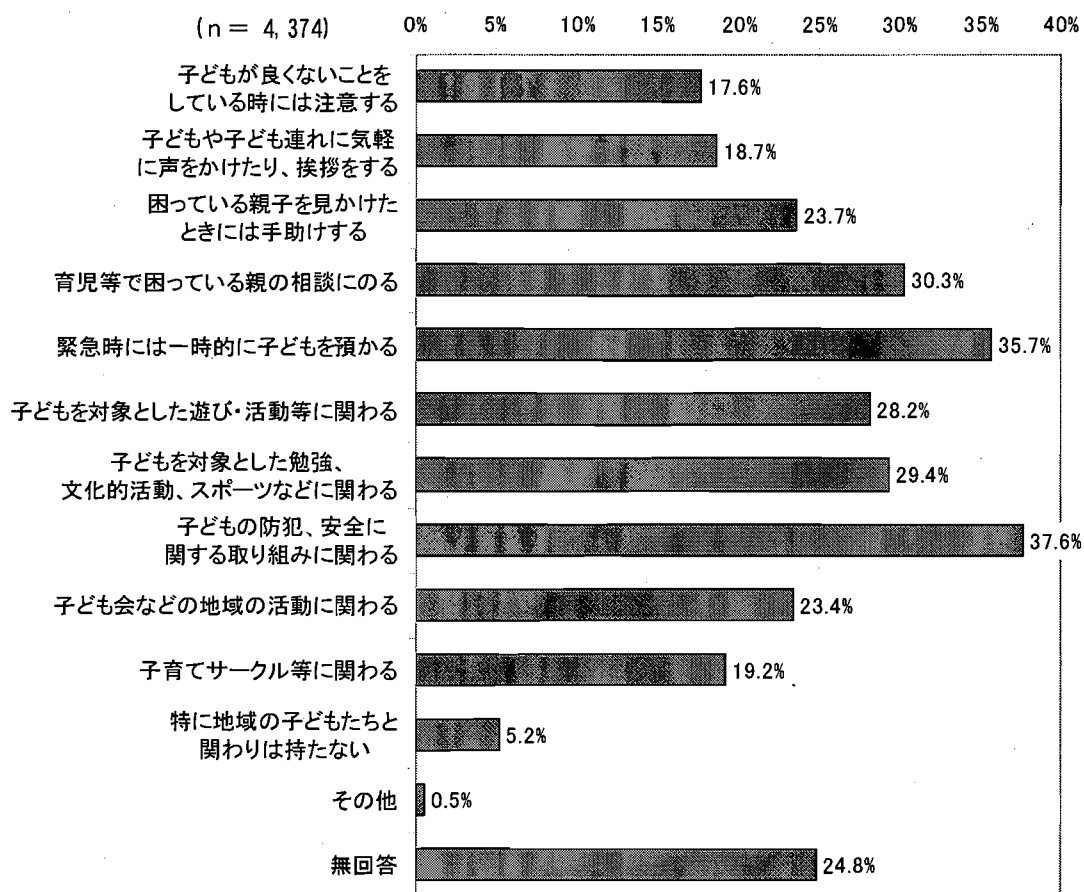
3) 子どもへの今後の関わり方

- ・ 全体では、「子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる」(37.6%)、「緊急時には一時的に子どもを預かる」(35.7%)が同程度で多いが、多くの選択肢が20%を超えており、2)の現状の関わり方と比べると、より積極的な関わり方を希望していることがうかがえる。
- ・ 年齢別にみると、『18歳以上25歳未満』から『35歳以上40歳未満』で、『40歳以上45歳未満』以降の層よりも、若干ではあるが割合が高く、実際の子育て世代が特に今後の関わり方に対して、積極的な希望を持っていることがうかがえる。
- ・ 性別にみると、男性においても高い割合を示しており、女性とほぼ同程度の割合となっているため、男性の積極的な協力についても期待される。

※「2) 子どもへの現在の関わり方」で回答がなく、「3) 子どもへの今後の関わり方」でのみ回答がある項目を集計対象としている。

問 21: 『子どもへの関わりについて、自分で現在やっているものは「現在」に、これからやってみたいことには「今後」に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)』

図表 60: 子どもへの今後の関わり方 (問 21: 単純集計)



図表 61：子どもへの今後の関わり方（問 21：年齢別）

	全体	子どもが良くないことをしている時には注意する	子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	困っている親子を見かけたときには手助けする	育児等で困っている親の相談にのる	緊急時には一時的に子どもを預かる	子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる
全体	4189 (1.84)	739 (17.6%)	783 (18.7%)	991 (23.7%)	1270 (30.3%)	1495 (35.7%)	1180 (28.2%)	1230 (29.4%)
18歳以上25歳未満	183 (2.65)	81 (44.3%)	48 (26.2%)	67 (36.6%)	65 (35.5%)	80 (43.7%)	71 (38.8%)	73 (39.9%)
25歳以上30歳未満	228 (2.55)	75 (32.9%)	60 (26.3%)	69 (30.3%)	76 (33.3%)	97 (42.5%)	97 (42.5%)	107 (46.9%)
30歳以上35歳未満	324 (2.47)	77 (23.8%)	85 (26.2%)	103 (31.8%)	110 (34.0%)	131 (40.4%)	138 (42.6%)	156 (48.1%)
35歳以上40歳未満	396 (1.89)	69 (17.4%)	76 (19.2%)	95 (24.0%)	120 (30.3%)	130 (32.8%)	122 (30.8%)	135 (34.1%)
40歳以上45歳未満	348 (1.63)	40 (11.5%)	63 (18.1%)	79 (22.7%)	103 (29.6%)	110 (31.6%)	75 (21.6%)	97 (27.9%)
45歳以上50歳未満	301 (1.55)	29 (9.6%)	46 (15.3%)	66 (21.9%)	84 (27.9%)	113 (37.5%)	60 (19.9%)	70 (23.3%)
50歳以上60歳未満	779 (1.77)	122 (15.7%)	135 (17.3%)	177 (22.7%)	233 (29.9%)	294 (37.7%)	214 (27.5%)	203 (26.1%)
60歳以上70歳未満	868 (1.81)	141 (16.2%)	157 (18.1%)	182 (21.0%)	279 (32.1%)	328 (37.8%)	245 (28.2%)	239 (27.5%)
70歳以上	737 (1.43)	100 (13.6%)	110 (14.9%)	146 (19.8%)	196 (26.6%)	204 (27.7%)	153 (20.8%)	144 (19.5%)
無回答	25 (1.52)	5 (20.0%)	3 (12.0%)	7 (28.0%)	4 (16.0%)	8 (32.0%)	5 (20.0%)	6 (24.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 62：(続き) 子どもへの今後の関わり方（問 21：年齢別）

	全体	子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	子ども会などの地域の活動に関わる	子育てサークル等に関わる	特に地域の子どもたちと関わりは持たない	その他	無回答
全体	4189 (1.11)	1575 (37.6%)	979 (23.4%)	806 (19.2%)	217 (5.2%)	21 (0.5%)	1039 (24.8%)
18歳以上25歳未満	183 (1.22)	75 (41.0%)	56 (30.6%)	46 (25.1%)	17 (9.3%)	1 (0.5%)	28 (15.3%)
25歳以上30歳未満	228 (1.41)	119 (52.2%)	91 (39.9%)	81 (35.5%)	9 (3.9%)	3 (1.3%)	19 (8.3%)
30歳以上35歳未満	324 (1.51)	181 (55.9%)	148 (45.7%)	112 (34.6%)	17 (5.2%)	1 (0.3%)	31 (9.6%)
35歳以上40歳未満	396 (1.23)	186 (47.0%)	128 (32.3%)	88 (22.2%)	12 (3.0%)	1 (0.3%)	74 (18.7%)
40歳以上45歳未満	348 (1.04)	127 (36.5%)	71 (20.4%)	58 (16.7%)	11 (3.2%)	3 (0.9%)	93 (26.7%)
45歳以上50歳未満	301 (0.90)	96 (31.9%)	43 (14.3%)	35 (11.6%)	11 (3.7%)	1 (0.3%)	84 (27.9%)
50歳以上60歳未満	779 (1.02)	283 (36.3%)	150 (19.3%)	131 (16.8%)	46 (5.9%)	5 (0.6%)	179 (23.0%)
60歳以上70歳未満	868 (1.04)	312 (35.9%)	169 (19.5%)	148 (17.1%)	57 (6.6%)	2 (0.2%)	214 (24.7%)
70歳以上	737 (1.03)	190 (25.8%)	118 (16.0%)	102 (13.8%)	36 (4.9%)	4 (0.5%)	306 (41.5%)
無回答	25 (1.12)	6 (24.0%)	5 (20.0%)	5 (20.0%)	1 (4.0%)	0 (0.0%)	11 (44.0%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 63 : 子どもへの今後の関わり方 (問 21 : 性別)

	全体	子どもが良くないことをしている時には注意する	子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、接渉をする	困っている親子を見かけたときには手助けする	育児等で困っている親の相談にのる	緊急時には一時的に子どもを預かる	子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる
全体	4189 (1.84)	739 (17.6%)	783 (18.7%)	991 (23.7%)	1270 (30.3%)	1495 (35.7%)	1180 (28.2%)	1230 (29.4%)
男性	1703 (2.00)	357 (21.0%)	396 (23.3%)	421 (24.7%)	527 (30.9%)	595 (34.9%)	520 (30.5%)	592 (34.8%)
女性	2475 (1.72)	380 (15.4%)	385 (15.6%)	569 (23.0%)	742 (30.0%)	897 (36.2%)	659 (26.6%)	637 (25.7%)
無回答	11 (1.00)	2 (18.2%)	2 (18.2%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)	3 (27.3%)	1 (9.1%)	1 (9.1%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 64 : (続き) 子どもへの今後の関わり方 (問 21 : 性別)

	全体	子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	子ども会などの地域の活動に関わる	子育てサークル等に関わる	特に地域の子どもたちと関わりは持たない	その他	無回答
全体	4189 (1.11)	1575 (37.6%)	979 (23.4%)	806 (19.2%)	217 (5.2%)	21 (0.5%)	1039 (24.8%)
男性	1703 (1.15)	702 (41.2%)	419 (24.6%)	335 (19.7%)	101 (5.9%)	8 (0.5%)	395 (23.2%)
女性	2475 (1.08)	872 (35.2%)	560 (22.6%)	471 (19.0%)	116 (4.7%)	13 (0.5%)	638 (25.8%)
無回答	11 (0.64)	1 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (54.5%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

次世代育成支援に関する市民意識調査

単純集計結果

問1 年齢(n=4374)

18歳以上25歳未満	193 (4.4%)
25歳以上30歳未満	231 (5.3%)
30歳以上35歳未満	335 (7.7%)
35歳以上40歳未満	413 (9.4%)
40歳以上45歳未満	371 (8.5%)
45歳以上50歳未満	315 (7.2%)
50歳以上	2491 (57.0%)
無回答	25 (0.6%)
合計	4374 (100.0%)

問2 性別 (n=4374)

男性	1775 (40.6%)
女性	2588 (59.2%)
無回答	11 (0.3%)
合計	4374 (100.0%)

問3 居住地区 (n=4374)

青葉区	345 (7.9%)
旭区	296 (6.8%)
泉区	192 (4.4%)
磯子区	214 (4.9%)
神奈川区	257 (5.9%)
金沢区	298 (6.8%)
港南区	283 (6.5%)
港北区	372 (8.5%)
栄区	165 (3.8%)
瀬谷区	149 (3.4%)
都筑区	221 (5.1%)
鶴見区	250 (5.7%)
戸塚区	382 (8.7%)
中区	156 (3.6%)
西区	105 (2.4%)
保土ヶ谷区	274 (6.3%)
緑区	186 (4.3%)
南区	221 (5.1%)
無回答	8 (0.2%)
合計	4374 (100.0%)

問4 現在の住まい(n=4374)

持家(一戸建て)	2127 (48.6%)
持家(分譲マンション)	1154 (26.4%)
民間の借家(一戸建て)	83 (1.9%)
民間の借家(賃貸マンション、アパート)	574 (13.1%)
公団・公社・公営の賃貸住宅	230 (5.3%)
社宅、公務員住宅などの給与住宅	97 (2.2%)
住み込み・寮・寄宿舎など	24 (0.5%)
その他	67 (1.5%)
無回答	18 (0.4%)
合計	4374 (100.0%)

問5 理想の住まい(複数回答)(n=4374)

通勤に便利な場所で暮らしたい	1733 (39.6%)
子どもの保育所や学校に通いやすい場所で暮らしたい	1307 (29.9%)
交通の便がよく、買い物しやすいなど便利なところで暮らしたい	3102 (70.9%)
コンビニや24時間営業スーパーの近くで暮らしたい	407 (9.3%)
多少交通の便が悪くても、緑が多いなど環境のいいところで暮らしたい	1059 (24.2%)
近所づきあいができるところで暮らしたい	1079 (24.7%)
子育てや介護がしやすいよう、実家の近くで暮らしたい	561 (12.8%)
医療機関の近くで暮らしたい	1825 (41.7%)
その他	209 (4.8%)
無回答	37 (0.8%)
回答件数	4374 (2.59)

問6 近所の人との付き合い方(n=4374)

困ったとき相談したり、助け合ったりする	484 (11.1%)
気のあった人と親しくしている	958 (21.9%)
たまに立ち話ぐらいはする	1125 (25.7%)
会えばあいさつぐらいはする	1547 (35.4%)
顔もよく知らない	202 (4.6%)
無回答	58 (1.3%)
合計	4374 (100.0%)

問7 結婚の状況(n=4374)

現在結婚しておらず、過去にも結婚したことがない	628 (14.4%)
現在結婚していないが、過去に結婚したことがある	258 (5.9%)
既婚(婚姻届を提出している)	3365 (76.9%)
事実婚(婚姻届を提出していないが、事実上の婚姻関係があり、社会の慣習上婚姻と認められるもの)	30 (0.7%)
無回答	93 (2.1%)
合計	4374 (100.0%)

問8 同居している人(複数回答)(n=4374)

親	760 (17.4%)
配偶者	3045 (69.6%)
子ども	2265 (51.8%)
きょうだい	260 (5.9%)
ひとり暮らし(同居なし)	349 (8.0%)
その他	214 (4.9%)
無回答	102 (2.3%)
回答件数	4374 (1.60)

問8 同居している親(複数回答)(n=1027)

父	393 (38.3%)
母	556 (54.1%)
義理の父	46 (4.5%)
義理の母	133 (13.0%)
回答件数	1027 (1.10)

問8 子どもの人数(n=2265)

1人	1137 (50.2%)
2人	896 (39.6%)
3人	182 (8.0%)
4人	25 (1.1%)
5人	1 (0.0%)
6人	3 (0.1%)
無回答	21 (0.9%)
合計	2265 (100.0%)

問9 就労状況(n=4374)

常勤、フルタイム	1386 (31.7%)
パート・アルバイト	632 (14.4%)
学生	108 (2.5%)
自営業・自由業	289 (6.6%)
内職・在宅就労	26 (0.6%)
家事手伝い	16 (0.4%)
専業主婦・専業主夫	984 (22.5%)
求職中	50 (1.1%)
休職中	32 (0.7%)
無業	677 (15.5%)
その他	101 (2.3%)
無回答	73 (1.7%)
合計	4374 (100.0%)

問9-1 通勤(通学)時間(n=2126)

30分未満	486 (22.9%)
30分以上1時間未満	668 (31.4%)
1時間以上1時間30分未満	669 (31.5%)
1時間30分以上2時間未満	227 (10.7%)
2時間以上2時間30分未満	36 (1.7%)
2時間30分以上3時間未満	6 (0.3%)
3時間以上	4 (0.2%)
無回答	30 (1.4%)
合計	2126 (100.0%)

問10 年収(n=4374)

収入なし	910 (20.8%)
200万未満	1202 (27.5%)
200~300万未満	606 (13.9%)
300~400万未満	446 (10.2%)
400~500万未満	294 (6.7%)
500~600万未満	189 (4.3%)
600~800万未満	292 (6.7%)
800~1000万未満	179 (4.1%)
1000~1200万未満	85 (1.9%)
1200万~1500万未満	43 (1.0%)
1500万以上	39 (0.9%)
無回答	89 (2.0%)
合計	4374 (100.0%)

問11 世帯年収 (n=4374)

収入なし	93 (2.1%)
200万未満	270 (6.2%)
200～300万未満	471 (10.8%)
300～400万未満	563 (12.9%)
400～500万未満	444 (10.2%)
500～600万未満	457 (10.4%)
600～800万未満	580 (13.3%)
800～1000万未満	500 (11.4%)
1000～1200万未満	323 (7.4%)
1200万～1500万未満	169 (3.9%)
1500万以上	160 (3.7%)
わからない	196 (4.5%)
無回答	148 (3.4%)
合計	4374 (100.0%)

問12 生活の満足度(n=4374)

満足	823 (18.8%)
どちらかといえば満足	2026 (46.3%)
どちらでもない	701 (16.0%)
どちらかといえば不満足	568 (13.0%)
不満足	216 (4.9%)
無回答	40 (0.9%)
合計	4374 (100.0%)

問13 心配事、不安なこと (複数回答) (n=4374)

自分の病気や老後のこと	1658 (37.9%)
家族の健康や生活上の問題	1298 (29.7%)
景気や生活費のこと	1198 (27.4%)
犯罪や治安のこと	532 (12.2%)
子ども・子育てのこと	542 (12.4%)
仕事や職場のこと	384 (8.8%)
環境問題のこと	304 (7.0%)
自分や家族の将来設計のこと	1232 (28.2%)
特に心配事や不安な事はない	349 (8.0%)
その他	110 (2.5%)
無回答	54 (1.2%)
回答件数	4374 (1.75)

問14 少子化の背景 (複数回答) (n=4374)

子育てにはお金がかかるから	2083 (47.6%)
子育ては肉体的に大変だから	177 (4.0%)
子どもを持つと自由な時間がなくなるから	487 (11.1%)
治安や社会保障の面など、子どもの将来生きていく生活環境に不安が大きいから	1201 (27.5%)
育児休暇、短時間勤務、復職支援など職場の支援環境が整っていないから	1228 (28.1%)
保育施設が充実していないから	567 (13.0%)
保育施設以外の子育て支援施策が充分でないから	467 (10.7%)
出産や育児に不安を持つ人が増えているから	985 (22.5%)
核家族化が進み近くに親が住んでいないから	312 (7.1%)
結婚しない、できない人が増えているから	1697 (38.8%)
結婚する年齢が遅い人が増えているから	1040 (23.8%)
子どもを持たないという生き方も受け入れられる社会になったから	1019 (23.3%)
地域や社会全体が子育てに理解がないから	275 (6.3%)
わからない	106 (2.4%)
その他	230 (5.3%)
無回答	115 (2.6%)
回答件数	4374 (2.74)

問15 晩婚化・未婚化の背景 (複数回答) (n=4374)

独身の方が時間やお金を自由に使えるから	1176 (26.9%)
結婚すると自分らしく自由に生きられなくなるから	345 (7.9%)
家事、育児に対する負担感、拘束感が大きいから	690 (15.8%)
仕事を続けるためには、独身の方が都合がよいから	294 (6.7%)
仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上したから	1582 (36.2%)
異性と知り合う時間や機会がないから	474 (10.8%)
相手の収入などの面で高望みをしているから	199 (4.5%)
コミュニケーション力が低下し、ひとづきあいが苦手だから	362 (8.3%)
世帯を持つだけの経済力がないから	661 (15.1%)
親離れができていないから	322 (7.4%)
社会慣行として見合いが減少したから	115 (2.6%)
結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなったから	1238 (28.3%)
わからない	93 (2.1%)
その他	79 (1.8%)
無回答	381 (8.7%)
回答件数	4374 (1.83)

問16 最近の子どもについて(複数回答)(n=4374)

元気がなくなった	364 (8.3%)
習い事や塾に通うことが普通になり、忙しそうになった	2586 (59.1%)
世代間の交流や年齢の違う子ども同士で遊ぶことが少なくなった	1461 (33.4%)
ボランティア活動など積極的に社会参加する子どもが増えた	47 (1.1%)
情報を収集し活用する能力が高くなった	441 (10.1%)
発想が豊かになった	129 (2.9%)
率直に意見を言えるようになった	238 (5.4%)
基本的な生活ルールやマナーを知らない子どもが増えた	2892 (66.1%)
友だち感覚で、大人と子どもの区別がつかない子どもが増えた	958 (21.9%)
地域の大人にあいさつしなくなった	539 (12.3%)
忍耐力がなくなった	1532 (35.0%)
自分が子どものころと変わらない	135 (3.1%)
無回答	79 (1.8%)
回答件数	4374 (2.61)

問17 子育ての楽しさと大変さ(n=4374)

楽しさを感じるが多い	360 (8.2%)
どちらかといえば楽しさを感じるが多い	771 (17.6%)
楽しさと大変さを同じくらい感じる	2100 (48.0%)
どちらかといえば大変さを感じるが多い	749 (17.1%)
大変さを感じるが多い	292 (6.7%)
無回答	102 (2.3%)
合計	4374 (100.0%)

問18 子育て家庭が地域から見守られているか(n=4374)

そう感じる	176 (4.0%)
どちらかといえばそう感じる	916 (20.9%)
どちらともいえない	1529 (35.0%)
どちらかといえばそう感じない	967 (22.1%)
そう感じない	696 (15.9%)
無回答	90 (2.1%)
合計	4374 (100.0%)

問19 最近の子育て、子育て環境(複数回答)(n=4374)

子育てを支援する制度や施策が充実してきた	586 (13.4%)
父親が子育てに積極的に関わるようになった	1852 (42.3%)
親の感じるストレスが大きくなった	909 (20.8%)
家庭でのしつけが十分でなくなった	2654 (60.7%)
子育ての責任を保護者のみに求めがちになった	371 (8.5%)
子どもが安心して活動できる治安状況ではない	1883 (43.0%)
施設や道路が子ども連れに配慮されていない	660 (15.1%)
地域に頼れる人(相談にのる、子ども預かるなど)がいなくなった	1243 (28.4%)
子育てに関する情報が氾濫していて、正しい情報がわかりづらくなった	829 (19.0%)
無回答	96 (2.2%)
回答件数	4374 (2.53)

問20 子どもを産み育てやすい社会に重要なこと(複数回答)(n=4374)

仕事と生活が両立できるような職場環境の整備	1571 (35.9%)
保育所等の整備や、病児保育、休日保育などの充実	1064 (24.3%)
子育てに関する相談の充実	165 (3.8%)
親子で気軽に出かけられ、交流できる場の充実	209 (4.8%)
地域における助け合いの仕組みづくり	390 (8.9%)
産科・小児科医療の充実	1683 (38.5%)
児童手当や税制の見直し等による経済的支援の充実	1168 (26.7%)
子育て支援施策を充実させるための子ども税や子ども保険の導入	152 (3.5%)
男性の育児参加の推進	243 (5.6%)
子育てを社会全体で支援する必要性の啓発や気運の醸成	471 (10.8%)
若い世代に結婚や育児などの喜びや楽しさに関する啓発	510 (11.7%)
その他	103 (2.4%)
無回答	383 (8.8%)
回答件数	4374 (1.85)

問21 子どもへの関わりで現在行っていること(複数回答)(n=4374)

子どもが良くないことをしている時には注意する	2708 (61.9%)
子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	2067 (47.3%)
困っている親子を見かけたときには手助けする	2518 (57.6%)
育児等で困っている親の相談にのる	721 (16.5%)
緊急時には一時的に子どもを預かる	725 (16.6%)
子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	547 (12.5%)
子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる	507 (11.6%)
子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	469 (10.7%)
子ども会などの地域の活動に関わる	436 (10.0%)
子育てサークル等に関わる	184 (4.2%)
特に地域の子どもたちと関わりは持たない	676 (15.5%)
その他	25 (0.6%)
無回答	570 (13.0%)
回答件数	4374 (2.78)

問21_子どもへの関わりで今後行いたいこと(複数回答)(n=4374)

子どもが良くないことをしている時には注意する	739 (17.6%)
子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	783 (18.7%)
困っている親子を見かけたときには手助けする	991 (23.7%)
育児等で困っている親の相談にのる	1270 (30.3%)
緊急時には一時的に子どもを預かる	1495 (35.7%)
子どもを対象とした遊び・活動等に関わる	1180 (28.2%)
子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる	1230 (29.4%)
子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる	1575 (37.6%)
子ども会などの地域の活動に関わる	979 (23.4%)
子育てサークル等に関わる	806 (19.2%)
特に地域の子どもたちと関わりは持たない	217 (5.2%)
その他	21 (0.5%)
無回答	1039 (24.8%)
回答件数	4189 (2.94)

問22 ワーク・ライフ・バランスの認知状況(n=4374)

具体的に内容まで知っている	246 (5.6%)
なんとなく知っているが、詳しくは知らない	795 (18.2%)
聞いたことはある	773 (17.7%)
全く知らない	2458 (56.2%)
無回答	102 (2.3%)
合計	4374 (100.0%)

問23 学歴に対する考え方(n=1858)

人は学歴や職業で人間を判断しがちだに近い	367 (19.8%)
人は学歴や職業で人間を判断しがちだにやや近い	805 (43.3%)
どちらともいえない	404 (21.7%)
人は学歴や職業で人間を判断しがちではないにやや近い	179 (9.6%)
人は学歴や職業で人間を判断しがちではないに近い	95 (5.1%)
無回答	8 (0.4%)
合計	1858 (100.0%)

問23 職業に対する考え方(n=1858)

定年までひとつの職業を続けるべきだに近い	57 (3.1%)
定年までひとつの職業を続けるべきだにやや近い	130 (7.0%)
どちらともいえない	397 (21.4%)
状況によっては転職してもよいにやや近い	504 (27.1%)
状況によっては転職してもよいに近い	762 (41.0%)
無回答	8 (0.4%)
合計	1858 (100.0%)

問24 仕事や職業を持つための整備されていてほしい条件(複数回答)(n=1858)

保育サービス(保育所・幼稚園・学童保育など)の充実	666	(35.8%)
高齢者介護サービス・施設の充実	213	(11.5%)
家事代行サービスの充実	26	(1.4%)
家族の理解・協力	677	(36.4%)
近くで働ける場の確保	297	(16.0%)
交通・通勤網の充実	208	(11.2%)
職業訓練の充実	104	(5.6%)
仕事のあつ旋・相談の充実	124	(6.7%)
失業保険の充実	102	(5.5%)
労働時間の短縮	361	(19.4%)
休暇制度の充実、取りにくさの解消	643	(34.6%)
採用時の年齢制限の緩和	409	(22.0%)
高齢者の働く機械の拡大や定年の延長	256	(13.8%)
健康に配慮した職場環境の整備	241	(13.0%)
仕事にみあう収入の保証	795	(42.8%)
その他	30	(1.6%)
無回答	21	(1.1%)
回答件数	1858	(2.7%)

問25 職業選択に際して重視すること(複数回答)(n=1858)

家業であること	12	(0.6%)
収入	928	(49.9%)
労働時間	572	(30.8%)
通勤時間	574	(30.9%)
世の中のためになる	128	(6.9%)
職場の雰囲気	472	(25.4%)
独立できる	30	(1.6%)
自分に向いている	689	(37.1%)
専門知識や特技が生かせる	412	(22.2%)
責任のある仕事ができる	141	(7.6%)
その仕事が好きだから	362	(19.5%)
将来性があること	204	(11.0%)
仕事が楽なこと	28	(1.5%)
転動がないこと	82	(4.4%)
仕事・会社のイメージ	134	(7.2%)
福利厚生施設・制度	136	(7.3%)
子育てや介護と両立しやすいこと	313	(16.8%)
特になし	14	(0.8%)
その他	28	(1.5%)
無回答	6	(0.3%)
回答件数	1858	(2.8%)

問26 仕事の満足度(n=1858)

満足している	301	(16.2%)
やや満足しているほう	520	(28.0%)
どちらともいえない	285	(15.3%)
やや不満があるほう	173	(9.3%)
不満があるほう	128	(6.9%)
現在就業していない	408	(22.0%)
無回答	43	(2.3%)
合計	1858	(100.0%)

問27 理想の時間の使い方(n=1858)

仕事優先	73	(3.9%)
家事など優先	117	(6.3%)
プライベート優先	174	(9.4%)
仕事と家事などを優先	222	(11.9%)
仕事とプライベートを優先	233	(12.5%)
家事などとプライベートを優先	360	(19.4%)
仕事・家事など・プライベートを同じように優先	655	(35.3%)
無回答	24	(1.3%)
合計	1858	(100.0%)

問28 現実の時間の使い方(n=1858)

仕事優先	545	(29.3%)
家事など優先	336	(18.1%)
プライベート優先	108	(5.8%)
仕事と家事などを優先	320	(17.2%)
仕事とプライベートを優先	210	(11.3%)
家事などとプライベートを優先	165	(8.9%)
仕事・家事など・プライベートを同じように優先	151	(8.1%)
無回答	23	(1.2%)
合計	1858	(100.0%)

問29 ワーク・ライフ・バランスを取りにくい理由(複数回答)(n=1858)

仕事全体の量が多いから	907	(48.8%)
その人にしかできない仕事があり、仕事が集まるから	513	(27.6%)
組織や個人の仕事の進め方にむだが多いから	404	(21.7%)
長時間働くことが評価される社風であり、評価や出世に影響するから	443	(23.8%)
時間をかけても高い成果をあげたいと考える社員がいるから	107	(5.8%)
社員が上司や同僚の残業に付き合う慣習があるから	186	(10.0%)
上司や同僚の配慮がないから	170	(9.1%)
同僚に迷惑を掛けたくないため	262	(14.1%)
その他	93	(5.0%)
無回答	108	(5.8%)
合計	1858	(1.72%)

問30 男性の育児休暇の取得について(男性の回答) (n=683)

ぜひ取りたい	207 (30.3%)
どちらかといえば 取りたい	247 (36.2%)
どちらかといえば 取りたくない	64 (9.4%)
取りたくない	36 (5.3%)
わからない	120 (17.6%)
無回答	9 (1.3%)
合計	683 (100.0%)

問30 男性の育児休暇の取得について(女性の回答) (n=1174)

ぜひ取ってほしい	440 (37.5%)
どちらかといえば 取ってほしい	423 (36.0%)
どちらかといえば 取ってほしくない	102 (8.7%)
取ってほしくない	42 (3.6%)
わからない	159 (13.5%)
無回答	8 (0.7%)
合計	1174 (100.0%)

問31 育児休暇の使いやすさ (n=1858)

使いやすい	173 (9.3%)
どちらかといえば 使いやすい	204 (11.0%)
どちらともいえない	246 (13.2%)
どちらかといえば 使いにくい	170 (9.1%)
使いにくい	340 (18.3%)
就労していない	395 (21.3%)
わからない	242 (13.0%)
無回答	88 (4.7%)
合計	1858 (100.0%)

問31-1 育児休暇を使いにくい理由 (n=510)

制度を利用すると業務遂行に支障が生じるから	165 (32.4%)
制度を利用することに対して、上司や同僚の理解が得られないから	99 (19.4%)
制度を利用すると、同僚に迷惑がかかり心苦しいから	102 (20.0%)
制度を利用すると昇給、昇格に影響があるかもしれないから	38 (7.5%)
制度を利用すると、顧客に迷惑を与えるから	27 (5.3%)
制度の内容や手続き方法がよくわからないから	27 (5.3%)
その他	48 (9.4%)
無回答	4 (0.8%)
合計	510 (100.0%)

問32 仕事と子育ての両立のために企業に求められること(複数回答) (n=1858)

育児休業などの制度の充実	620 (33.4%)
会社の制度を従業員に積極的にPR	189 (10.2%)
上司や同僚の子育てへの理解	702 (37.8%)
育児休業などの制度を利用しやすい職場の雰囲気醸成	978 (52.6%)
時間ではなく成果で仕事を評価する意識の浸透	234 (12.6%)
労働時間の短縮	459 (24.7%)
職場での仕事の情報の共有化	150 (8.1%)
その他	54 (2.9%)
無回答	29 (1.6%)
合計	1858 (100.0%)

問33 仕事と子育ての両立のために地域や行政に望む支援 (複数回答) (n=1858)

保育所等の整備や、病児保育・休日保育などの充実	1052 (56.6%)
パートタイムでも育児休業が取りやすい労働条件の向上	542 (29.2%)
児童手当や出産祝い金などの経済的支援の充実	580 (31.2%)
家事代行サービスなどの充実	71 (3.8%)
地域で緊急時に子どもを預かってくれるサービス	426 (22.9%)
子どもだけで遊べる居場所づくりや、公園などの整備	343 (18.5%)
子育てサークルなどの親の交流の機会や場の整備	78 (4.2%)
企業に対する啓発活動の実施	264 (14.2%)
その他	38 (2.0%)
無回答	43 (2.3%)
合計	1858 (100.0%)

問34 結婚観について(n=1858)

一生結婚しなくてもよいと思うに近い	74 (4.0%)
一生結婚しなくてもよいと思うにやや近い	76 (4.1%)
どちらともいえない	426 (22.9%)
結婚はしたほうがよいと思うにやや近い	442 (23.8%)
結婚はしたほうがよいと思うに近い	819 (44.1%)
無回答	21 (1.1%)
合計	1858 (100.0%)

問35 結婚のよい点 (複数回答) (n=1858)

精神的やすらぎがもてる	828 (44.6%)
子どもや家族がもてる	1264 (68.0%)
愛情を感じている人と暮らせる	635 (34.2%)
社会的信用を得られる	155 (8.3%)
親や周囲の期待に応えられる	57 (3.1%)
生活上便利	47 (2.5%)
経済的余裕が持てる	88 (4.7%)
親から独立できる	76 (4.1%)
ものごとを決めるときに配偶者に相談できる	146 (7.9%)
その他	83 (4.5%)
無回答	25 (1.3%)
合計	1858 (100.0%)

問36 理想と考える女性のライフコース(n=1858)

結婚をせずに仕事を続ける	19 (1.0%)
結婚はするが、子どもは持たずに仕事を続ける	21 (1.1%)
結婚し、子どもを持っても仕事を続ける	653 (35.1%)
結婚を機に仕事をやめる	62 (3.3%)
出産を機に仕事をやめる	95 (5.1%)
出産を機に仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事をする	897 (48.3%)
仕事はせずに家庭に入る	50 (2.7%)
無回答	61 (3.3%)
合計	1858 (100.0%)

問36-1 理想と考える女性の就労形態 (n=1550)

フルタイムによる就労	737 (47.5%)
パートタイム、アルバイト等による就労	799 (51.5%)
無回答	14 (0.9%)
合計	1550 (100.0%)

問37 結婚していない理由(複数回答) (n=559)

まだ若いから(学生だから)	130 (23.3%)
自由に使える時間やお金がなくなる	77 (13.8%)
生活のレベルや質が落ちる	20 (3.6%)
やりたいことが制約される	56 (10.0%)
自分らしく自由に生きられなくなる	34 (6.1%)
仕事がつらくなる、やめなくてはならない	9 (1.6%)
恋愛が自由にできなくなる	9 (1.6%)
学業や仕事に打ち込みたい	41 (7.3%)
配偶者の家族扶養の責任が生まれる	22 (3.9%)
配偶者の考えに配慮することが煩わしい	19 (3.4%)
親元から離れなければならない	6 (1.1%)
親や周囲が同意しない	9 (1.6%)
適当な相手に出会わない	251 (44.9%)
異性とうまく付き合えない	46 (8.2%)
結婚に魅力を感じない	86 (15.4%)
その他	67 (12.0%)
無回答	0 (0.0%)
合計	559 (15.8%)

問38 結婚の希望 (n=585)

結婚したい	287 (49.1%)
できれば結婚したい	159 (27.2%)
できれば結婚したくない	21 (3.6%)
結婚はしたくない	24 (4.1%)
わからない	69 (11.8%)
無回答	25 (4.3%)
合計	585 (100.0%)

問38-1 結婚を希望する時期 (n=446)

なるべく早く結婚したい	103 (23.1%)
ある程度の年齢	141 (31.6%)
理想的な相手が見つければ結婚したい	169 (37.9%)
まだわからない	30 (6.7%)
無回答	3 (0.7%)
合計	446 (100.0%)

問38-1 結婚を希望する年齢 (n=141)

10代	0 (0.0%)
20歳以上25歳未満	3 (2.1%)
25歳以上30歳未満	36 (25.5%)
30歳以上35歳未満	73 (51.8%)
35歳以上40歳未満	19 (13.5%)
40歳以上	10 (7.1%)
無回答	0 (0.0%)
合計	141 (100.0%)

問39 子を持つ前に赤ちゃんの世話をしたことがあるか (n=1858)

ある	871 (46.9%)
ない	934 (50.3%)
無回答	53 (2.9%)
合計	1858 (100.0%)

問40 子どもを持つことに対する考え方 (n=1858)

一生子どもを持たなくてもよいと思うに近い	57 (3.1%)
一生子どもを持たなくてもよいと思うにやや近い	43 (2.3%)
どちらともいえない	269 (14.5%)
子どもを持ったほうがよいと思うにやや近い	394 (21.2%)
子どもを持ったほうがよいと思うに近い	1075 (57.9%)
無回答	20 (1.1%)
合計	1858 (100.0%)

問41 将来子どもを持ちたいか(n=812)

持ちたい	376 (46.3%)
できれば持ちたい	205 (25.2%)
できれば持ちたくない	45 (5.5%)
持ちたくない	47 (5.8%)
わからない	102 (12.6%)
無回答	37 (4.6%)
合計	812 (100.0%)

問41-1 いつ頃子どもを持ちたいか (n=581)

すぐにも持ちたい	182 (31.3%)
将来的には持ちたいが、しばらくは持ちたくない	155 (26.7%)
自然の成り行きに任せる	225 (38.7%)
その他	18 (3.1%)
無回答	1 (0.2%)
合計	581 (100.0%)

問41-2 理想の子どもの人数 (n=581)

1人	7 (1.2%)
2人	327 (56.3%)
3人	211 (36.3%)
4人	10 (1.7%)
5人	12 (2.1%)
その他	4 (0.7%)
無回答	10 (1.7%)
合計	581 (100.0%)

問41-2予 (n=581)

1人	134 (23.1%)
2人	341 (58.7%)
3人	63 (10.8%)
4人	2 (0.3%)
5人	1 (0.2%)
その他	19 (3.3%)
無回答	21 (3.6%)
合計	581 (100.0%)

問41.3 子どもを持ちたくない理由 (複数回答) (n=92)

出産・子育てに対する不安感や負担感が大きいから	37 (40.2%)
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	25 (27.2%)
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	15 (16.3%)
趣味などの自分の時間を大切にしたいから	26 (28.3%)
家が狭いから	0 (0.0%)
自分(配偶者)の年齢や体力に自信がないから	17 (18.5%)
自分(配偶者)の仕事に差し支えるなど職場の環境が整っていないから	2 (2.2%)
家族の子育てへの協力が得られないから	0 (0.0%)
ほしいけれどできないから	5 (5.4%)
配偶者が望まないから	4 (4.3%)
定年退職までに、一番末の子が成人して欲しいから	5 (5.4%)
その他	17 (18.5%)
無回答	1 (1.1%)
回答件数	92 (1.66)

問41.3 持ちたい子どもの人数が理想より少ない理由 (複数回答) (n=261)

出産・子育てに対する不安感や負担感が大きいから	51 (19.5%)
子育てや教育にお金がかかりすぎるから	127 (48.7%)
子どもがのびのび育つ社会環境ではないから	10 (3.8%)
趣味などの自分の時間を大切にしたいから	7 (2.7%)
家が狭いから	8 (3.1%)
自分(配偶者)の年齢や体力に自信がないから	69 (26.4%)
自分(配偶者)の仕事に差し支えるなど職場の環境が整っていないから	10 (3.8%)
家族の子育てへの協力が得られないから	2 (0.8%)
ほしいけれどできないから	15 (5.7%)
配偶者が望まないから	4 (1.5%)
定年退職までに、一番末の子が成人して欲しいから	8 (3.1%)
その他	9 (3.4%)
無回答	80 (30.7%)
回答件数	261 (1.53)

クロス軸:【時間的・経済的制約】(n=4374)

結婚してフルタイムで就労している	1200 (27.4%)
結婚してパートタイムで就労している	553 (12.6%)
結婚してパートタイムで就労していない	1518 (34.7%)
結婚してフルタイムで就労している	464 (10.6%)
結婚してパートタイムで就労している	101 (2.3%)
結婚してフルタイムで就労していない	285 (6.5%)
結婚してパートタイムで就労していない	99 (2.3%)
その他	154 (3.5%)
無回答	154 (3.5%)
合計	4374 (100.0%)

横浜市次世代育成に関する市民意識調査

【調査ご協力をお願い】

横浜市では、平成 17 年 4 月に子育て環境の整備を進めるための行動計画として『かがやけ横浜子どもプラン』（平成 17 年度～21 年度）を策定し、推進しています。この計画は、地域で子育て家庭を支え、子育ての意義や喜びを地域全体で共有できる仕組みづくりを進めることで、少しでも「少子化の流れ」を変え、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ「まち」よこはまを創っていくことを目指しています。

この計画は、次世代育成支援対策推進法に基づき、21 年度に後期計画（平成 22 年度～26 年度）を策定することとしており、このたび、子育て家庭の意識や支援ニーズ、サービスの利用状況等を把握し、後期計画策定のための基礎資料を得ることを目的として、調査を実施することにいたしました。

この調査は、横浜市が無作為に抽出した 18 歳以上の市民の方 10,000 人にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理され、調査の目的以外に使用することは一切ありません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、行動計画については、下記ホームページでご覧いただけます。

URL：<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/action/plan/kodomoplan.html>

平成 20 年 1 1 月

横浜市

【ご記入にあたってのお願い】

1. アンケートには、**あなた(あて名の方)ご自身**のお考えで記入してください。無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。
2. ご回答いただいた内容は、個人が特定されたり、回答内容が他に漏れたり、統計上の目的以外に使用することは一切ありません。
3. お答えは、あてはまる**回答の数字を○で囲む**場合と、**マスの中に数字を記入**する場合があります。「その他」にあてはまるときは、「その他」の数字に○を付け、()がある場合は具体的な内容を記入してください。
4. 質問番号順にお答えください。質問の中には、一部の方だけにおたずねするものがありますので、**ことわり書きや矢印**に従って回答してください。
5. この調査は、ご回答いただくの**におおむね 15 分程度**かかります。ご多忙のことと存じますが、ご協力をお願いいたします。

ご記入いただきましたアンケートは、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、**12月5日(金)**までにご投函ください（切手を貼る必要はありません）。

回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

横浜市こども青少年局 企画調整課 担当 大友、渋谷

電話 045-671-4281、FAX 045-663-8061

1. あなたのことについてお伺いします。

問1 年齢をお伺いします。

<input type="text"/>	歳
----------------------	---

問2 性別をお伺いします。(1つに○)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問3 お住まいの地区はどこですか。(1つに○)

1. 青葉区	2. 旭区	3. 泉区	4. 磯子区
5. 神奈川区	6. 金沢区	7. 港南区	8. 港北区
9. 栄区	10. 瀬谷区	11. 都筑区	12. 鶴見区
13. 戸塚区	14. 中区	15. 西区	16. 保土ヶ谷区
17. 緑区	18. 南区		

問4 現在のお住まいは次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 持家(一戸建て)	2. 持家(分譲マンション)
3. 民間の借家(一戸建て)	4. 民間の借家(賃貸マンション、アパート)
5. 公団・公社・公営の賃貸住宅	6. 社宅、公務員住宅などの給与住宅
7. 住み込み・寮・寄宿舎など	8. その他()

問5 理想の住まいについて、どのように考えていますか。(3つまでに○)

1. 通勤に便利な場所で暮らしたい
2. 子どもの保育所や学校に通いやすい場所で暮らしたい
3. 交通の便がよく、買い物がしやすいなど便利なところで暮らしたい
4. コンビニや24時間営業スーパーの近くで暮らしたい
5. 多少交通の便が悪くても、緑が多いなど環境のいいところで暮らしたい
6. 近所づきあいができるところで暮らしたい
7. 子育てや介護がしやすいよう、実家の近くで暮らしたい
8. 医療機関の近くで暮らしたい
9. その他()

問6 普段、近所の人とどのようなつきあい方をしていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. 困ったとき相談したり、助け合ったりする | 2. 気のあった人と親しくしている |
| 3. たまに立ち話ぐらいはする | 4. 会えばあいさつぐらいはする |
| 5. 顔もよく知らない | |

問7 結婚の状況についてお伺いします。(1つに○)

- | |
|---|
| 1. 現在結婚しておらず、過去にも結婚したことがない |
| 2. 現在結婚していないが、過去に結婚したことがある |
| 3. 既婚(婚姻届を提出している) |
| 4. 事実婚(婚姻届を提出していないが、事実上の婚姻関係があり、社会の慣習上婚姻と認められるもの) |

問8 現在、同居されている方についてお伺いします。(あてはまるものすべてに○)
お子さんがいる場合は、お子さんの人数を記入してください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 親 →該当する方に○ (父・母・義理の父・義理の母) |
| 2. 配偶者 |
| 3. 子ども → (<input type="text"/> 人) |
| 4. きょうだい |
| 5. ひとり暮らし(同居なし) |
| 6. その他 (<input type="text"/>) |

問9 就労状況についてお伺いします。(1つに○)

- | | | |
|--------------|---------------------------------|----------|
| 1. 常勤、フルタイム | 2. パート・アルバイト | 3. 学生 |
| 4. 自営業・自由業 | 5. 内職・在宅就労 | 6. 家事手伝い |
| 7. 専業主婦・専業主夫 | 8. 求職中 | 9. 休職中 |
| 10. 無業 | 11. その他(<input type="text"/>) | |

問9-1 通勤(通学)にかかる時間はどのくらいですか。

<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
----------------------	----	----------------------	---

問10 あなたの年収は次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|
| 1. 収入なし | 2. 200万未満 | 3. 200~300万未満 |
| 4. 300~400万未満 | 5. 400~500万未満 | 6. 500~600万未満 |
| 7. 600~800万未満 | 8. 800~1000万未満 | 9. 1000~1200万未満 |
| 10. 1200万~1500万未満 | 11.1500万以上 | |

問11 世帯の年収は次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 収入なし	2. 200万未満	3. 200～300万未満
4. 300～400万未満	5. 400～500万未満	6. 500～600万未満
7. 600～800万未満	8. 800～1000万未満	9. 1000～1200万未満
10. 1200万～1500万未満	11.1500万以上	12.わからない

問12 あなたは、生活にどの程度満足していますか。(1つに○)

1. 満足	2. どちらかといえば満足
3. どちらでもない	4. どちらかといえば不満足
5. 不満足	

問13 現在、何か心配事や不安なことはありますか。(2つまでに○)

1. 自分の病気や老後のこと	2. 家族の健康や生活上の問題
3. 景気や生活費のこと	4. 犯罪や治安のこと
5. 子ども・子育てのこと	6. 仕事や職場のこと
7. 環境問題のこと	8. 自分や家族の将来設計のこと
9. 特に心配事や不安な事はない	10. その他()

2. 子ども・子育てを取り巻く環境について

問14 少子化の背景について、どのようなことが考えられると思いますか。(3つまでに○)

1. 子育てにはお金がかかるから
2. 子育ては肉体的に大変だから
3. 子どもを持つと自由な時間がなくなるから
4. 治安や社会保障の面など、子どもの将来生きていく生活環境に不安が大きいから
5. 育児休暇、短時間勤務、復職支援など職場の支援環境が整っていないから
6. 保育施設が充実していないから
7. 保育施設以外の子育て支援施策が充分でないから
8. 出産や育児に不安を持つ人が増えているから
9. 核家族化が進み近くに親が住んでいないから
10. 結婚しない、できない人が増えているから
11. 結婚する年齢が遅い人が増えているから
12. 子どもを持たないという生き方も受け入れられる社会になったから
13. 地域や社会全体が子育てに理解がないから
14. わからない
15. その他()

問15 晩婚化、未婚化の背景について、どのようなことが考えられると思いますか。（2つまでに○）

1. 独身の方が時間やお金を自由に使えるから
2. 結婚すると自分らしく自由に生きられなくなるから
3. 家事、育児に対する負担感、拘束感が大きいから
4. 仕事を続けるためには、独身の方が都合がよいから
5. 仕事をもつ女性が増えて、女性の経済力が向上したから
6. 異性と知り合う時間や機会がないから
7. 相手の収入などの面で高望みをしているから
8. コミュニケーション力が低下し、ひとづきあいが苦手だから
9. 世帯を持つだけの経済力がないから
10. 親離れができていないから
11. 社会慣行として見合いが減少したから
12. 結婚しないことに対する世間のこだわりが少なくなったから
13. わからない
14. その他()

問16 最近の子どもについてどう思いますか。（3つまでに○）

1. 元気がなくなった
2. 習い事や塾に通うことが普通になり、忙しそうになった
3. 世代間の交流や年齢の違う子ども同士で遊ぶことが少なくなった
4. ボランティア活動など積極的に社会参加する子どもが増えた
5. 情報を収集し活用する能力が高くなった
6. 発想が豊かになった
7. 率直に意見を言えるようになった
8. 基本的な生活ルールやマナーを知らない子どもが増えた
9. 友だち感覚で、大人と子どもの区別がつかない子どもが増えた
10. 地域の大人にあいさつしなくなった
11. 忍耐力がなくなった
12. 自分が子どものころと変わらない

問17 子育てをされていて、または、まわりで子育てをしている人を見て、楽しさと大変さのどちらを感じる人が多いですか。（1つに○）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 楽しさを感じる人が多い | 2. どちらかといえば楽しさを感じる人が多い |
| 3. 楽しさと大変さを同じくらい感じる | 4. どちらかといえば大変さを感じる人が多い |
| 5. 大変さを感じる人が多い | |

問18 子育てをされていて、または、まわりで子育てをしている人を見て、子育て家庭が地域社会から見守られている、支えられていると感じますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. そう感じる | 2. どちらかといえばそう感じる |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえばそう感じない |
| 5. そう感じない | |

問19 最近の子育てや子育て環境についてどう感じていますか。(3つまでに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子育てを支援する制度や施策が充実してきた |
| 2. 父親が子育てに積極的に関わるようになった |
| 3. 親の感じるストレスが大きくなった |
| 4. 家庭でのしつけが十分でなくなった |
| 5. 子育ての責任を保護者のみに求めがちになった |
| 6. 子どもが安心して活動できる治安状況ではない |
| 7. 施設や道路が子ども連れに配慮されていない |
| 8. 地域に頼れる人(相談にのる、子どもを預かるなど)がいなくなった |
| 9. 子育てに関する情報が氾濫していて、正しい情報がわかりづらくなった |

問20 子どもを産み育てやすい社会にするために、どのようなことが重要だと思いますか。(2つまでに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 仕事と生活が両立できるような職場環境の整備 |
| 2. 保育所等の整備や、病児保育、休日保育などの充実 |
| 3. 子育てに関する相談の充実 |
| 4. 親子で気軽に出かけられ、交流できる場の充実 |
| 5. 地域における助け合いの仕組みづくり |
| 6. 産科・小児科医療の充実 |
| 7. 児童手当や税制の見直し等による経済的支援の充実 |
| 8. 子育て支援施策を充実させるための子ども税や子ども保険の導入 |
| 9. 男性の育児参加の推進 |
| 10. 子育てを社会全体で支援する必要性の啓発や気運の醸成 |
| 11. 若い世代に結婚や育児などの喜びや楽しさに関する啓発 |
| 12. その他() |

問21 子どもへの関わりについて、自分で現在やっているものは「現在」に、これからやりたいことには「今後」に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

	記入例		回答欄	
	現在	今後	現在	今後
子どもが良くないことをしている時には注意する	○			
子どもや子ども連れに気軽に声をかけたり、挨拶をする	○			
困っている親子を見かけたときには手助けする		○		
育児等で困っている親の相談にのる				
緊急時には一時的に子どもを預かる		○		
子どもを対象とした遊び・活動等に関わる		○		
子どもを対象とした勉強、文化的活動、スポーツなどに関わる				
子どもの防犯、安全に関する取り組みに関わる				
子ども会などの地域の活動に関わる				
子育てサークル等に関わる				
特に地域の子どもたちと関わりは持たない				
その他（ ）				

3. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について（全員）

「ワーク・ライフ・バランス」とは、自分の希望するバランスで、仕事にも仕事以外の生活にも取り組めることで、仕事と生活のどちらも充実するなど、好循環が生まれることを言います。

問22 ワーク・ライフ・バランスについて、知っていましたか。（1つに○）

1. 具体的に内容まで知っている
2. なんとなく知っているが、詳しくは知らない
3. 聞いたことはある
4. 全く知らない

※50歳以上の方は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

※18歳～49歳の方は次ページへお進みください。

4. 就労観について

問23 職業について、AとBのような考え方がありますが、あなたはの考えはどちらに近いですか。（5段階で分けたときして、最も近い番号1つに○）

<記入例>	Aに近い	どちらともいえない			Bに近い	
A. 人は学歴や職業で人間を判断しがちだ	1	2	3	4	5	B. 人は学歴や職業で人間を判断しがちではない
A. 人は学歴や職業で人間を判断しがちだ	1	2	3	4	5	B. 人は学歴や職業で人間を判断しがちではない
A. 定年までひとつの職業を続けるべきだ	1	2	3	4	5	B. 状況によっては転職してもよい

問24 仕事や職業を持つには、どのような条件が整っていたほうがよいと思いますか。（3つまでに○）

1. 保育サービス(保育所・幼稚園・学童保育など)の充実	3. 家事代行サービスの充実
2. 高齢者介護サービス・施設の充実	5. 近くで働ける場の確保
4. 家族の理解・協力	7. 職業訓練の充実
6. 交通・通勤網の充実	9. 失業保険の充実
8. 仕事のあっ旋・相談の充実	
10. 労働時間の短縮	
11. 休暇制度の充実、取りにくさの解消	
12. 採用時の年齢制限の緩和	
13. 高齢者の働く機会の拡大や定年の延長	
14. 健康に配慮した職場環境の整備	
15. 仕事にみあう収入の保証	
16. その他()	

問25 あなたは、職業を選ぶときにどのようなことを重視しますか、またはしましたか。（3つまでに○）

1. 家業であること	2. 収入	3. 労働時間
4. 通勤時間	5. 世の中のためになる	6. 職場の雰囲気
7. 独立できる	8. 自分に向いている	9. 専門知識や特技が活かせる
10. 責任のある仕事ができる	11. その仕事が好きだから	12. 将来性があること
13. 仕事が楽なこと	14. 転勤がないこと	15. 仕事・会社のイメージ
16. 福利厚生施設・制度	17. 子育てや介護と両立しやすいこと	
18. 特にない	19. その他()	

問26 あなたは全体として今の仕事に満足しているほうですか、それとも不満のあるほうですか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 満足しているほう | 2. やや満足しているほう |
| 3. どちらともいえない | 4. やや不満があるほう |
| 5. 不満があるほう | 6. 現在就業していない |

5. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について（18歳～49歳）

問27 「仕事」と「家事・育児・介護」、「趣味などのプライベートな時間」について、あなたの理想に近いものはどれですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 仕事優先 | 2. 家事など優先 |
| 3. プライベート優先 | 4. 仕事と家事などを優先 |
| 5. 仕事とプライベートを優先 | 6. 家事などとプライベートを優先 |
| 7. 仕事・家事など・プライベートを同じように優先 | |

問28 現実の時間の使い方はどのようになっていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 仕事優先 | 2. 家事など優先 |
| 3. プライベート優先 | 4. 仕事と家事などを優先 |
| 5. 仕事とプライベートを優先 | 6. 家事などとプライベートを優先 |
| 7. 仕事・家事など・プライベートを同じように優先 | |

問29 仕事優先となりがちで、ワーク・ライフ・バランスを取りにくい人は、どのような理由からだと思いませんか。(2つまでに○)

- | | |
|------------------------------------|----------|
| 1. 仕事全体の量が多いから | |
| 2. その人にしかできない仕事があり、仕事が集中するから | |
| 3. 組織や個人の仕事の進め方にむだが多いから | |
| 4. 長時間働くことが評価される社風であり、評価や出世に影響するから | |
| 5. 時間をかけても高い成果をあげたいと考える社員がいるから | |
| 6. 社員が上司や同僚の残業に付き合う慣習があるから | |
| 7. 上司や同僚の配慮がないから | |
| 8. 同僚に迷惑を掛けたくないため | 9.その他() |

問30 男性の育児休暇の取得についてどのように考えていますか。(1つに○)

【男性の方はこちらの解答欄にお答え下さい】

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. ぜひ取りたい | 2. どちらかといえば取りたい |
| 3. どちらかといえば取りたくない | 4. 取りたくない |
| 5. わからない | |

【女性の方はこちらの解答欄にお答え下さい】

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. ぜひ取ってほしい | 2. どちらかといえば取ってほしい |
| 3. どちらかといえば取ってほしくない | 4. 取ってほしくない |
| 5. わからない | |

問31 現在の勤め先は、育児休暇の制度は使いやすい雰囲気ですか。(1つに○)

※男性も女性も、ご自身のことをお答えください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 使いやすい | 2. どちらかといえば使いやすい |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかといえば使いにくい | 5. 使いにくい |
| 6. 就労していない | 7. わからない |

→問31-1 問31で「4. どちらかといえば使いにくい」または「5. 使いにくい」を選ばれた方にお伺いします。なぜ使いにくいのでしょうか。(1つに○)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 制度を利用すると業務遂行に支障が生じるから |
| 2. 制度を利用することに対して、上司や同僚の理解が得られないから |
| 3. 制度を利用すると、同僚に迷惑がかかり心苦しいから |
| 4. 制度を利用すると昇給、昇格に影響があるかもしれないから |
| 5. 制度を利用すると、顧客に迷惑を与えるから |
| 6. 制度の内容や手続き方法がよくわからないから |
| 7. その他 () |

問32 仕事と子育ての両立のために企業(勤務先)にはどのような取組が必要だと思いますか。(2つまでに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 育児休業などの制度の充実 |
| 2. 会社の制度を従業員に積極的にPR |
| 3. 上司や同僚の子育てへの理解 |
| 4. 育児休業などの制度を利用しやすい職場の雰囲気の醸成 |
| 5. 時間ではなく成果で仕事を評価する意識の浸透 |
| 6. 労働時間の短縮 |
| 7. 職場での仕事の情報の共有化 |
| 8. その他() |

問33 仕事と子育ての両立のために地域や行政にはどのような支援を望みますか。(2つまでに○)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 保育所等の整備や、病児保育・休日保育などの充実 2. パートタイムでも育児休業が取りやすい労働条件の向上 3. 児童手当や出産祝い金などの経済的支援の充実 4. 家事代行サービスなどの充実 5. 地域で緊急時に子どもを預かってくれるサービス 6. 子どもだけで遊べる居場所づくりや、公園などの整備 7. 子育てサークルなどの親の交流の機会や場の整備 8. 企業に対する啓発活動の実施 9. その他 () |
|---|

6. 結婚観について

問34 結婚について、AとBのような考え方がありますが、あなたはの考えはどちらに近いですか。(あてはまる番号1つに○)

	Aに近い	どちらともいえない	Bに近い
<記入例> A. 一生結婚しなくてもよいと思う	1	2	3
			4
			5
			B. 結婚はしたほうがよいと思う
A. 一生結婚しなくてもよいと思う	1	2	3
			4
			5
			B. 結婚はしたほうがよいと思う

問35 結婚のよい点はどのようなことだとお考えになりますか。(2つまでに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神的やすらぎがもてる 2. 子どもや家族がもてる 3. 愛情を感じている人と暮らせる 4. 社会的信用を得られる 5. 親や周囲の期待に応えられる 6. 生活上便利 7. 経済的余裕が持てる 8. 親から独立できる 9. ものごとを決めるときに配偶者に相談できる 10. その他 () |
|--|

問36 理想と考える、女性のライフコースはどのようなものですか。(1つに○)
※男性もお答えください。

- 1. 結婚をせずに仕事を続ける
- 2. 結婚はするが、子どもは持たずに仕事を続ける
- 3. 結婚し、子どもを持っても仕事を続ける
- 4. 結婚を機に仕事をやめる
- 5. 出産を機に仕事をやめる
- 6. 出産を機に仕事をやめるが、子どもが大きくなったら再び仕事をする
- 7. 仕事はせずに家庭に入る

問36-1 理想と考える、女性の就労形態はどのようなものですか。(1つに○)

- 1. フルタイムによる就労
- 2. パートタイム、アルバイト等による就労

問37から問38は、未婚の方のみお答えください。現在結婚している方は問39へお進みください。

問37 結婚していないのはどのような理由でしょうか。(2つまでに○)

- 1. まだ若いから(学生だから)
- 2. 自由に使える時間やお金がなくなる
- 3. 生活のレベルや質が落ちる
- 4. やりたいことが制約される
- 5. 自分らしく自由に生きられなくなる
- 6. 仕事がしづらくなる、やめなくてはならない
- 7. 恋愛が自由にできなくなる
- 8. 学業や仕事に打ち込みたい
- 9. 配偶者の家族扶養の責任が生まれる
- 10. 配偶者の考えに配慮することが煩わしい
- 11. 親元から離れなければならなくなる
- 12. 親や周囲が同意しない
- 13. 適当な相手に出会わない
- 14. 異性とうまく付き合えない
- 15. 結婚に魅力を感じない
- 16. その他()

問38 将来的に結婚はしたいですか。(1つに○)

- 1. 結婚したい
- 2. できれば結婚したい
- 3. できれば結婚したくない
- 4. 結婚はしたくない
- 5. わからない

問38-1 いつごろ結婚したいですか。(1つに○)

- 1. なるべく早く結婚したい
- 2. ある程度の年齢 → 歳までには結婚したい
- 3. 理想的な相手がみつければ結婚したい
- 4. まだわからない

ここからは、すべての人にお伺いします。

7. 出産及び子育てについて

問39 お子さんがいる方は、お子さんが生まれる前に、お子さんがいらっしやらない方は今までに、赤ちゃんのおむつをかえたり、食事をさせたりしたことがありますか。(1つに○)

1. ある	2. ない
-------	-------

問40 子どもを持つことについて、AとBのような考え方がありますが、あなたはの考えはどちらに近いですか。(あてはまる番号1つに○)

<記入例> A. 一生活どもを持たなくてもよいと思う	Aに近い	1	2	3	4	5	B. 子どもを持ったほうがよいと思う

A. 一生活どもを持たなくてもよいと思う	1	2	3	4	5	B. 子どもを持ったほうがよいと思う	

現在、お子さんがいない方にお伺いします。

問41 将来子どもを持ちたいと思いますか。(1つに○)

1. 持ちたい	2. できれば持ちたい
3. できれば持ちたくない	4. 持ちたくない
5. わからない	

問41-1 いつ頃子どもを持ちたいと思いますか。(1つに○)

問41-3へ

1. すぐにも持ちたい	
2. 将来的には持ちたいが、しばらくは持ちたくない	
3. 自然の成り行きに任せる	
4. その他()	

問41-2 あなたにとって理想的と考える子どもの人数は何人ですか。また、あなたは実際に何人の子どものつもりですか。(それぞれ1つに○)

理想的な子どもの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人
	5. 5人	6. その他		
持つつもりの子どもの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人
	5. 5人	6. その他		

問41-3は、問41で「できれば持ちたくない」「持ちたくない」を選択した方と、問41-2で「理想的な子どもの人数」より「持つつもりの子どもの人数」が少なく回答した方にお伺いします。

問41-3 子どもを持ちたくないと思うのはどうしてですか。また、理想的な子どもの人数より、持つつもりの子どもの人数が少ないのはどうしてですか。（2つまでに○）

1. 出産・子育てに対する不安感や負担感が大きいから
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
3. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
4. 趣味などの自分の時間を大切にしたいから
5. 家が狭いから
6. 自分(配偶者)の年齢や体力に自信がないから
7. 自分(配偶者)の仕事に差し支えるなど職場の環境が整っていないから
8. 家族の子育てへの協力が得られないから
9. ほしいけれどできないから
10. 配偶者が望まないから
11. 定年退職までに、一番末の子が成人して欲しいから
12. その他()

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

アンケートは、同封の返信用封筒に入れて、12月5日(金)までに投函してください（切手を貼る必要はありません）。

皆さまのご意見は、平成21年度に策定する『かがやけ横浜子どもプラン』後期計画に反映させてまいります。また調査結果については、後日こども青少年局ホームページ「ヨコハマはびねすぽっと」で公表予定です。
<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo>

次世代育成支援行動計画（後期計画）策定に係るニーズ調査

中・高校生の生活に関する意識調査

報告書

平成21年6月

横浜市

目次

第1章. 調査概要	1
1. 1 調査目的	1
1. 2 調査対象	1
1. 3 調査方法	1
1. 4 回収数	1
1. 5 本報告書を読む際の注意	2
第2章. 分析結果	3
2. 1 生活環境について	3
2. 2 インターネット・携帯電話の利用状況	17
2. 3 放課後の過ごし方	25
2. 4 日ごろの考え方・意識	30
2. 5 結婚、育児に対する意識	47

参考資料

参考資料 1. 中・高校生の生活に関する意識調査 単純集計結果

参考資料 2. 中・高校生の生活に関する意識調査 調査票

第1章. 調査概要

1. 1 調査目的

横浜市では、平成17年4月に子育て環境の整備を進めるための行動計画として『かがやけ横浜こども青少年プラン』（平成17年度～21年度）を策定し、推進している。この計画では、地域で子育て家庭を支え、子育ての意義や喜びを地域全体で共有できる仕組みづくりを進めることで、少しでも「少子化の流れ」を変え、次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ「まち」よこはまを創っていくことを目指している。

またこの計画は、次世代育成支援対策推進法に基づき、21年度に後期計画（平成22年度～26年度）を策定することとしている。そのため今回の調査では、中高生の生活環境や進路の希望、また結婚、育児、仕事に対する意識等を把握するとともに、その結果を報告書に取りまとめ、後期計画を策定していくための資料とする。

1. 2 調査対象

本調査では以下のアンケート調査を実施した。

(1) 中学生・高校生基本調査

結婚、育児、仕事に対する意識と、親や地域との関係、学校生活などの生活環境全般を中心に調査を行った。

1. 3 調査方法

(1) 調査対象及び標本数

中学生 2,830 人（8 校）、高校生 3,130 人（5 校）の合計 5,960 人

(2) 配布方法

各調査の調査方法は学校を通じた配布・回収とした。

(3) 調査時期

平成 20 年 12 月

1. 4 回収数

調査票の回収数は 5,960 標本である。

1. 5 本報告書を読む際の注意

- (1) この報告書では、「生活環境」「インターネット・携帯電話の利用状況」「放課後の過ごし方」「日ごろの考え方・意識」「結婚、育児に対する意識」の5分類ごとに回答結果を取りまとめているため、調査票の質問の順番にはなっていない。
- (2) グラフ中のカッコ内の数字は回答件数（単位：人）を表している。
- (3) 回答率（単位：％）の小数点以下第2位は四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (4) 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える。
- (5) 複数回答や選択肢の数が多い質問については、見やすさを考慮しグラフではなく、表を掲載している。

第2章. 分析結果

2. 1 生活環境について

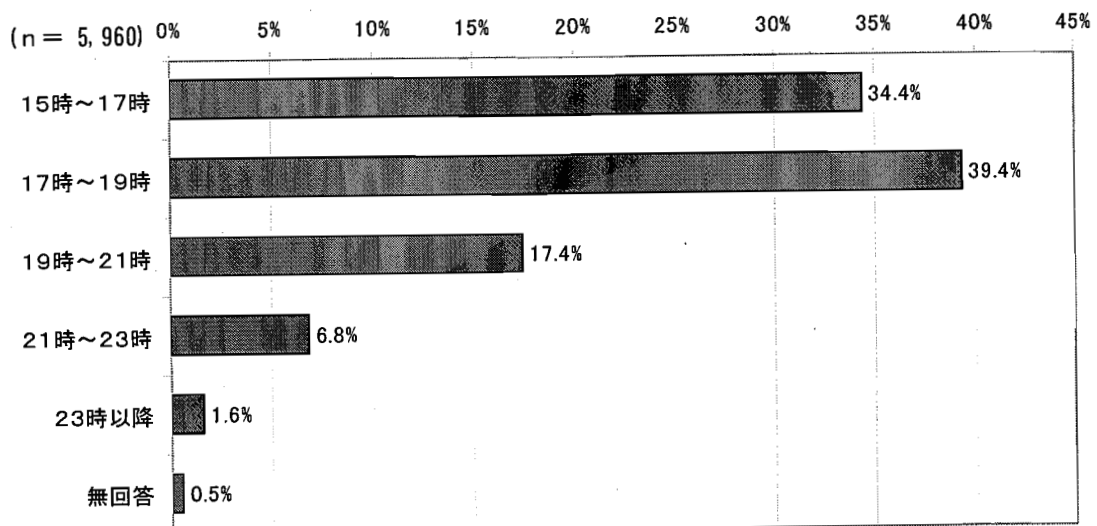
(1) 家庭生活

1) 学校からの帰宅時間

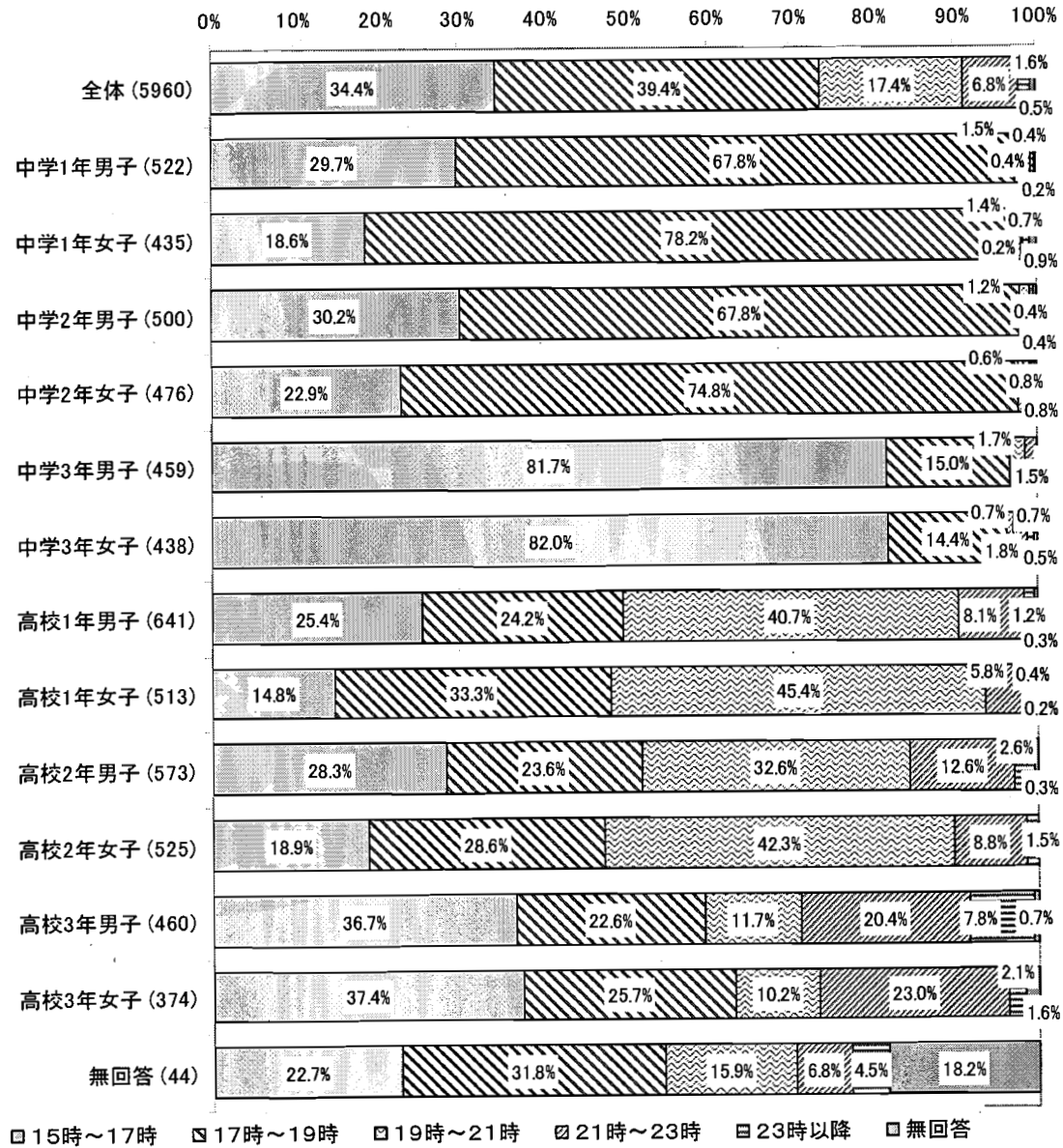
- 全体では、「17時～19時」(39.4%)が最も多く、「15時～17時」(34.4%)が次いでいる。
- 中学1年、2年においては「17時～19時」の割合が高く、中学3年生は「15時～17時」の割合が高い。また高校1年、2年においては「19時～21時」の割合が高い。

問4:「あなたは普段学校から何時ごろに帰宅しますか。(1つに○)」

図表 1: 学校からの帰宅時間 (問4: 単純集計)



図表 2：学校からの帰宅時間（問 4：性別・学年別）

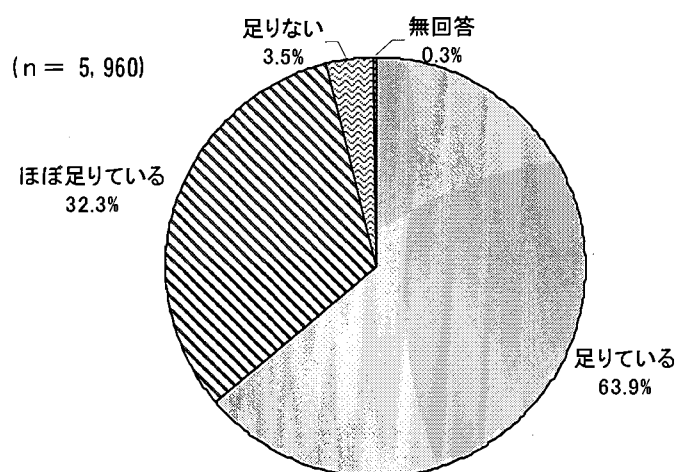


2) 保護者との会話回数の満足度

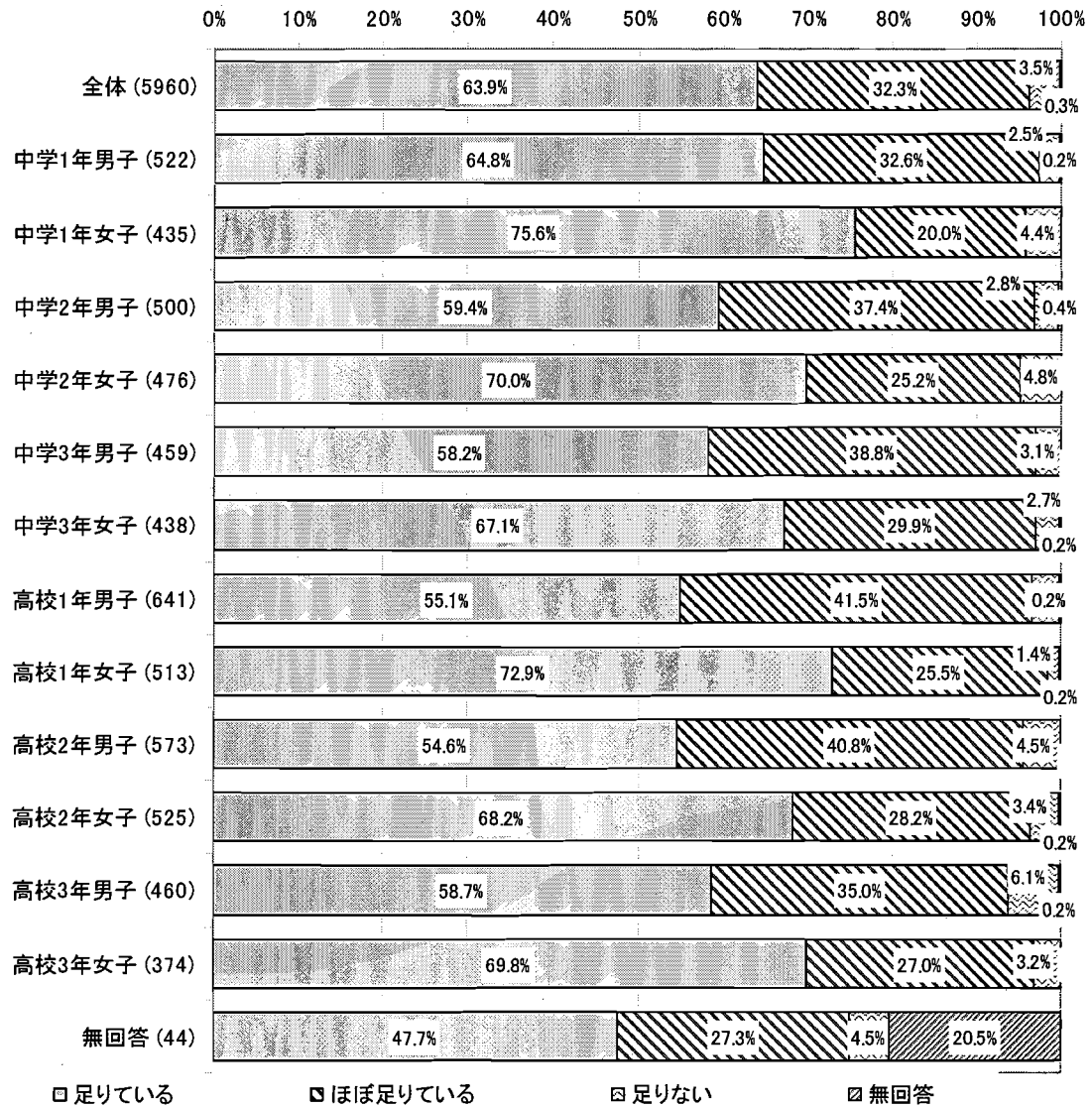
- 全体では、「足りている」(63.9%)に「ほぼ足りている」(32.3%)をあわせ、ほとんどの生徒が保護者との会話回数が足りていると回答している。
- 男子は高校3年生を除くと、学年が上がるにつれて、わずかではあるが「足りている」の割合が下がる傾向にある。
- また性別ではいずれの学年においても、女子の方が概ね1割程度「足りている」の割合が高い。

問7:「あなたは保護者との会話の回数をどのように思いますか。(1つに○)」

図表 3: 保護者との会話回数の満足度 (問7: 単純集計)



図表 4：保護者との会話回数の満足度（問7：性別・学年別）

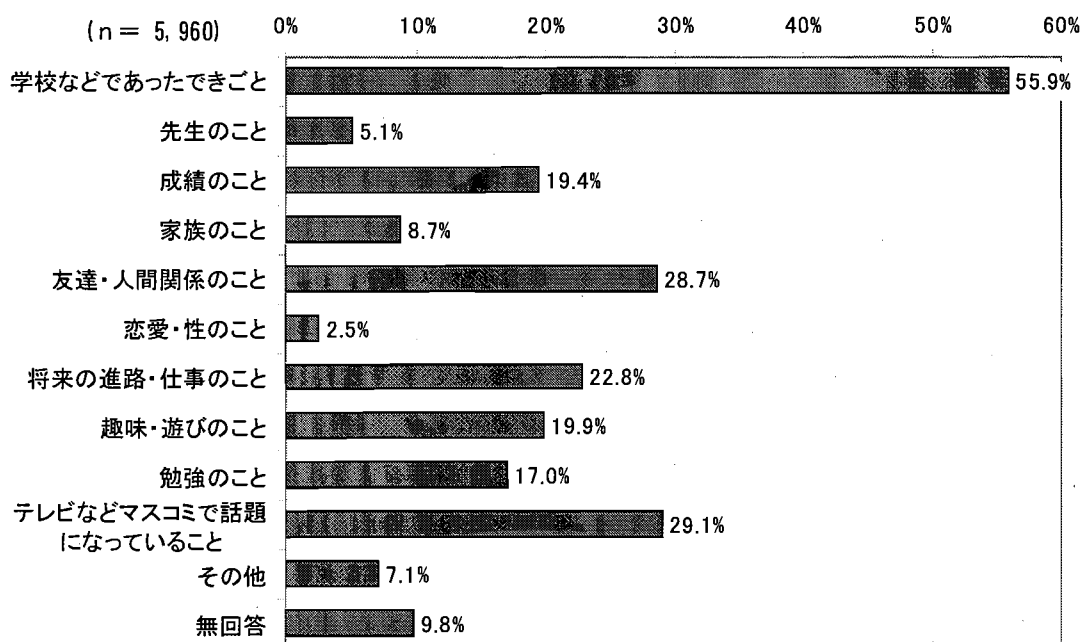


3) 保護者と話す内容

- 全体では、「学校などであったできごと」(55.9%) が特に多く、これに「テレビなどマスコミで話題になっていること」(29.1%)、「友達・人間関係のこと」(28.7%) が次いでいる。
- いずれの学年においても、「学校などであったできごと」や「友達・人間関係のこと」など日常生活に関する話題は女子において割合が高い。
- 男子はいずれの学年においても、「成績のこと」、「将来の進路・仕事のこと」、「勉強のこと」など、学業や将来に関する話題の割合が女子よりも高い。
- また、受験期である中学3年生では男女ともに、「成績のこと」、「将来の進路・仕事のこと」の割合が高くなっている。一方で高校3年生では男女ともに、「将来の進路・仕事のこと」が高いが、「成績のこと」は低くなっている。

問8：「あなたは、保護者とどんな話をしますか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 5：保護者と話す内容（問8：単純集計）



図表 6：保護者と話す内容（問 8：性別・学年別）

	全体	学校などであった できごと	先生のこと	成績のこと	家族のこと	友達・人間関係のこと	恋愛・性的なこと	将来の進路・仕事のこと	趣味・遊びのこと	勉強のこと	テレビなどマスコミで話題になっていること	その他	無回答
全体	5960 (2.26)	3329 (55.9%)	305 (5.1%)	1154 (19.4%)	521 (8.7%)	1710 (28.7%)	150 (2.5%)	1360 (22.8%)	1184 (19.9%)	1012 (17.0%)	1733 (29.1%)	425 (7.1%)	586 (9.8%)
中学1年男子	522 (2.33)	335 (64.2%)	34 (6.5%)	90 (17.2%)	40 (7.7%)	158 (30.3%)	5 (1.0%)	51 (9.8%)	145 (27.8%)	114 (21.8%)	153 (29.3%)	50 (9.6%)	41 (7.9%)
中学1年女子	435 (2.58)	334 (76.8%)	50 (11.5%)	50 (11.5%)	32 (7.4%)	228 (52.4%)	16 (3.7%)	33 (7.6%)	99 (22.8%)	82 (18.9%)	129 (29.7%)	45 (10.3%)	25 (5.7%)
中学2年男子	500 (2.21)	244 (48.8%)	24 (4.8%)	116 (23.2%)	41 (8.2%)	118 (23.6%)	6 (1.2%)	92 (18.4%)	112 (22.4%)	122 (24.4%)	144 (28.8%)	41 (8.2%)	43 (8.6%)
中学2年女子	476 (2.45)	322 (67.6%)	40 (8.4%)	72 (15.1%)	41 (8.6%)	213 (44.7%)	19 (4.0%)	70 (14.7%)	117 (24.6%)	73 (15.3%)	122 (25.6%)	24 (5.0%)	55 (11.6%)
中学3年男子	459 (2.12)	189 (41.2%)	16 (3.5%)	153 (33.3%)	26 (5.7%)	76 (16.6%)	8 (1.7%)	152 (33.1%)	64 (13.9%)	110 (24.0%)	100 (21.8%)	22 (4.8%)	55 (12.0%)
中学3年女子	438 (2.43)	264 (60.3%)	37 (8.4%)	123 (28.1%)	42 (9.6%)	118 (26.9%)	16 (3.7%)	125 (28.5%)	72 (16.4%)	91 (20.8%)	108 (24.7%)	20 (4.6%)	49 (11.2%)
高校1年男子	641 (2.10)	305 (47.6%)	22 (3.4%)	178 (27.8%)	57 (8.9%)	112 (17.5%)	5 (0.8%)	162 (25.3%)	96 (15.0%)	114 (17.8%)	190 (29.6%)	58 (9.0%)	47 (7.3%)
高校1年女子	513 (2.38)	361 (70.4%)	24 (4.7%)	75 (14.6%)	47 (9.2%)	182 (35.5%)	18 (3.5%)	92 (17.9%)	113 (22.0%)	75 (14.6%)	165 (32.2%)	24 (4.7%)	45 (8.8%)
高校2年男子	573 (2.02)	255 (44.5%)	13 (2.3%)	121 (21.1%)	49 (8.6%)	108 (18.8%)	10 (1.7%)	169 (29.5%)	99 (17.3%)	76 (13.3%)	166 (29.0%)	45 (7.9%)	48 (8.4%)
高校2年女子	525 (2.32)	320 (61.0%)	21 (4.0%)	68 (13.0%)	56 (10.7%)	182 (34.7%)	17 (3.2%)	126 (24.0%)	103 (19.6%)	54 (10.3%)	179 (34.1%)	24 (4.6%)	67 (12.8%)
高校3年男子	460 (2.04)	162 (35.2%)	13 (2.8%)	74 (16.1%)	34 (7.4%)	84 (18.3%)	9 (2.0%)	176 (38.3%)	89 (19.3%)	67 (14.6%)	146 (31.7%)	44 (9.6%)	42 (9.1%)
高校3年女子	374 (2.30)	223 (59.6%)	11 (2.9%)	30 (8.0%)	51 (13.6%)	124 (33.2%)	20 (5.3%)	103 (27.5%)	68 (18.2%)	27 (7.2%)	121 (32.4%)	25 (6.7%)	58 (15.5%)
無回答	44 (1.80)	15 (34.1%)	0 (0.0%)	4 (9.1%)	5 (11.4%)	7 (15.9%)	1 (2.3%)	9 (20.5%)	7 (15.9%)	7 (15.9%)	10 (22.7%)	3 (6.8%)	11 (25.0%)

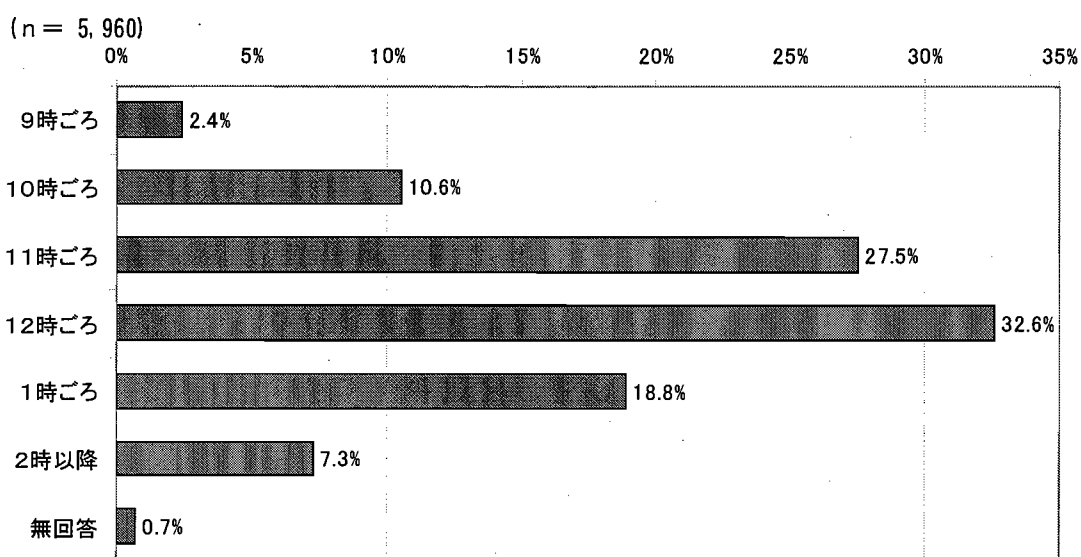
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

4) 就寝時間

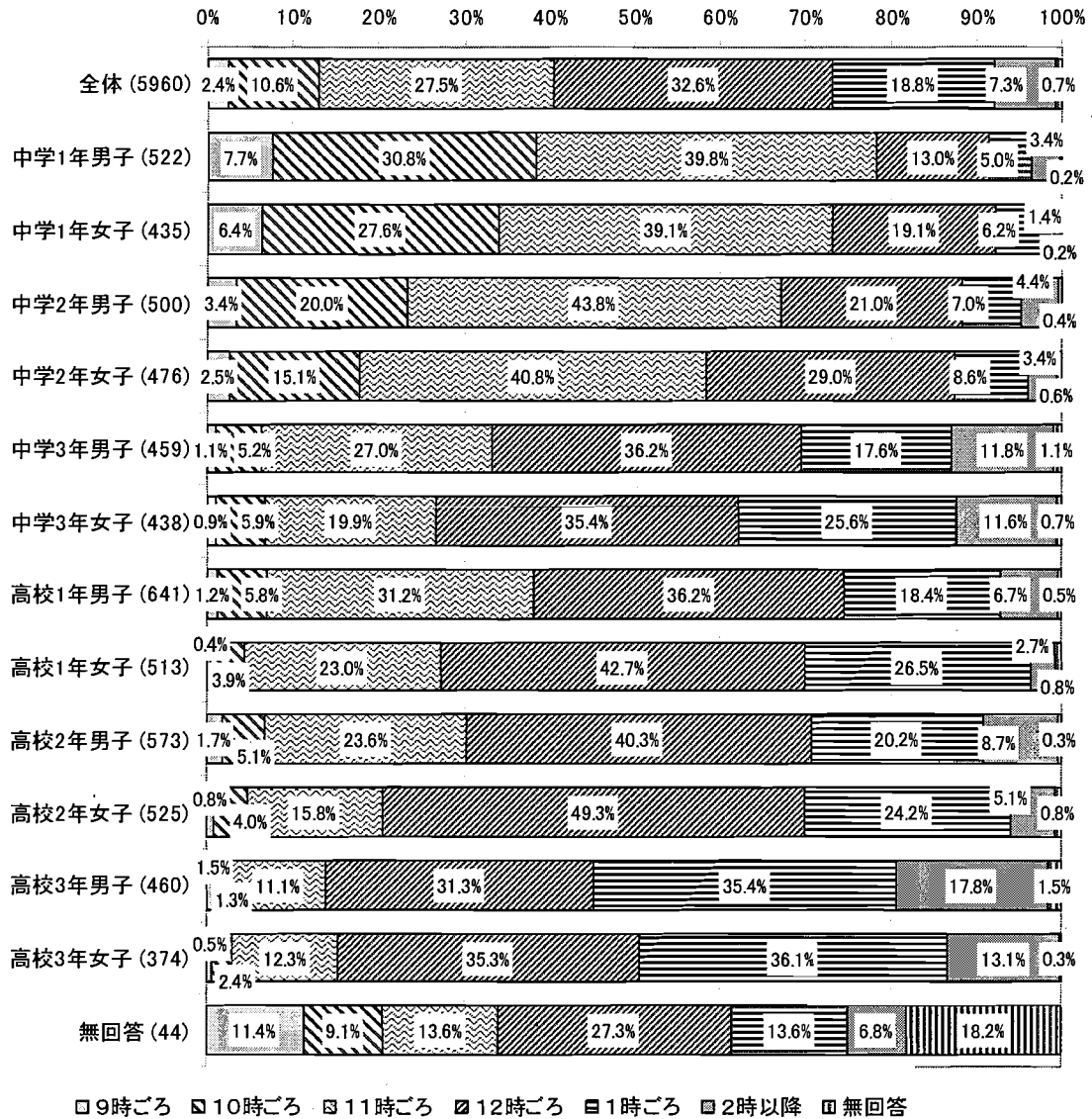
- 全体では、「12時ごろ」(32.6%)が最も多く、「11時ごろ」(27.5%)、「1時ごろ」(18.8%)が次いでいる。
- 男子、女子ともに、中学2年生までの層では「11時ごろ」の割合が高いが、中学3年生以降の層では「12時ごろ」の割合が高くなっている。特に高校3年生は大学受験があるためか、「1時ごろ」の割合が最も高い。

問9：「あなたは普段何時ごろ寝ますか。(1つに○)」

図表7：就寝時間（問9：単純集計）



図表 8：就寝時間（問 9：性別・学年別）



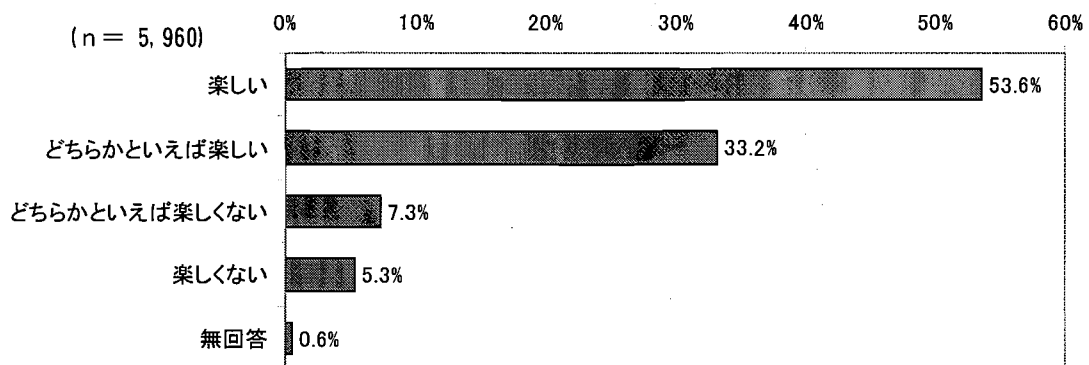
(2) 学校生活

1) 学校生活は楽しいか

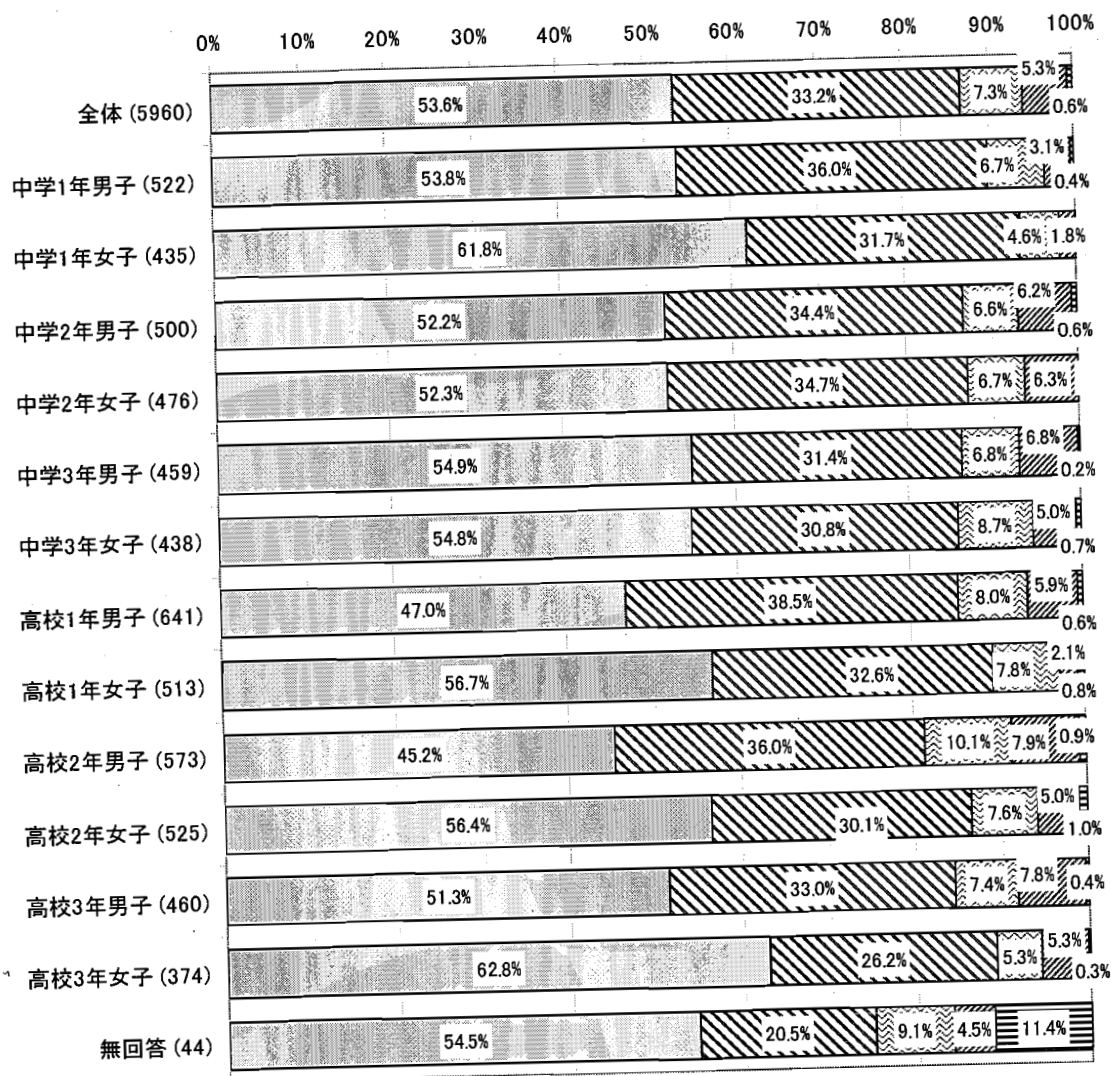
- 全体では、「楽しい」(53.6%)と「どちらかといえば楽しい」(33.2%)で8割以上を占めている。
- 学年別にみると、中学1年と高校3年の女子の「楽しい」の割合が高いが、それ以外は中学、高校それぞれの学年別の大きな差はみられない。

問 16 : 「学校生活は楽しいですか。(1つに○)」

図表 9 : 学校生活は楽しいか (問 16 : 単純集計)



図表 10：学校生活は楽しいか（問 16：性別・学年別）



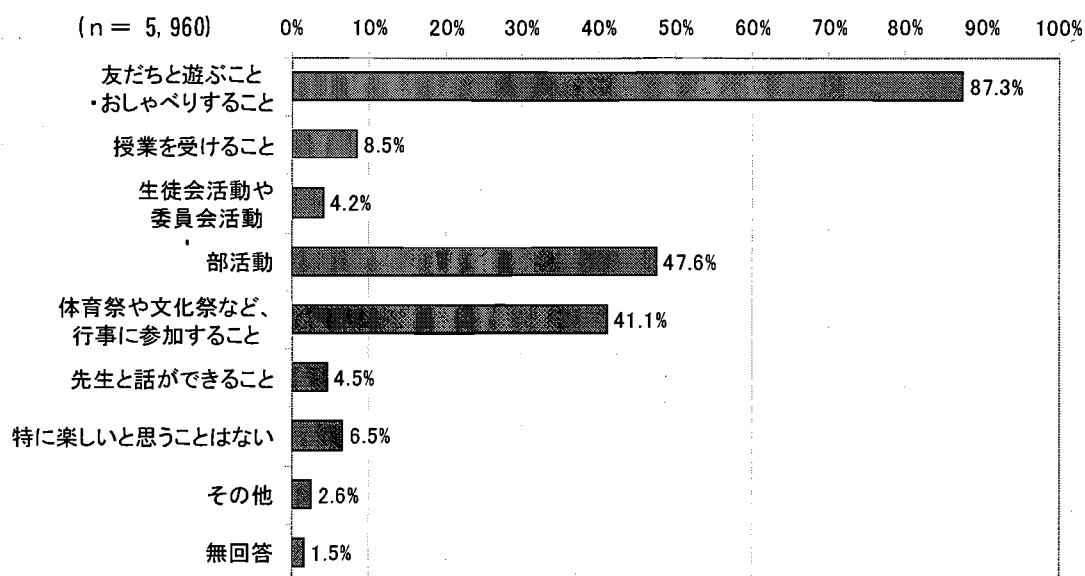
□ 楽しい ▨ どちらかといえば楽しい ▩ どちらかといえば楽しくない ▤ 楽しくない □ 無回答

2) 学校生活で楽しいと思うこと

- 全体では、「友だちと遊ぶこと・おしゃべりすること」(87.3%)が特に多く、「部活動」(47.6%)、「体育祭や文化祭など、行事に参加すること」(41.1%)が次いでいる。
- 中学1、2年生においては、男女ともに「部活動」の割合が高い。
- 性別で見るとほとんどの学年において、女子の「体育祭や文化祭など、行事に参加すること」の割合が、男子より1割以上高い。

問 17:「学校生活で楽しいと思うことはどんなことですか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 11: 学校生活で楽しいと思うこと (問 17: 単純集計)



図表 12：学校生活で楽しいと思うこと（問 17：性別・学年別）

	全体	友だちと遊ぶこと・おしゃべりすること	授業を受けること	生徒会活動や委員会活動	部活動	体育祭や文化祭など、行事に参加すること	先生と話ができること	特に楽しいと思うことはない	その他	無回答
全体	5960 (2.04)	5205 (87.3%)	509 (8.5%)	249 (4.2%)	2837 (47.6%)	2449 (41.1%)	267 (4.5%)	389 (6.5%)	154 (2.6%)	90 (1.5%)
中学1年男子	522 (2.12)	450 (86.2%)	50 (9.6%)	26 (5.0%)	350 (67.0%)	149 (28.5%)	33 (6.3%)	28 (5.4%)	13 (2.5%)	8 (1.5%)
中学1年女子	435 (2.29)	412 (94.7%)	41 (9.4%)	27 (6.2%)	288 (66.2%)	177 (40.7%)	20 (4.6%)	13 (3.0%)	12 (2.8%)	4 (0.9%)
中学2年男子	500 (2.09)	440 (88.0%)	54 (10.8%)	21 (4.2%)	300 (60.0%)	162 (32.4%)	23 (4.6%)	26 (5.2%)	14 (2.8%)	7 (1.4%)
中学2年女子	476 (2.20)	432 (90.8%)	32 (6.7%)	28 (5.9%)	268 (56.3%)	215 (45.2%)	27 (5.7%)	28 (5.9%)	13 (2.7%)	4 (0.8%)
中学3年男子	459 (1.93)	408 (88.9%)	44 (9.6%)	29 (6.3%)	159 (34.6%)	180 (39.2%)	24 (5.2%)	25 (5.4%)	9 (2.0%)	9 (2.0%)
中学3年女子	438 (2.01)	396 (90.4%)	38 (8.7%)	36 (8.2%)	136 (31.1%)	205 (46.8%)	30 (6.8%)	26 (5.9%)	5 (1.1%)	8 (1.8%)
高校1年男子	641 (1.91)	530 (82.7%)	61 (9.5%)	16 (2.5%)	295 (46.0%)	230 (35.9%)	17 (2.7%)	51 (8.0%)	17 (2.7%)	5 (0.8%)
高校1年女子	513 (2.17)	463 (90.3%)	29 (5.7%)	8 (1.6%)	295 (57.5%)	269 (52.4%)	12 (2.3%)	23 (4.5%)	7 (1.4%)	5 (1.0%)
高校2年男子	573 (1.84)	448 (78.2%)	45 (7.9%)	20 (3.5%)	232 (40.5%)	192 (33.5%)	21 (3.7%)	70 (12.2%)	19 (3.3%)	9 (1.6%)
高校2年女子	525 (2.07)	475 (90.5%)	34 (6.5%)	11 (2.1%)	248 (47.2%)	258 (49.1%)	16 (3.0%)	34 (6.5%)	6 (1.1%)	4 (0.8%)
高校3年男子	460 (1.90)	387 (84.1%)	47 (10.2%)	15 (3.3%)	129 (28.0%)	192 (41.7%)	30 (6.5%)	38 (8.3%)	23 (5.0%)	13 (2.8%)
高校3年女子	374 (2.03)	331 (88.5%)	30 (8.0%)	10 (2.7%)	121 (32.4%)	206 (55.1%)	12 (3.2%)	24 (6.4%)	15 (4.0%)	9 (2.4%)
無回答	44 (1.82)	33 (75.0%)	4 (9.1%)	2 (4.5%)	16 (36.4%)	14 (31.8%)	2 (4.5%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	5 (11.4%)

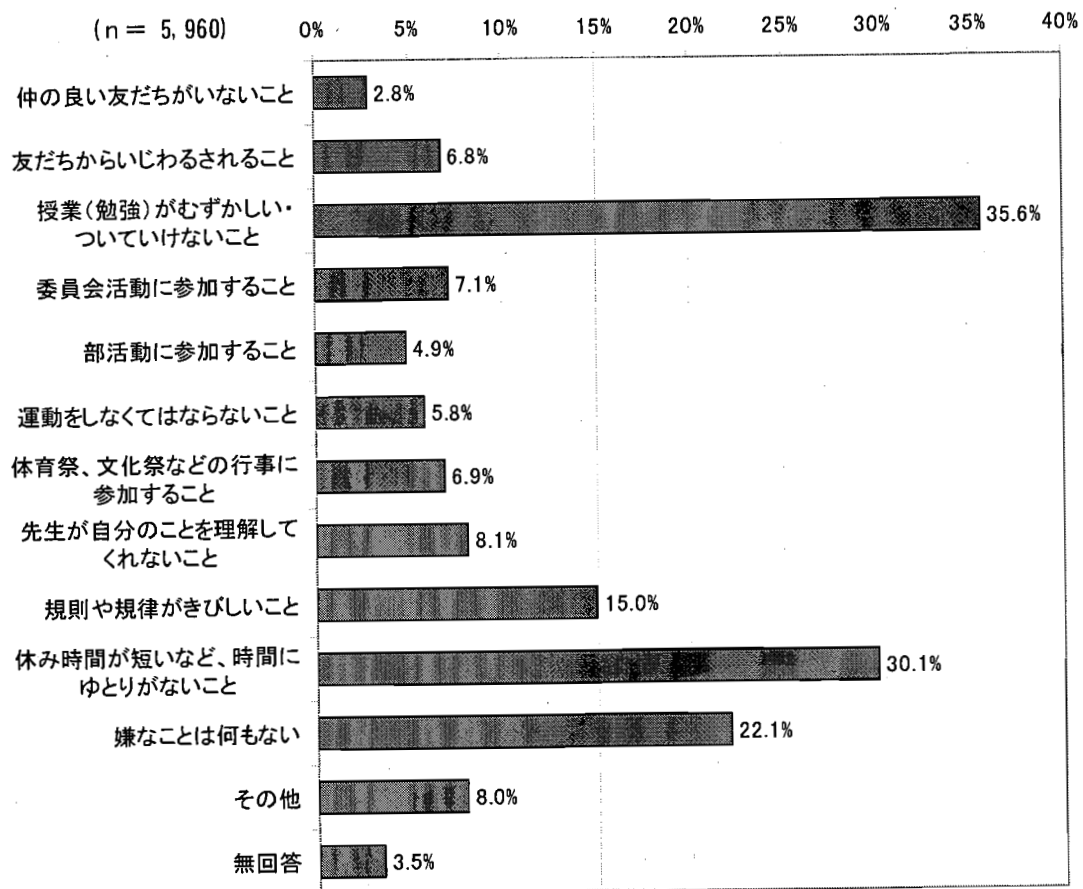
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

3) 学校生活でいやなこと

- 全体では、「授業（勉強）がむずかしい・ついていけないこと」（35.6%）が最も多く、「休み時間が短いなど、時間にゆとりがないこと」（30.1%）、「嫌なことは何もない」（22.1%）が次いでいる。
- 高校生では男女ともに、中学生よりも「授業（勉強）がむずかしい・ついていけないこと」の割合が高い。

問 18：「学校生活で嫌なことは何ですか。（よくあてはまるもの3つまでに○）」

図表 13：学校生活でいやなこと（問 18：単純集計）



図表 14：学校生活でいやなこと（問 18：性別・学年別）

	全体	仲の良い 友だちが いないこと	友だちが らいじわる されること	授業(勉 強)がむ ずかしい ついてい けないこと	委員会活 動に参加 すること	部活動に 参加する こと	運動をし なくてはな らないこと	体育祭、 文化祭な どの行事 に参加す ること	先生が自 分のこと を理解し てくれない こと	規則や規 律がきび しいこと	休み時間 が短いな ど、時間 にゆとり がないこ と	嫌なこ とは何 もない	その他	無回答
全体	5960 (1.57)	169 (2.8%)	405 (6.8%)	2122 (35.6%)	423 (7.1%)	291 (4.9%)	345 (5.8%)	409 (6.9%)	482 (8.1%)	892 (15.0%)	1792 (30.1%)	1317 (22.1%)	477 (8.0%)	208 (3.5%)
中学1年男子	522 (1.55)	9 (1.7%)	80 (15.3%)	139 (26.6%)	28 (5.4%)	27 (5.2%)	16 (3.1%)	20 (3.8%)	38 (7.3%)	84 (16.1%)	178 (34.1%)	139 (26.6%)	27 (5.2%)	22 (4.2%)
中学1年女子	435 (1.66)	10 (2.3%)	37 (8.5%)	163 (37.5%)	18 (4.1%)	43 (9.9%)	28 (6.4%)	19 (4.4%)	35 (8.0%)	61 (14.0%)	146 (33.6%)	93 (21.4%)	58 (13.3%)	10 (2.3%)
中学2年男子	500 (1.64)	6 (1.2%)	53 (10.6%)	139 (27.8%)	41 (8.2%)	30 (6.0%)	18 (3.6%)	49 (9.8%)	45 (9.0%)	86 (17.2%)	179 (35.8%)	129 (25.8%)	33 (6.6%)	14 (2.8%)
中学2年女子	476 (1.66)	11 (2.3%)	38 (8.0%)	169 (35.5%)	19 (4.0%)	29 (6.1%)	53 (11.1%)	22 (4.6%)	69 (14.5%)	76 (16.0%)	146 (30.7%)	100 (21.0%)	44 (9.2%)	15 (3.2%)
中学3年男子	459 (1.51)	15 (3.3%)	46 (10.0%)	107 (23.3%)	31 (6.8%)	6 (1.3%)	30 (6.5%)	33 (7.2%)	36 (7.8%)	62 (13.5%)	139 (30.3%)	141 (30.7%)	29 (6.3%)	19 (4.1%)
中学3年女子	438 (1.51)	8 (1.8%)	28 (6.4%)	146 (33.3%)	22 (5.0%)	18 (4.1%)	51 (11.6%)	15 (3.4%)	42 (9.6%)	46 (10.5%)	106 (24.2%)	115 (26.3%)	44 (10.0%)	19 (4.3%)
高校1年男子	641 (1.64)	14 (2.2%)	30 (4.7%)	262 (40.9%)	54 (8.4%)	47 (7.3%)	24 (3.7%)	49 (7.6%)	43 (6.7%)	103 (16.1%)	257 (40.1%)	106 (16.5%)	40 (6.2%)	20 (3.1%)
高校1年女子	513 (1.63)	18 (3.5%)	9 (1.8%)	308 (60.0%)	37 (7.2%)	19 (3.7%)	32 (6.2%)	28 (5.5%)	38 (7.4%)	110 (21.4%)	137 (26.7%)	58 (11.3%)	28 (5.5%)	12 (2.3%)
高校2年男子	573 (1.57)	28 (4.9%)	26 (4.5%)	218 (38.0%)	58 (10.1%)	28 (4.9%)	23 (4.0%)	46 (8.0%)	37 (6.5%)	80 (14.0%)	178 (31.1%)	120 (20.9%)	35 (6.1%)	22 (3.8%)
高校2年女子	525 (1.46)	12 (2.3%)	9 (1.7%)	256 (48.8%)	42 (8.0%)	32 (6.1%)	30 (5.7%)	39 (7.4%)	21 (4.0%)	65 (12.4%)	123 (23.4%)	78 (14.9%)	45 (8.6%)	13 (2.5%)
高校3年男子	460 (1.49)	23 (5.0%)	34 (7.4%)	109 (23.7%)	44 (9.6%)	8 (1.7%)	18 (3.9%)	41 (8.9%)	31 (6.7%)	61 (13.3%)	121 (26.3%)	135 (29.3%)	43 (9.3%)	18 (3.9%)
高校3年女子	374 (1.44)	11 (2.9%)	12 (3.2%)	96 (25.7%)	27 (7.2%)	3 (0.8%)	20 (5.3%)	42 (11.2%)	44 (11.8%)	53 (14.2%)	74 (19.8%)	94 (25.1%)	48 (12.8%)	15 (4.0%)
無回答	44 (1.48)	4 (9.1%)	3 (6.8%)	10 (22.7%)	2 (4.5%)	1 (2.3%)	2 (4.5%)	6 (13.6%)	3 (6.8%)	5 (11.4%)	8 (16.2%)	9 (20.5%)	3 (6.8%)	9 (20.5%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

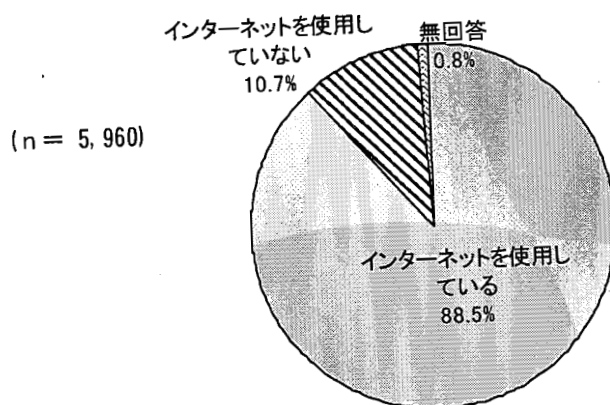
2. 2 インターネット・携帯電話の利用状況

(1) インターネットを使用しているか

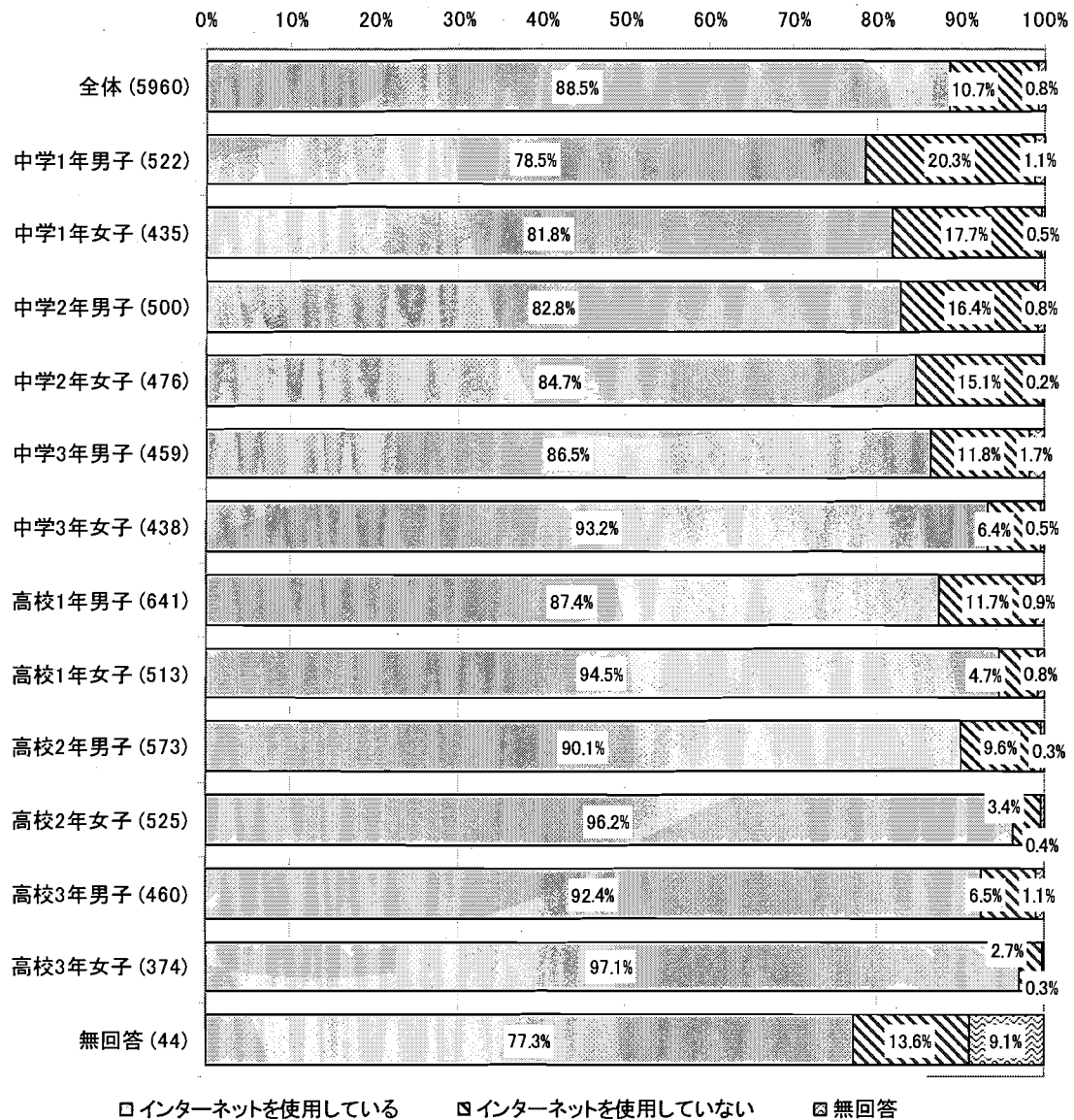
- ・ 全体では、88.5%が「インターネットを使用している」と答えている。
- ・ 中学1年生から使用している割合が約8割と高く、全体的に学年が上がると割合は増加し、高校生ではほぼ9割以上が使用している。

問 19：「あなたはパソコンや携帯電話でインターネットを使用していますか。(1つに○)」

図表 15：インターネットの使用 (問 19：単純集計)



図表 16：インターネットの使用（問 19：性別・学年別）

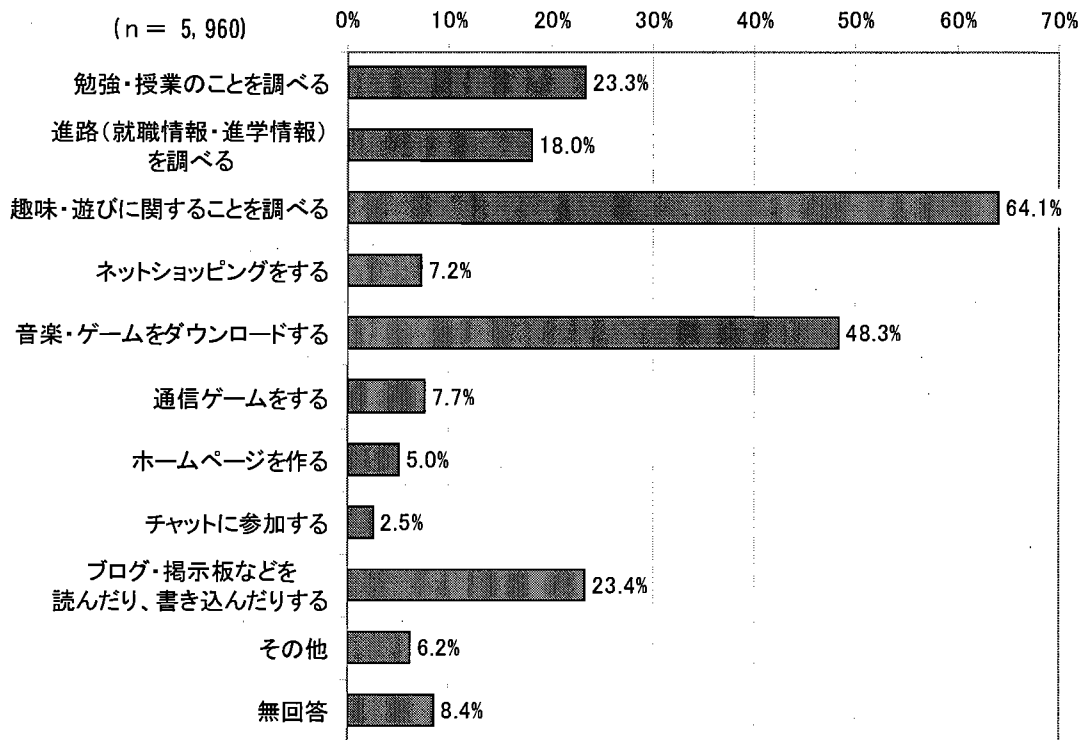


(2) インターネットの使用目的

- ・ 全体では、「趣味・遊びに関することを調べる」(64.1%) が最も多く、「音楽・ゲームをダウンロードする」(48.3%) が次いでいる。
- ・ すべての層でこの2点が上位2位であることは共通であるが、これらに次いで多い「ブログ・掲示板などを読んだり、書き込んだりする」は、中学3年生を境に割合が高くなっている。特に女子の使用率が高く、高校生の女子では4割以上が使用している。

問 20 : 「インターネットを主にどのような目的で使用する人が多いですか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 17 : インターネットの使用目的 (問 20 : 単純集計)



図表 18：インターネットの使用目的（問 20：性別・学年別）

	全体	勉強・授業の ことを調べる	進路(就 職情報・ 進学情報) を調べる	趣味・遊 びに関す ることを調 べる	ネット ショッピング をする	音楽・ ゲームを ダウン ロードする	通信ゲー ムをする	ホーム ページを 作る	チャットに 参加する	ブログ・掲 示板など を読んだり、 書き込 んだりす る	その他	無回答
全体	5960 (2.14)	1389 (23.3%)	1074 (18.0%)	3820 (64.1%)	429 (7.2%)	2876 (48.3%)	456 (7.7%)	298 (5.0%)	150 (2.5%)	1394 (23.4%)	371 (6.2%)	502 (8.4%)
中学1年男子	522 (1.89)	137 (26.2%)	32 (6.1%)	335 (64.2%)	36 (6.9%)	191 (36.6%)	78 (14.9%)	6 (1.1%)	19 (3.6%)	28 (5.4%)	61 (11.7%)	61 (11.7%)
中学1年女子	435 (1.97)	140 (32.2%)	29 (6.7%)	245 (56.3%)	22 (5.1%)	175 (40.2%)	31 (7.1%)	18 (4.1%)	17 (3.9%)	82 (18.9%)	62 (14.3%)	37 (8.5%)
中学2年男子	500 (1.96)	122 (24.4%)	41 (8.2%)	325 (65.0%)	34 (6.8%)	239 (47.8%)	70 (14.0%)	9 (1.8%)	18 (3.6%)	29 (5.8%)	46 (9.2%)	49 (9.8%)
中学2年女子	476 (2.16)	139 (29.2%)	80 (16.8%)	298 (62.6%)	34 (7.1%)	217 (45.6%)	13 (2.7%)	32 (6.7%)	16 (3.4%)	123 (25.8%)	34 (7.1%)	41 (8.6%)
中学3年男子	459 (2.13)	103 (22.4%)	129 (28.1%)	282 (61.4%)	24 (5.2%)	216 (47.1%)	60 (13.1%)	12 (2.6%)	12 (2.6%)	66 (14.4%)	20 (4.4%)	52 (11.3%)
中学3年女子	438 (2.30)	109 (24.9%)	145 (33.1%)	253 (57.8%)	31 (7.1%)	202 (46.1%)	18 (4.1%)	38 (8.7%)	13 (3.0%)	141 (32.2%)	25 (5.7%)	32 (7.3%)
高校1年男子	641 (2.10)	132 (20.6%)	72 (11.2%)	436 (68.0%)	59 (9.2%)	360 (56.2%)	60 (9.4%)	15 (2.3%)	11 (1.7%)	126 (19.7%)	26 (4.1%)	51 (8.0%)
高校1年女子	513 (2.28)	104 (20.3%)	91 (17.7%)	339 (66.1%)	22 (4.3%)	271 (52.8%)	7 (1.4%)	63 (12.3%)	10 (1.9%)	213 (41.5%)	18 (3.5%)	31 (6.0%)
高校2年男子	573 (2.08)	108 (18.8%)	65 (11.3%)	363 (63.4%)	51 (8.9%)	322 (56.2%)	60 (10.5%)	17 (3.0%)	15 (2.6%)	104 (18.2%)	28 (4.9%)	57 (9.9%)
高校2年女子	525 (2.35)	115 (21.9%)	151 (28.8%)	350 (66.7%)	32 (6.1%)	252 (48.0%)	10 (1.9%)	45 (8.6%)	4 (0.8%)	238 (45.3%)	9 (1.7%)	30 (5.7%)
高校3年男子	460 (2.20)	107 (23.3%)	123 (26.7%)	321 (69.8%)	49 (10.7%)	226 (49.1%)	40 (8.7%)	7 (1.5%)	8 (1.7%)	77 (16.7%)	26 (5.7%)	27 (5.9%)
高校3年女子	374 (2.39)	66 (17.6%)	111 (29.7%)	249 (66.6%)	31 (8.3%)	191 (51.1%)	7 (1.9%)	35 (9.4%)	5 (1.3%)	158 (42.2%)	14 (3.7%)	26 (7.0%)
無回答	44 (1.77)	7 (15.9%)	5 (11.4%)	24 (54.5%)	4 (9.1%)	14 (31.8%)	2 (4.5%)	1 (2.3%)	2 (4.5%)	9 (20.5%)	2 (4.5%)	8 (18.2%)

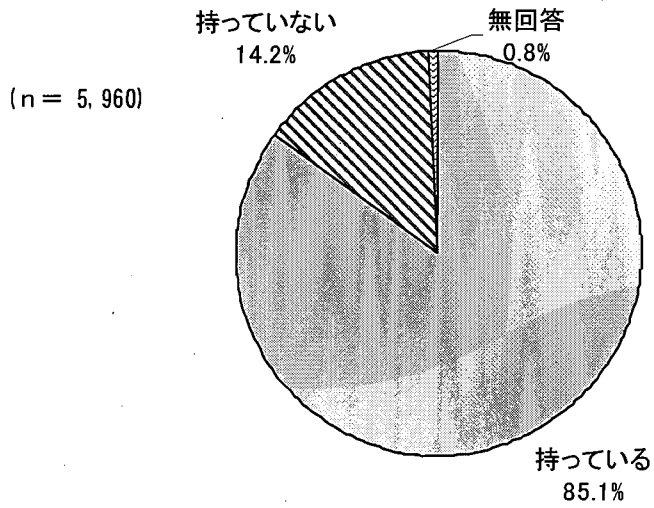
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

(3) 携帯電話を持っているか

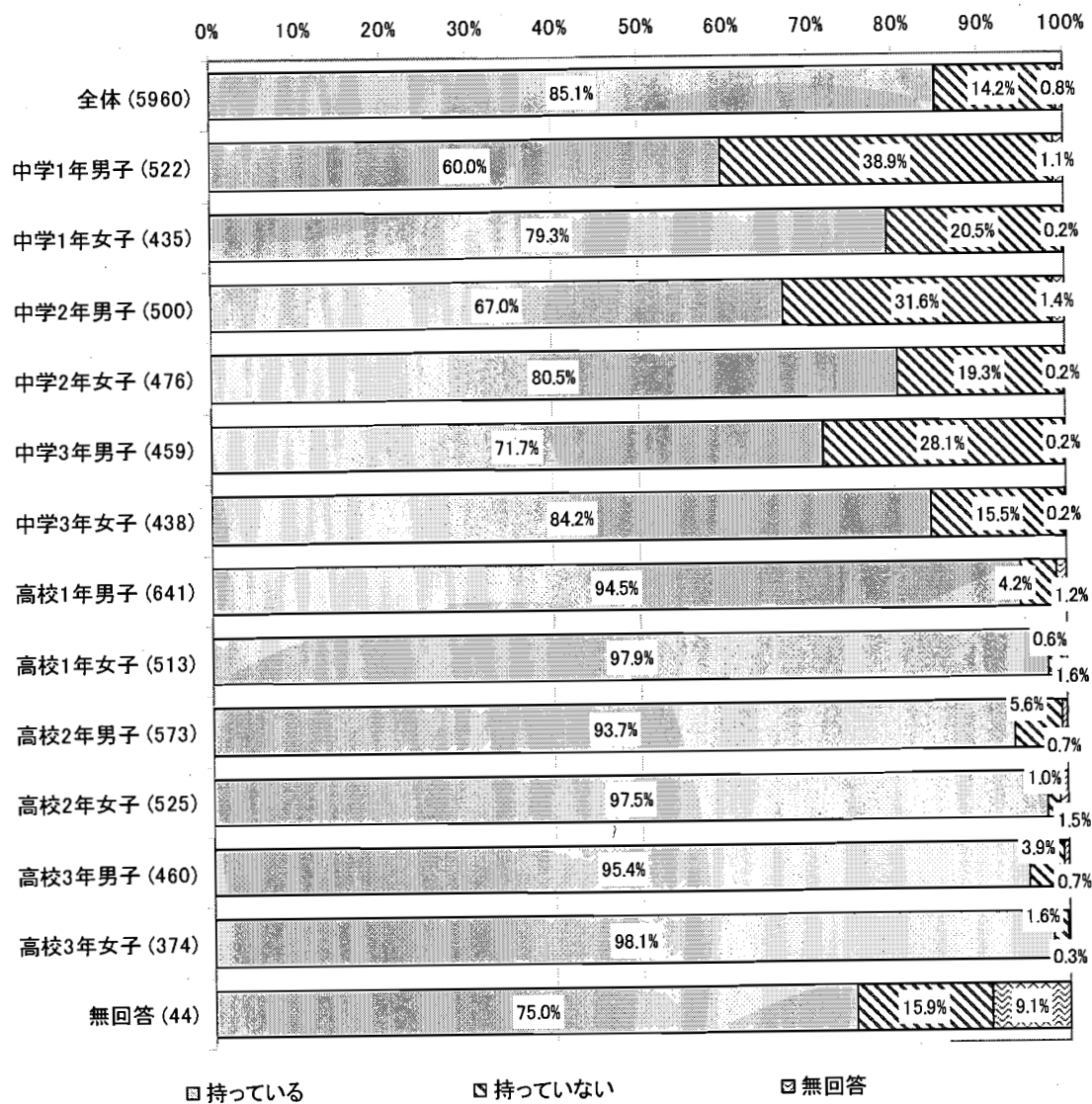
- ・ 全体では、85.1%が「持っている」と答えている。
- ・ 中学生から持っている割合が高く、高校生ではほとんどの生徒が持っている。また、特に女子は中学1年生においても、持っている割合が約8割と高い。

問 21 : 「あなたは携帯電話・PHSを持っていますか。(1つに○)」

図表 19 : 携帯電話を持っているか (問 21 : 単純集計)



図表 20：携帯電話を持っているか（問 21：性別・学年別）

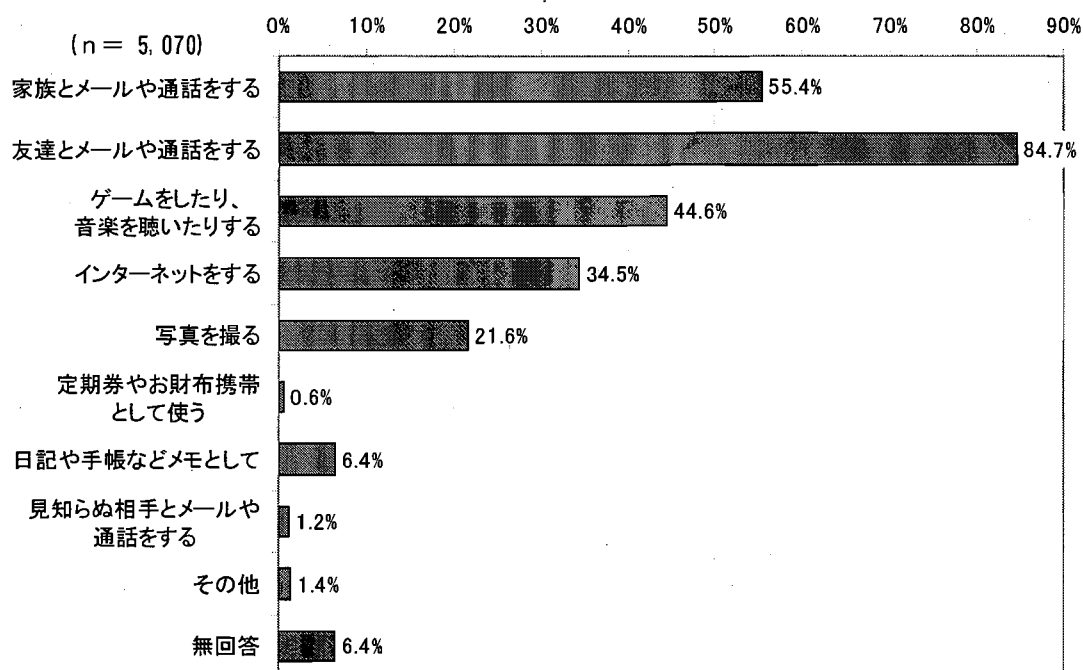


(4) 携帯電話の使用目的

- ・ 全体では、「友達とメールや通話をする」(84.7%) が最も多く、「家族とメールや通話をする」(55.4%)、「ゲームをしたり、音楽を聴いたりする」(44.6%) が次いでいる。
- ・ ほとんどの層で上位2位は共通であるが、高校生では「家族とメールや通話をする」の割合が中学生よりも低く、「インターネットをする」の割合が高い。パソコン代わりにインターネットを利用していることがうかがえる。
- ・ 中学生においては、特に女子で「家族とメールや通話をする」の割合が高く、家族間のコミュニケーションツールや、緊急時の連絡ツールとしての役割を担っていることがうかがえる。

問 22 : 「携帯電話・PHSをどのような目的で使うことが多いですか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 21 : 携帯電話の使用目的 (問 22 : 性別・学年別)



図表 22：携帯電話の使用目的（問 22：性別・学年別）

	全体	家族とメールや通話をする	友達とメールや通話をする	ゲームをしたり、音楽を聴いたりする	インターネットをする	写真を撮る	定期券やお財布携帯として使う	日記や手帳などメモとして	見知らぬ相手とメールや通話をする	その他	無回答
全体	5070 (2.57)	2808 (55.4%)	4293 (84.7%)	2259 (44.6%)	1751 (34.5%)	1097 (21.6%)	32 (0.6%)	326 (6.4%)	60 (1.2%)	69 (1.4%)	326 (6.4%)
中学1年男子	313 (2.58)	236 (75.4%)	257 (82.1%)	163 (52.1%)	44 (14.1%)	60 (19.2%)	5 (1.6%)	13 (4.2%)	4 (1.3%)	7 (2.2%)	19 (6.1%)
中学1年女子	345 (2.71)	263 (76.2%)	321 (93.0%)	148 (42.9%)	47 (13.6%)	103 (29.9%)	2 (0.6%)	31 (9.0%)	5 (1.4%)	5 (1.4%)	10 (2.9%)
中学2年男子	335 (2.49)	188 (56.1%)	290 (86.6%)	193 (57.6%)	71 (21.2%)	50 (14.9%)	4 (1.2%)	9 (2.7%)	6 (1.8%)	5 (1.5%)	19 (5.7%)
中学2年女子	383 (2.62)	270 (70.5%)	341 (89.0%)	188 (49.1%)	75 (19.6%)	83 (21.7%)	0 (0.0%)	18 (4.7%)	4 (1.0%)	4 (1.0%)	20 (5.2%)
中学3年男子	329 (2.50)	152 (46.2%)	276 (83.9%)	191 (58.1%)	108 (32.8%)	45 (13.7%)	4 (1.2%)	10 (3.0%)	7 (2.1%)	6 (1.8%)	22 (6.7%)
中学3年女子	369 (2.65)	222 (60.2%)	316 (85.6%)	165 (44.7%)	113 (30.6%)	94 (25.5%)	1 (0.3%)	25 (6.8%)	10 (2.7%)	3 (0.8%)	29 (7.9%)
高校1年男子	606 (2.49)	289 (47.7%)	513 (84.7%)	314 (51.8%)	233 (38.4%)	80 (13.2%)	1 (0.2%)	30 (5.0%)	4 (0.7%)	4 (0.7%)	43 (7.1%)
高校1年女子	502 (2.73)	276 (55.0%)	444 (88.4%)	166 (33.1%)	215 (42.8%)	190 (37.8%)	1 (0.2%)	40 (8.0%)	1 (0.2%)	4 (0.8%)	31 (6.2%)
高校2年男子	537 (2.47)	255 (47.5%)	437 (81.4%)	270 (50.3%)	224 (41.7%)	69 (12.8%)	8 (1.5%)	24 (4.5%)	4 (0.7%)	11 (2.0%)	25 (4.7%)
高校2年女子	512 (2.64)	251 (49.0%)	439 (85.7%)	168 (32.8%)	244 (47.7%)	150 (29.3%)	1 (0.2%)	53 (10.4%)	3 (0.6%)	6 (1.2%)	38 (7.4%)
高校3年男子	439 (2.43)	221 (50.3%)	347 (79.0%)	173 (39.4%)	187 (42.6%)	54 (12.3%)	5 (1.1%)	33 (7.5%)	5 (1.1%)	10 (2.3%)	30 (6.8%)
高校3年女子	367 (2.58)	168 (45.8%)	292 (79.6%)	108 (29.4%)	183 (49.9%)	114 (31.1%)	0 (0.0%)	35 (9.5%)	5 (1.4%)	3 (0.8%)	38 (10.4%)
無回答	33 (2.15)	17 (51.5%)	20 (60.6%)	12 (36.4%)	7 (21.2%)	5 (15.2%)	0 (0.0%)	5 (15.2%)	2 (6.1%)	1 (3.0%)	2 (6.1%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

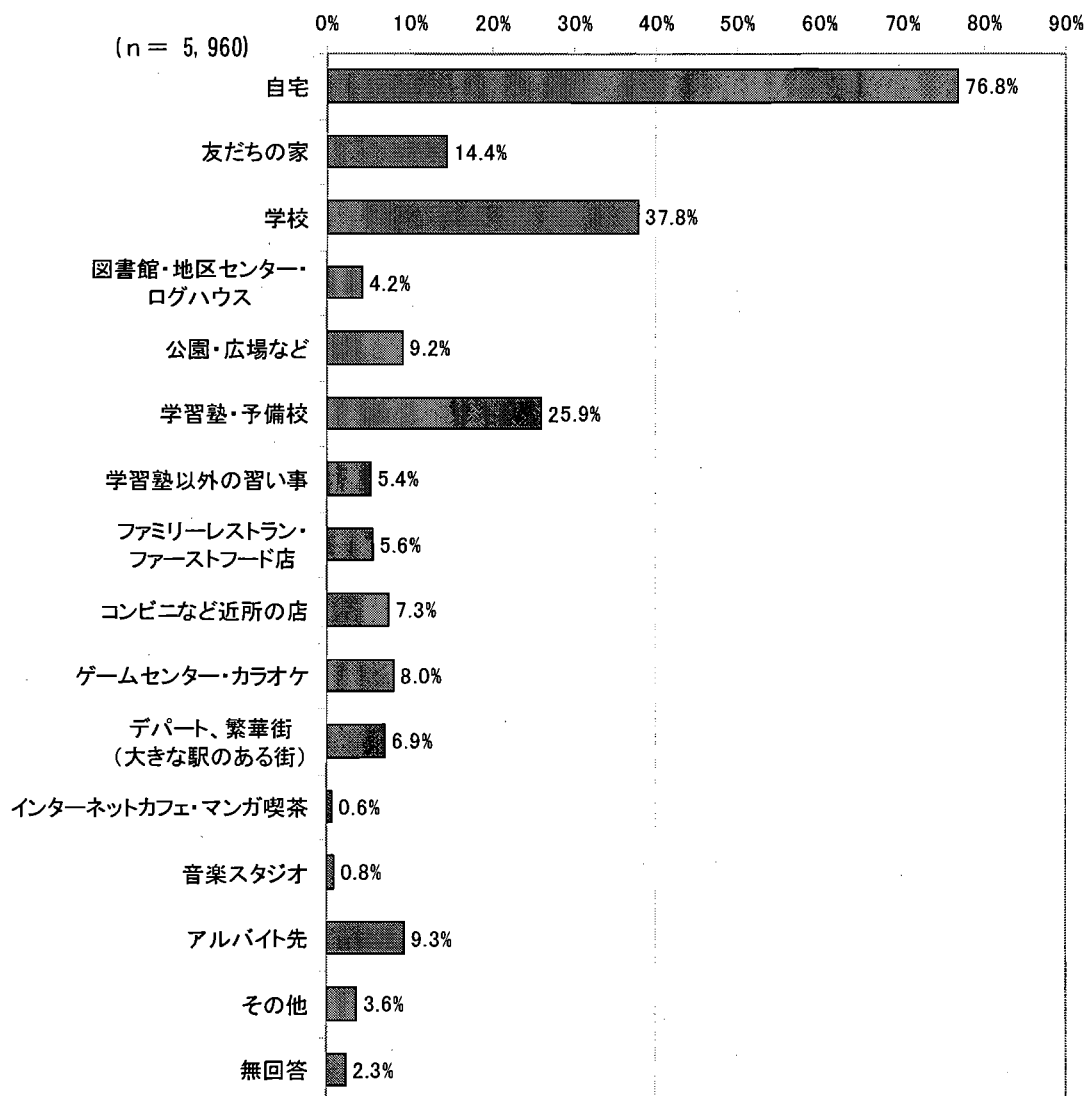
2. 3 放課後の過ごし方

(1) 放課後どこにすることが多いか

- 全体では、「自宅」(76.8%) が特に多く、これに「学校」(37.8%)、「学習塾・予備校」(25.9%) が次いでいる。
- 学年別にみると、高校生では「自宅」、「友だちの家」、「学習塾・予備校」の割合が中学生よりもかなり低い。
- 性別では、「友だちの家」、「公園・広場など」において、男子の方が女子よりも割合が高い傾向がみられた。

問 25：「あなたは、放課後どこにすることが多いですか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 23：放課後どこにすることが多いか (問 25：単純集計)



図表 24 : 放課後どこにすることが多いか (問 25 : 性別・学年別)

	全体	自宅	友だちの家	学校	図書館・ 地区セン ター・ログ ハウス	公園・広 場など	学習塾・ 予備校	学習塾以 外の習い 事	ファミリ ーレ ス ト ラ ン ・ フ ァ ー ド ス ト ー ド 店
全体	5960 (1.79)	4579 (76.8%)	860 (14.4%)	2252 (37.8%)	251 (4.2%)	551 (9.2%)	1544 (25.9%)	323 (5.4%)	336 (5.6%)
中学1年男子	522 (2.03)	442 (84.7%)	132 (25.3%)	156 (29.9%)	40 (7.7%)	93 (17.8%)	139 (26.6%)	54 (10.3%)	6 (1.1%)
中学1年女子	435 (1.95)	368 (84.6%)	45 (10.3%)	209 (48.0%)	8 (1.8%)	45 (10.3%)	115 (26.4%)	56 (12.9%)	3 (0.7%)
中学2年男子	500 (2.08)	394 (78.8%)	142 (28.4%)	206 (41.2%)	25 (5.0%)	83 (16.6%)	140 (28.0%)	39 (7.8%)	10 (2.0%)
中学2年女子	476 (2.01)	392 (82.4%)	50 (10.5%)	240 (50.4%)	4 (0.8%)	45 (9.5%)	153 (32.1%)	58 (12.2%)	13 (2.7%)
中学3年男子	459 (1.95)	378 (82.4%)	135 (29.4%)	50 (10.9%)	18 (3.9%)	88 (19.2%)	200 (43.6%)	17 (3.7%)	10 (2.2%)
中学3年女子	438 (1.88)	390 (89.0%)	57 (13.0%)	62 (14.2%)	18 (4.1%)	36 (8.2%)	220 (50.2%)	21 (4.8%)	21 (4.8%)
高校1年男子	641 (1.63)	450 (70.2%)	86 (13.4%)	324 (50.5%)	25 (3.9%)	56 (8.7%)	66 (10.3%)	12 (1.9%)	27 (4.2%)
高校1年女子	513 (1.69)	369 (71.9%)	31 (6.0%)	280 (54.6%)	13 (2.5%)	21 (4.1%)	56 (10.9%)	21 (4.1%)	74 (14.4%)
高校2年男子	573 (1.52)	403 (70.3%)	71 (12.4%)	233 (40.7%)	16 (2.8%)	36 (6.3%)	78 (13.6%)	12 (2.1%)	23 (4.0%)
高校2年女子	525 (1.65)	373 (71.0%)	25 (4.8%)	259 (49.3%)	17 (3.2%)	7 (1.3%)	103 (19.6%)	15 (2.9%)	65 (12.4%)
高校3年男子	460 (1.64)	324 (70.4%)	57 (12.4%)	124 (27.0%)	43 (9.3%)	28 (6.1%)	139 (30.2%)	7 (1.5%)	32 (7.0%)
高校3年女子	374 (1.60)	268 (71.7%)	18 (4.8%)	94 (25.1%)	22 (5.9%)	9 (2.4%)	130 (34.8%)	8 (2.1%)	50 (13.4%)
無回答	44 (1.59)	28 (63.6%)	11 (25.0%)	15 (34.1%)	2 (4.5%)	4 (9.1%)	5 (11.4%)	3 (6.8%)	2 (4.5%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 25：(続き) 放課後どこにすることが多いか

	全体	コンビニなど近所の店	ゲームセンター・カラオケ	デパート、繁華街(大きな駅のある街)	インターネットカフェ・マンガ喫茶	音楽スタジオ	アルバイト先	その他	無回答
全体	5960 (0.39)	438 (7.3%)	477 (8.0%)	413 (6.9%)	34 (0.6%)	50 (0.8%)	557 (9.3%)	216 (3.6%)	135 (2.3%)
中学1年男子	522 (0.24)	37 (7.1%)	27 (5.2%)	18 (3.4%)	2 (0.4%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	29 (5.6%)	9 (1.7%)
中学1年女子	435 (0.20)	38 (8.7%)	10 (2.3%)	13 (3.0%)	3 (0.7%)	3 (0.7%)	2 (0.5%)	16 (3.7%)	3 (0.7%)
中学2年男子	500 (0.24)	42 (8.4%)	28 (5.6%)	8 (1.6%)	2 (0.4%)	1 (0.2%)	4 (0.8%)	22 (4.4%)	14 (2.8%)
中学2年女子	476 (0.25)	45 (9.5%)	24 (5.0%)	21 (4.4%)	3 (0.6%)	1 (0.2%)	1 (0.2%)	18 (3.8%)	8 (1.7%)
中学3年男子	459 (0.26)	29 (6.3%)	37 (8.1%)	13 (2.8%)	4 (0.9%)	6 (1.3%)	2 (0.4%)	14 (3.1%)	14 (3.1%)
中学3年女子	438 (0.27)	52 (11.9%)	20 (4.6%)	23 (5.3%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	2 (0.5%)	7 (1.6%)	10 (2.3%)
高校1年男子	641 (0.42)	53 (8.3%)	56 (8.7%)	37 (5.8%)	5 (0.8%)	9 (1.4%)	70 (10.9%)	25 (3.9%)	12 (1.9%)
高校1年女子	513 (0.51)	36 (7.0%)	38 (7.4%)	72 (14.0%)	1 (0.2%)	10 (1.9%)	77 (15.0%)	11 (2.1%)	15 (2.9%)
高校2年男子	573 (0.56)	43 (7.5%)	87 (15.2%)	40 (7.0%)	4 (0.7%)	9 (1.6%)	97 (16.9%)	27 (4.7%)	15 (2.6%)
高校2年女子	525 (0.51)	13 (2.5%)	42 (8.0%)	70 (13.3%)	2 (0.4%)	3 (0.6%)	117 (22.3%)	15 (2.9%)	7 (1.3%)
高校3年男子	460 (0.53)	30 (6.5%)	65 (14.1%)	34 (7.4%)	2 (0.4%)	4 (0.9%)	78 (17.0%)	16 (3.5%)	13 (2.8%)
高校3年女子	374 (0.67)	16 (4.3%)	37 (9.9%)	61 (16.3%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	106 (28.3%)	14 (3.7%)	12 (3.2%)
無回答	44 (0.43)	4 (9.1%)	6 (13.6%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (4.5%)	3 (6.8%)

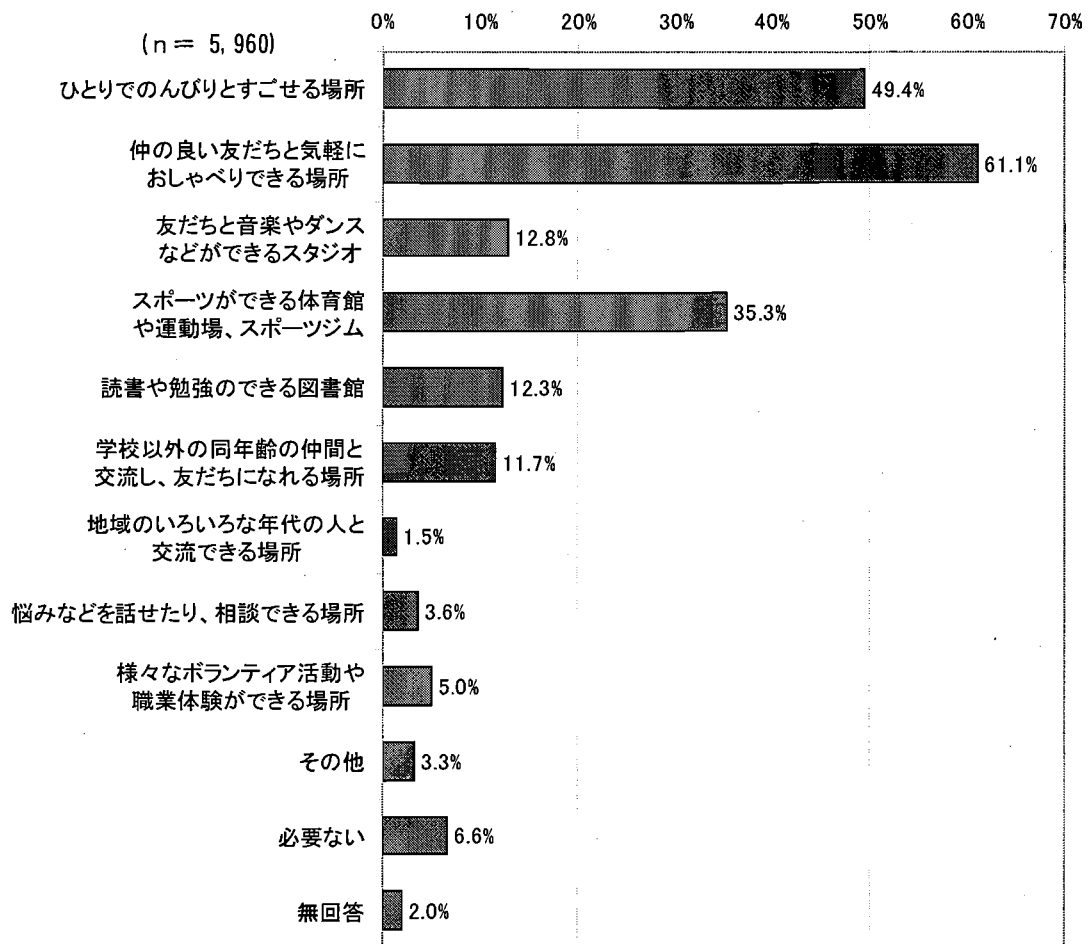
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

(2) 放課後や休日を過ごすのに、どういう場所やサービスがあればよいか

- ・ 全体としては、「仲の良い友だちと気軽におしゃべりできる場所」(61.1%) が最も多く、これに「ひとりでんびりとすごせる場所」(49.4%)、「スポーツができる体育館や運動場、スポーツジム」(35.3%) が次いでいる。
- ・ 性別で見ると、いずれの学年においても、男子においては「スポーツができる体育館や運動場、スポーツジム」の割合が女子よりも高く、女子においては「仲の良い友だちと気軽におしゃべりできる場所」の割合が男子よりも高い。

問 29 : 「あなたは放課後や休日を過ごすのに、どういう場所やサービスがあればいいと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)」

図表 26 : 放課後や休日を過ごすのに、どういう場所やサービスがあればよいか
(問 29 : 単純集計)



図表 27：放課後や休日を過ごすのに、どういう場所やサービスがあればよいか

(問 29：性別・学年別)

	全体	ひとりでのんびりとすごせる場所	仲の良い友だちと気軽にしゃべりできる場所	友だちと音楽やダンスなどができるスタジオ	スポーツができる体育館や運動場、スポーツジム	読書や勉強のできる図書館	学校以外の同年代の仲間と交流し、友だちになれる場所	地域のいろいろな年代の人と交流できる場所	悩みなどを話せたり、相談できる場所	様々なボランティア活動や職業体験ができる場所	その他	必要ない	無回答
全体	5960 (2.05)	2943 (49.4%)	3640 (61.1%)	764 (12.8%)	2102 (35.3%)	733 (12.3%)	696 (11.7%)	88 (1.5%)	216 (3.6%)	298 (5.0%)	197 (3.3%)	394 (6.6%)	119 (2.0%)
中学1年男子	522 (2.10)	232 (44.4%)	305 (58.4%)	19 (3.6%)	282 (54.0%)	68 (13.0%)	62 (11.9%)	6 (1.1%)	18 (3.4%)	22 (4.2%)	37 (7.1%)	36 (6.9%)	11 (2.1%)
中学1年女子	435 (2.16)	158 (36.3%)	329 (75.6%)	88 (20.2%)	147 (33.8%)	55 (12.6%)	47 (10.8%)	6 (1.4%)	36 (8.3%)	39 (9.0%)	13 (3.0%)	18 (4.1%)	3 (0.7%)
中学2年男子	500 (2.06)	256 (51.2%)	271 (54.2%)	23 (4.6%)	259 (51.8%)	47 (9.4%)	54 (10.8%)	12 (2.4%)	18 (3.6%)	20 (4.0%)	24 (4.8%)	39 (7.8%)	6 (1.2%)
中学2年女子	476 (2.17)	206 (43.3%)	319 (67.0%)	85 (17.9%)	145 (30.5%)	62 (13.0%)	74 (15.5%)	7 (1.5%)	22 (4.6%)	55 (11.6%)	22 (4.6%)	25 (5.3%)	9 (1.9%)
中学3年男子	459 (2.08)	246 (53.6%)	246 (53.6%)	44 (9.6%)	219 (47.7%)	60 (13.1%)	48 (10.5%)	8 (1.7%)	15 (3.3%)	10 (2.2%)	11 (2.4%)	38 (8.3%)	12 (2.6%)
中学3年女子	438 (2.12)	220 (50.2%)	301 (68.7%)	79 (18.0%)	94 (21.5%)	73 (16.7%)	67 (15.3%)	6 (1.4%)	24 (5.5%)	30 (6.8%)	10 (2.3%)	17 (3.9%)	8 (1.8%)
高校1年男子	641 (2.02)	364 (56.8%)	359 (56.0%)	62 (9.7%)	259 (40.4%)	48 (7.5%)	72 (11.2%)	10 (1.6%)	21 (3.3%)	11 (1.7%)	16 (2.5%)	61 (9.5%)	12 (1.9%)
高校1年女子	513 (2.01)	239 (46.6%)	382 (74.5%)	93 (18.1%)	100 (19.5%)	55 (10.7%)	70 (13.6%)	8 (1.6%)	16 (3.1%)	35 (6.8%)	11 (2.1%)	14 (2.7%)	9 (1.8%)
高校2年男子	573 (1.92)	310 (54.1%)	288 (50.3%)	65 (11.3%)	204 (35.6%)	48 (8.4%)	59 (10.3%)	8 (1.4%)	12 (2.1%)	12 (2.1%)	18 (3.1%)	60 (10.5%)	18 (3.1%)
高校2年女子	525 (1.91)	257 (49.0%)	351 (66.9%)	87 (16.6%)	103 (19.6%)	69 (13.1%)	53 (10.1%)	5 (1.0%)	14 (2.7%)	24 (4.6%)	6 (1.1%)	24 (4.6%)	9 (1.7%)
高校3年男子	460 (2.04)	240 (52.2%)	218 (47.4%)	64 (13.9%)	195 (42.4%)	60 (13.0%)	57 (12.4%)	10 (2.2%)	14 (3.0%)	14 (3.0%)	20 (4.3%)	34 (7.4%)	12 (2.6%)
高校3年女子	374 (2.03)	197 (52.7%)	250 (66.8%)	51 (13.6%)	83 (22.2%)	80 (21.4%)	32 (8.6%)	2 (0.5%)	5 (1.3%)	25 (6.7%)	7 (1.9%)	23 (6.1%)	6 (1.6%)
無回答	44 (1.75)	18 (40.9%)	21 (47.7%)	4 (9.1%)	12 (27.3%)	8 (18.2%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	2 (4.5%)	5 (11.4%)	4 (9.1%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

2. 4 日ごろの考え方・意識

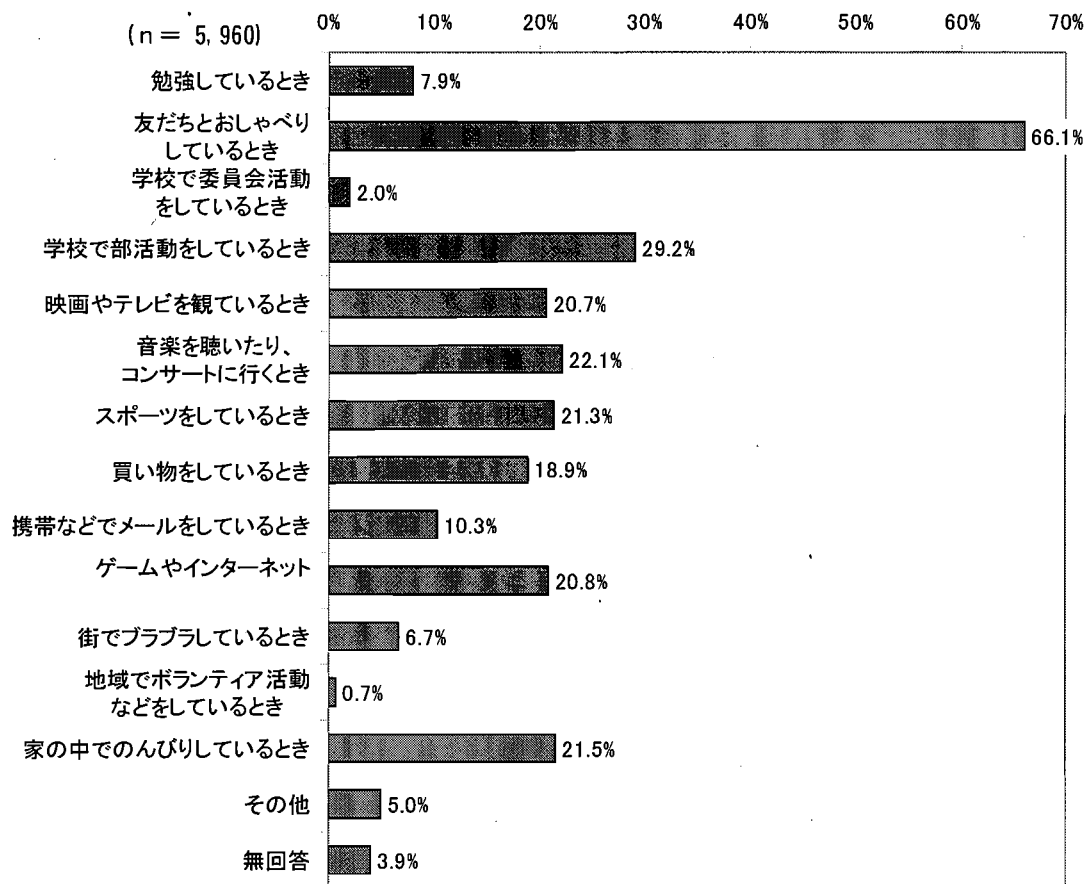
(1) 楽しみについて

1) 何をしているときに楽しいか

- 全体では、「友だちとおしゃべりしているとき」(66.1%) が特に多く、「学校で部活動をしているとき」(29.2%) が次いでいる。

問 33 : 「あなたは何をしている時に楽しい、充実していると感じますか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 28 : 何をしているときに楽しいか (問 33 : 単純集計)



図表 29：何をしているときに楽しいか（問 33：性別・学年別）

	全体	勉強しているとき	友達とおしゃべりしているとき	学校で委員会活動をしているとき	学校で部活動をしているとき	映画やテレビを観ているとき	音楽を聴いたり、コンサートに行くとき	スポーツをしているとき	買い物をしているとき
全体	5960 (1.88)	471 (7.9%)	3940 (66.1%)	121 (2.0%)	1738 (29.2%)	1235 (20.7%)	1317 (22.1%)	1272 (21.3%)	1127 (18.9%)
中学1年男子	522 (1.72)	34 (6.5%)	289 (55.4%)	9 (1.7%)	199 (38.1%)	130 (24.9%)	46 (8.8%)	167 (32.0%)	25 (4.8%)
中学1年女子	435 (2.09)	22 (5.1%)	340 (78.2%)	12 (2.8%)	173 (39.8%)	101 (23.2%)	100 (23.0%)	47 (10.8%)	113 (26.0%)
中学2年男子	500 (1.77)	40 (8.0%)	285 (57.0%)	6 (1.2%)	181 (36.2%)	116 (23.2%)	76 (15.2%)	147 (29.4%)	36 (7.2%)
中学2年女子	476 (2.09)	24 (5.0%)	359 (75.4%)	10 (2.1%)	169 (35.5%)	111 (23.3%)	116 (24.4%)	52 (10.9%)	152 (31.9%)
中学3年男子	459 (1.81)	45 (9.8%)	291 (63.4%)	16 (3.5%)	74 (16.1%)	104 (22.7%)	98 (21.4%)	162 (35.3%)	42 (9.2%)
中学3年女子	438 (1.95)	38 (8.7%)	318 (72.6%)	17 (3.9%)	76 (17.4%)	89 (20.3%)	143 (32.6%)	52 (11.9%)	119 (27.2%)
高校1年男子	641 (1.79)	55 (8.6%)	398 (62.1%)	8 (1.2%)	185 (28.9%)	123 (19.2%)	133 (20.7%)	184 (28.7%)	60 (9.4%)
高校1年女子	513 (2.05)	26 (5.1%)	386 (75.2%)	7 (1.4%)	198 (38.6%)	81 (15.8%)	148 (28.8%)	44 (8.6%)	161 (31.4%)
高校2年男子	573 (1.69)	51 (8.9%)	313 (54.6%)	7 (1.2%)	157 (27.4%)	112 (19.5%)	110 (19.2%)	152 (26.5%)	68 (11.9%)
高校2年女子	525 (2.01)	33 (6.3%)	389 (74.1%)	10 (1.9%)	154 (29.3%)	111 (21.1%)	146 (27.8%)	55 (10.5%)	157 (29.9%)
高校3年男子	460 (1.75)	56 (12.2%)	274 (59.6%)	10 (2.2%)	89 (19.3%)	74 (16.1%)	92 (20.0%)	151 (32.8%)	59 (12.8%)
高校3年女子	374 (2.01)	39 (10.4%)	277 (74.1%)	4 (1.1%)	74 (19.8%)	73 (19.5%)	103 (27.5%)	51 (13.6%)	132 (35.3%)
無回答	44 (1.59)	8 (18.2%)	21 (47.7%)	5 (11.4%)	9 (20.5%)	10 (22.7%)	6 (13.6%)	8 (18.2%)	3 (6.8%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 30：(続き) 何をしているときに楽しいか (問 33：性別・学年別)

	全体	携帯などでメール をしているとき	ゲームや インター ネットをし ているとき	街でブラ ブラしてい るとき	地域でボ ランティア 活動など をしている とき	家の中 でのんびり している とき	その他	無回答
全体	5960 (0.38)	611 (10.3%)	1238 (20.8%)	397 (6.7%)	42 (0.7%)	1281 (21.5%)	298 (5.0%)	235 (3.9%)
中学1年男子	522 (0.38)	63 (12.1%)	187 (35.8%)	40 (7.7%)	1 (0.2%)	112 (21.5%)	25 (4.8%)	21 (4.0%)
中学1年女子	435 (0.33)	80 (18.4%)	66 (15.2%)	20 (4.6%)	5 (1.1%)	94 (21.6%)	16 (3.7%)	9 (2.1%)
中学2年男子	500 (0.33)	56 (11.2%)	184 (36.8%)	26 (5.2%)	3 (0.6%)	98 (19.6%)	21 (4.2%)	18 (3.6%)
中学2年女子	476 (0.37)	85 (17.9%)	64 (13.4%)	28 (5.9%)	3 (0.6%)	105 (22.1%)	28 (5.9%)	10 (2.1%)
中学3年男子	459 (0.32)	40 (8.7%)	122 (26.6%)	22 (4.8%)	5 (1.1%)	72 (15.7%)	21 (4.6%)	25 (5.4%)
中学3年女子	438 (0.41)	58 (13.2%)	77 (17.6%)	23 (5.3%)	10 (2.3%)	107 (24.4%)	17 (3.9%)	22 (5.0%)
高校1年男子	641 (0.35)	49 (7.6%)	146 (22.8%)	41 (6.4%)	2 (0.3%)	130 (20.3%)	27 (4.2%)	24 (3.7%)
高校1年女子	513 (0.39)	50 (9.7%)	56 (10.9%)	41 (8.0%)	2 (0.4%)	123 (24.0%)	12 (2.3%)	24 (4.7%)
高校2年男子	573 (0.40)	38 (6.6%)	123 (21.5%)	46 (8.0%)	2 (0.3%)	121 (21.1%)	38 (6.6%)	22 (3.8%)
高校2年女子	525 (0.45)	34 (6.5%)	51 (9.7%)	52 (9.9%)	2 (0.4%)	141 (26.9%)	21 (4.0%)	22 (4.2%)
高校3年男子	460 (0.38)	28 (6.1%)	110 (23.9%)	31 (6.7%)	3 (0.7%)	84 (18.3%)	45 (9.8%)	14 (3.0%)
高校3年女子	374 (0.43)	27 (7.2%)	42 (11.2%)	27 (7.2%)	4 (1.1%)	88 (23.5%)	24 (6.4%)	19 (5.1%)
無回答	44 (0.32)	3 (6.8%)	10 (22.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	6 (13.6%)	3 (6.8%)	5 (11.4%)

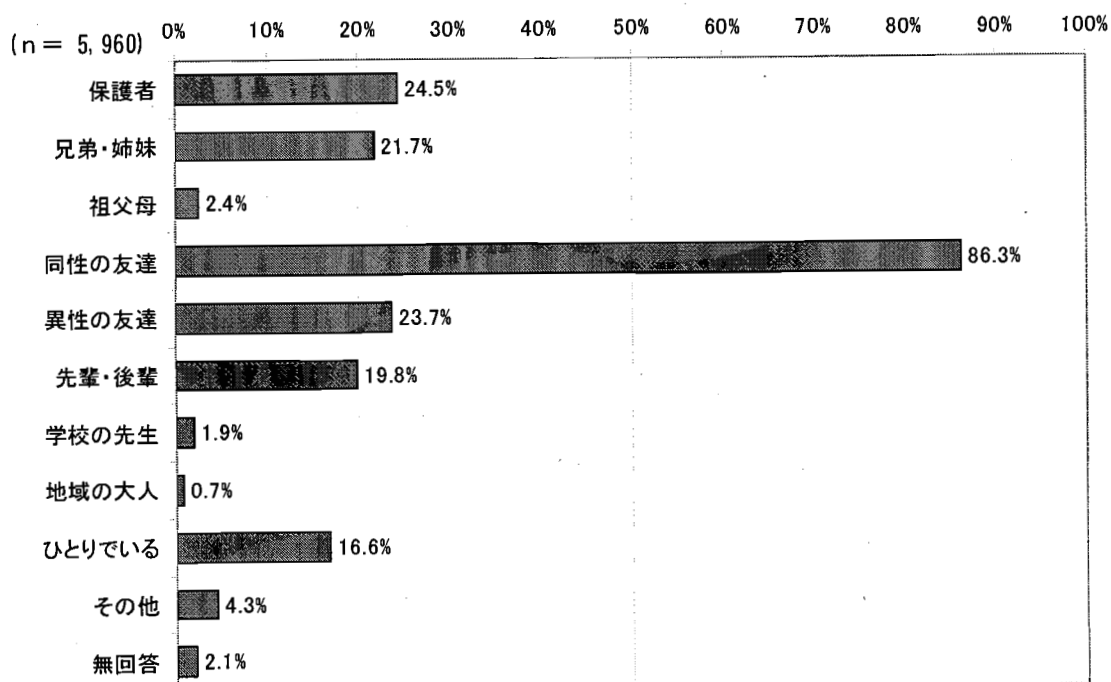
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

2) 誰といる時に楽しいと感じるか

- 全体では、「同性の友達」(86.3%)が特に多く、「保護者」(24.5%)、「異性の友達」(23.7%)がほぼ横並びで次いでいる。
- 性別では、すべての層で女子の「同性の友達」の割合が男子よりも高く、男子は「ひとりである」の割合が女子よりも高い。
- 学年別で見ると、男女ともに学年が上がるにつれて、「異性の友達」の割合が高くなっている。一方で、「保護者」や「兄弟・姉妹」など、家族の割合は学年が上がるとともに低くなる傾向がみられる。

問 34:「あなたは、誰といる時に楽しいと感じますか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 31: 誰といるときに楽しいと感じるか (問 34: 単純集計)



図表 32 : 誰といるときに楽しいと感じるか (問 34 : 性別・学年別)

	全体	保護者	兄弟・姉妹	祖父母	同性の友達	異性の友達	先輩・後輩	学校の先生	地域の大人	ひとりである	その他	無回答
全体	5960 (2.04)	1458 (24.5%)	1296 (21.7%)	144 (2.4%)	5141 (86.3%)	1410 (23.7%)	1179 (19.8%)	114 (1.9%)	42 (0.7%)	990 (16.6%)	258 (4.3%)	124 (2.1%)
中学1年男子	522 (2.06)	164 (31.4%)	121 (23.2%)	22 (4.2%)	432 (82.8%)	65 (12.5%)	148 (28.4%)	13 (2.5%)	5 (1.0%)	77 (14.8%)	19 (3.6%)	9 (1.7%)
中学1年女子	435 (2.30)	184 (42.3%)	138 (31.7%)	29 (6.7%)	391 (89.9%)	77 (17.7%)	115 (26.4%)	6 (1.4%)	2 (0.5%)	34 (7.8%)	22 (5.1%)	4 (0.9%)
中学2年男子	500 (1.97)	99 (19.8%)	122 (24.4%)	18 (3.6%)	419 (83.8%)	72 (14.4%)	123 (24.6%)	12 (2.4%)	3 (0.6%)	93 (18.6%)	15 (3.0%)	9 (1.8%)
中学2年女子	476 (2.18)	161 (33.8%)	140 (29.4%)	15 (3.2%)	414 (87.0%)	91 (19.1%)	95 (20.0%)	16 (3.4%)	3 (0.6%)	69 (14.5%)	23 (4.8%)	9 (1.9%)
中学3年男子	459 (1.83)	67 (14.6%)	77 (16.8%)	7 (1.5%)	380 (82.8%)	99 (21.6%)	66 (14.4%)	16 (3.5%)	5 (1.1%)	99 (21.6%)	14 (3.1%)	12 (2.6%)
中学3年女子	438 (2.15)	138 (31.5%)	131 (29.9%)	9 (2.1%)	396 (90.4%)	93 (21.2%)	52 (11.9%)	15 (3.4%)	2 (0.5%)	74 (16.9%)	23 (5.3%)	7 (1.6%)
高校1年男子	641 (1.90)	66 (10.3%)	88 (13.7%)	6 (0.9%)	558 (87.1%)	194 (30.3%)	146 (22.8%)	5 (0.8%)	4 (0.6%)	125 (19.5%)	18 (2.8%)	10 (1.6%)
高校1年女子	513 (2.11)	140 (27.3%)	122 (23.8%)	10 (1.9%)	482 (94.0%)	139 (27.1%)	89 (17.3%)	3 (0.6%)	5 (1.0%)	64 (12.5%)	20 (3.9%)	8 (1.6%)
高校2年男子	573 (1.88)	60 (10.5%)	69 (12.0%)	7 (1.2%)	458 (79.9%)	176 (30.7%)	110 (19.2%)	6 (1.0%)	5 (0.9%)	120 (20.9%)	48 (8.4%)	17 (3.0%)
高校2年女子	525 (2.07)	180 (34.3%)	116 (22.1%)	7 (1.3%)	478 (91.0%)	119 (22.7%)	72 (13.7%)	5 (1.0%)	2 (0.4%)	77 (14.7%)	17 (3.2%)	12 (2.3%)
高校3年男子	460 (2.01)	66 (14.3%)	64 (13.9%)	9 (2.0%)	373 (81.1%)	158 (34.3%)	104 (22.6%)	14 (3.0%)	4 (0.9%)	99 (21.5%)	22 (4.8%)	10 (2.2%)
高校3年女子	374 (2.19)	120 (32.1%)	102 (27.3%)	5 (1.3%)	333 (89.0%)	120 (32.1%)	54 (14.4%)	3 (0.8%)	2 (0.5%)	55 (14.7%)	13 (3.5%)	12 (3.2%)
無回答	44 (1.61)	13 (29.5%)	6 (13.6%)	0 (0.0%)	27 (61.4%)	7 (15.9%)	5 (11.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	4 (9.1%)	4 (9.1%)	5 (11.4%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

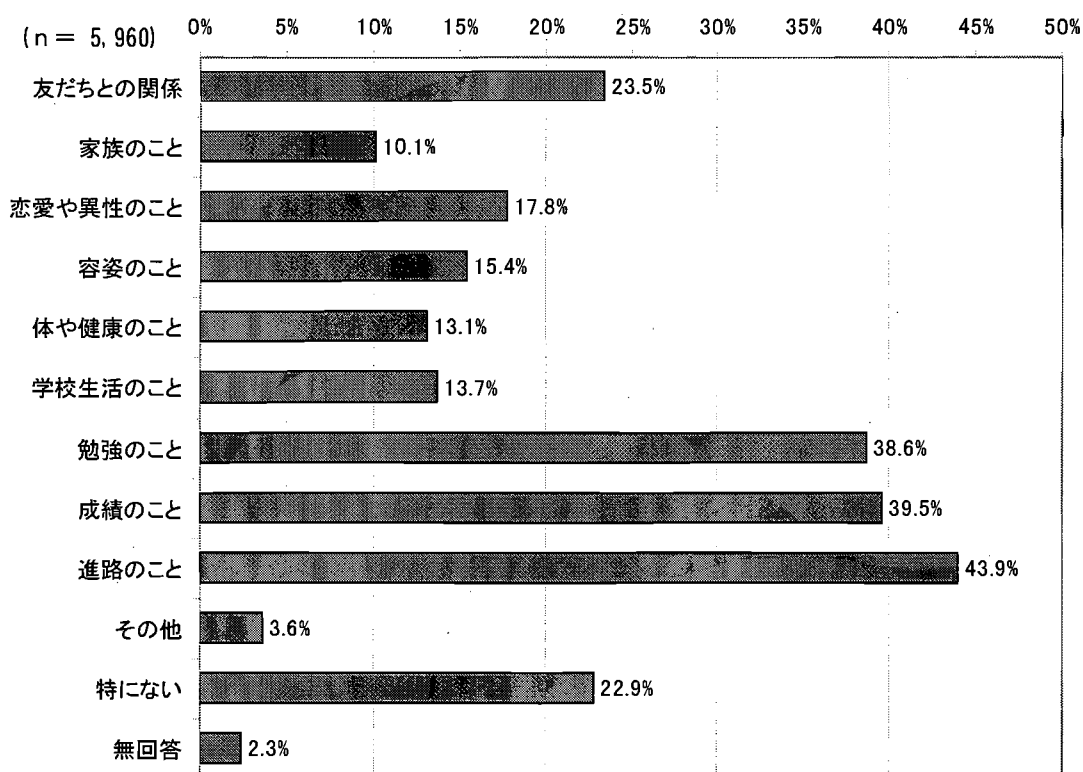
(2) 悩みごとについて

1) 悩みごとがあるか

- 全体では、「進路のこと」(43.9%)が最も多く、「成績のこと」(39.5%)、「勉強のこと」(38.6%)がほぼ横並びで次いでいる。
- 性別では、ほとんどの層で女子の「勉強のこと」、「成績のこと」、「進路のこと」の割合が男子よりも高く、学業面においては女子の方が多くの悩みをもっていることがうかがえる。また「恋愛や異性のこと」、「容姿のこと」など全般的に女子の悩みの割合が高い。
- 学年別にみると中学1年と中学2年の女子の「友だちとの関係」が際立って高い割合を示している。また、「成績のこと」について、大学受験を控えた高校3年生では男女とも、他の学年と比べて低い割合を示している。

問 35 : 「あなたは悩み事がありますか。(あてはまる番号すべてに○)」

図表 33 : 悩みごとがあるか (問 35 : 単純集計)



図表 34：悩みごとがあるか（問 35：性別・学年別）

	全体	友だちとの関係	家族のこと	恋愛や異性のこと	容姿のこと	体や健康のこと	学校生活のこと	勉強のこと	成績のこと	進路のこと	その他	特になし	無回答
全体	5960 (2.44)	1398 (23.5%)	601 (10.1%)	1062 (17.8%)	918 (15.4%)	781 (13.1%)	815 (13.7%)	2303 (38.6%)	2356 (39.5%)	2619 (43.9%)	216 (3.6%)	1362 (22.9%)	138 (2.3%)
中学1年男子	522 (2.02)	118 (22.6%)	30 (5.7%)	56 (10.7%)	25 (4.8%)	61 (11.7%)	64 (12.3%)	187 (35.8%)	195 (37.4%)	127 (24.3%)	14 (2.7%)	163 (31.2%)	15 (2.9%)
中学1年女子	435 (2.37)	170 (39.1%)	48 (11.0%)	85 (19.5%)	56 (12.9%)	37 (8.5%)	78 (17.9%)	167 (38.4%)	165 (37.9%)	86 (19.8%)	28 (6.4%)	102 (23.4%)	7 (1.6%)
中学2年男子	500 (2.05)	64 (12.8%)	28 (5.6%)	42 (8.4%)	25 (5.0%)	54 (10.8%)	32 (6.4%)	150 (30.0%)	220 (44.0%)	216 (43.2%)	24 (4.8%)	154 (30.8%)	17 (3.4%)
中学2年女子	476 (2.93)	195 (41.0%)	82 (17.2%)	118 (24.8%)	64 (13.4%)	53 (11.1%)	97 (20.4%)	206 (43.3%)	245 (51.5%)	241 (50.6%)	17 (3.6%)	70 (14.7%)	7 (1.5%)
中学3年男子	459 (2.28)	68 (14.8%)	31 (6.8%)	66 (14.4%)	45 (9.8%)	65 (14.2%)	40 (8.7%)	181 (39.4%)	172 (37.5%)	228 (49.7%)	13 (2.8%)	126 (27.5%)	13 (2.8%)
中学3年女子	438 (2.68)	122 (27.9%)	68 (15.5%)	84 (19.2%)	95 (21.7%)	64 (14.6%)	57 (13.0%)	183 (41.8%)	155 (35.4%)	256 (58.4%)	8 (1.8%)	71 (16.2%)	9 (2.1%)
高校1年男子	641 (2.32)	99 (15.4%)	40 (6.2%)	117 (18.3%)	81 (12.6%)	78 (12.2%)	94 (14.7%)	251 (39.2%)	272 (42.4%)	268 (41.8%)	20 (3.1%)	153 (23.9%)	17 (2.7%)
高校1年女子	513 (2.88)	143 (27.9%)	51 (9.9%)	127 (24.8%)	147 (28.7%)	69 (13.5%)	93 (18.1%)	249 (48.5%)	245 (47.8%)	247 (48.1%)	17 (3.3%)	79 (15.4%)	8 (1.6%)
高校2年男子	573 (2.35)	84 (14.7%)	48 (8.4%)	93 (16.2%)	73 (12.7%)	87 (15.2%)	76 (13.3%)	198 (34.6%)	227 (39.6%)	283 (49.4%)	29 (5.1%)	136 (23.7%)	10 (1.7%)
高校2年女子	525 (2.91)	142 (27.0%)	66 (12.6%)	104 (19.8%)	142 (27.0%)	70 (13.3%)	86 (16.4%)	237 (45.1%)	252 (48.0%)	323 (61.5%)	16 (3.0%)	76 (14.5%)	12 (2.3%)
高校3年男子	460 (2.17)	84 (18.3%)	46 (10.0%)	89 (19.3%)	59 (12.8%)	74 (16.1%)	46 (10.0%)	149 (32.4%)	112 (24.3%)	174 (37.8%)	17 (3.7%)	138 (30.0%)	11 (2.4%)
高校3年女子	374 (2.49)	100 (26.7%)	62 (16.6%)	78 (20.9%)	102 (27.3%)	64 (17.1%)	48 (12.8%)	131 (35.0%)	89 (23.3%)	154 (41.2%)	11 (2.9%)	87 (23.3%)	6 (1.6%)
無回答	44 (1.77)	9 (20.5%)	1 (2.3%)	3 (6.8%)	4 (9.1%)	5 (11.4%)	4 (9.1%)	14 (31.8%)	7 (15.9%)	16 (36.4%)	2 (4.5%)	7 (15.9%)	6 (13.6%)

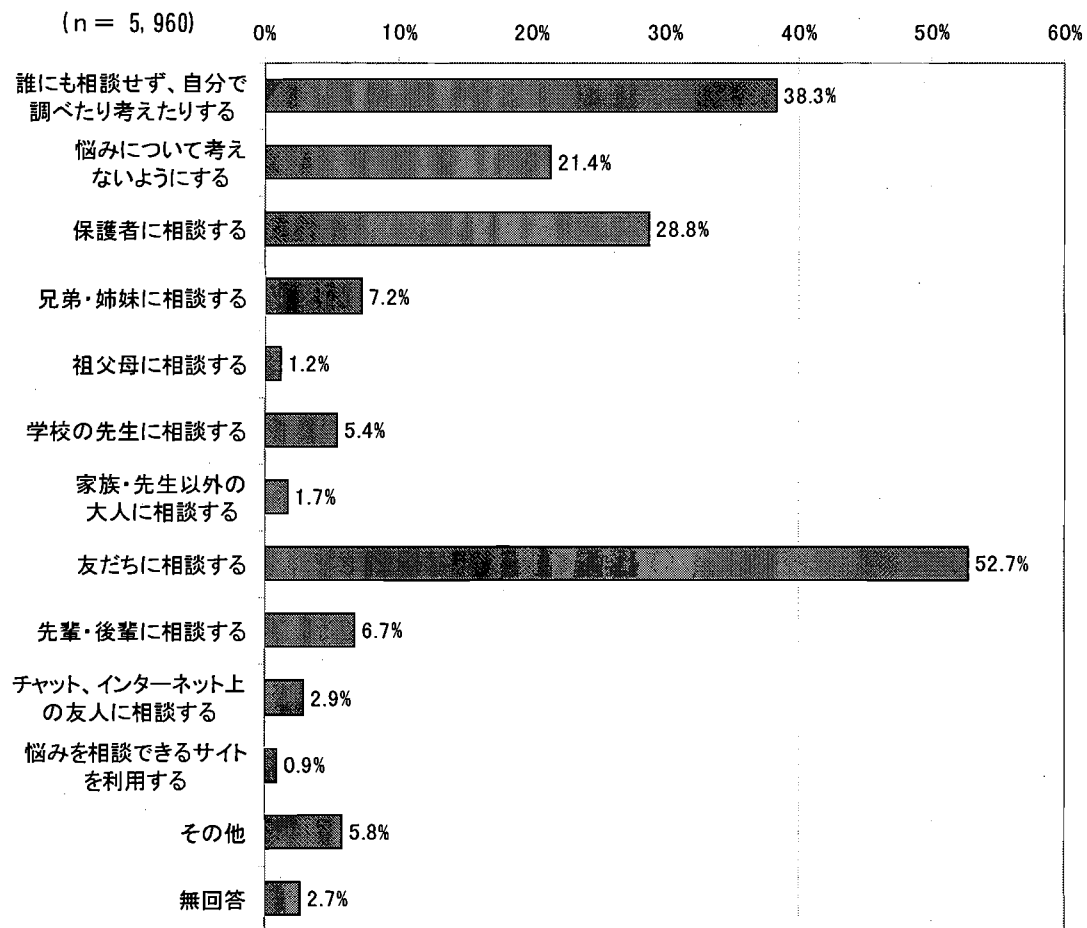
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

2) 悩んだときにどうするか

- 全体では、「友だちに相談する」(52.7%)が最も多く、「誰にも相談せず、自分で調べたり考えたりする」(38.3%)、「保護者に相談する」(28.8%)で次いでいる。
- 男子では「誰にも相談せず、自分で調べたり考えたりする」、「悩みについて考えないようにする」の割合が高く、悩みを自分自身で解決しようとしていることがうかがえる。一方で女子では「友達に相談する」、「保護者に相談する」の割合が高く、他人に相談することにより解決を図ろうとしていることがうかがえ、悩みごとへの対応には男女で差がみられる。

問 36 : 「あなたは悩んだ時にどうしますか。(よくあてはまるもの3つまでに○)」

図表 35 : 悩んだときにどうするか (問 36 : 単純集計)



図表 36：悩んだときにどうするか（問 36：性別・学年別）

	全体	誰にも相談せず、自分で調べたり考えたりする	悩みについて考えないようにする	保護者に相談する	兄弟・姉妹に相談する	祖父母に相談する	学校の先生に相談する	家族・先生以外の大人に相談する	友だちに相談する	先輩・後輩に相談する	チャット、インターネット上の友人に相談する	悩みを相談できるサイトを利用する	その他	無回答
全体	5960 (1.76)	2281 (38.3%)	1276 (21.4%)	1717 (28.8%)	429 (7.2%)	69 (1.2%)	320 (5.4%)	101 (1.7%)	3142 (52.7%)	400 (6.7%)	172 (2.9%)	51 (0.9%)	348 (5.8%)	158 (2.7%)
中学1年男子	522 (1.67)	217 (41.6%)	125 (23.9%)	161 (30.8%)	28 (5.4%)	9 (1.7%)	44 (8.4%)	5 (1.0%)	177 (33.9%)	36 (6.9%)	13 (2.5%)	5 (1.0%)	32 (6.1%)	21 (4.0%)
中学1年女子	435 (1.95)	118 (27.1%)	83 (19.1%)	186 (42.9%)	37 (8.5%)	6 (1.4%)	28 (6.4%)	2 (0.5%)	280 (64.4%)	58 (13.3%)	14 (3.2%)	3 (0.7%)	25 (5.7%)	9 (2.1%)
中学2年男子	500 (1.57)	201 (40.2%)	128 (25.6%)	125 (25.0%)	22 (4.4%)	11 (2.2%)	30 (6.0%)	6 (1.2%)	166 (33.2%)	25 (5.0%)	9 (1.8%)	2 (0.4%)	45 (9.0%)	16 (3.2%)
中学2年女子	476 (1.92)	147 (30.9%)	91 (19.1%)	183 (38.4%)	42 (8.8%)	10 (2.1%)	30 (6.3%)	10 (2.1%)	310 (65.1%)	46 (9.7%)	15 (3.2%)	2 (0.4%)	22 (4.6%)	8 (1.7%)
中学3年男子	459 (1.54)	172 (37.5%)	117 (25.5%)	98 (21.4%)	19 (4.1%)	8 (1.7%)	29 (6.3%)	8 (1.7%)	171 (37.3%)	15 (3.3%)	14 (3.1%)	3 (0.7%)	35 (7.6%)	16 (3.5%)
中学3年女子	438 (1.92)	149 (34.0%)	88 (20.1%)	135 (30.8%)	43 (9.8%)	4 (0.9%)	30 (6.8%)	12 (2.7%)	292 (66.7%)	24 (5.5%)	23 (5.3%)	6 (1.4%)	27 (6.2%)	8 (1.8%)
高校1年男子	641 (1.63)	276 (43.1%)	167 (26.1%)	118 (18.4%)	41 (6.4%)	7 (1.1%)	19 (3.0%)	5 (0.8%)	282 (44.0%)	48 (7.5%)	22 (3.4%)	8 (1.2%)	32 (5.0%)	17 (2.7%)
高校1年女子	513 (1.84)	177 (34.5%)	104 (20.3%)	180 (35.1%)	42 (8.2%)	2 (0.4%)	16 (3.1%)	9 (1.8%)	347 (67.6%)	29 (5.7%)	9 (1.8%)	3 (0.6%)	16 (3.1%)	11 (2.1%)
高校2年男子	573 (1.60)	264 (46.1%)	117 (20.4%)	109 (19.0%)	20 (3.5%)	3 (0.5%)	30 (5.2%)	12 (2.1%)	259 (45.2%)	27 (4.7%)	15 (2.6%)	6 (1.0%)	38 (6.6%)	15 (2.6%)
高校2年女子	525 (1.90)	199 (37.9%)	95 (18.1%)	190 (36.2%)	47 (9.0%)	6 (1.1%)	22 (4.2%)	11 (2.1%)	357 (68.0%)	35 (6.7%)	10 (1.9%)	6 (1.1%)	13 (2.5%)	8 (1.5%)
高校3年男子	460 (1.70)	204 (44.3%)	99 (21.5%)	86 (18.7%)	36 (7.8%)	2 (0.4%)	18 (3.9%)	14 (3.0%)	223 (48.5%)	33 (7.2%)	15 (3.3%)	5 (1.1%)	33 (7.2%)	14 (3.0%)
高校3年女子	374 (1.99)	141 (37.7%)	56 (15.0%)	138 (36.9%)	49 (13.1%)	0 (0.0%)	20 (5.3%)	6 (1.6%)	265 (70.9%)	24 (6.4%)	13 (3.5%)	2 (0.5%)	22 (5.9%)	8 (2.1%)
無回答	44 (1.52)	16 (36.4%)	6 (13.6%)	8 (18.2%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	4 (9.1%)	1 (2.3%)	13 (29.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	8 (18.2%)	7 (15.9%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

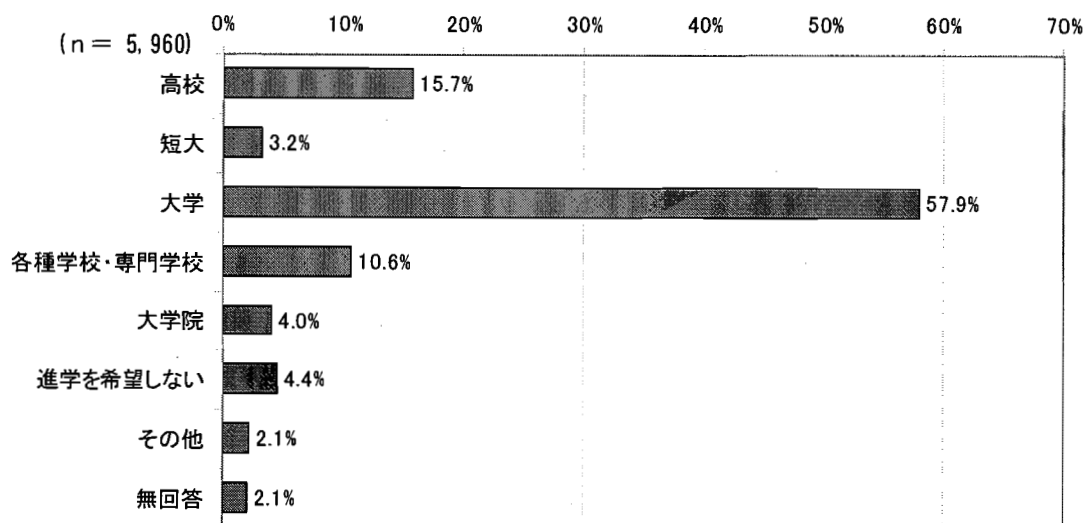
(3) 将来について

1) どこまで進学したいか

- ・ 全体では、「大学」(57.9%)が最も多く、「高校」(15.7%)、「各種学校・専門学校」(10.6%)が次いでいる。
- ・ 学年別に見ると、中学生は「高校」と「各種学校・専門学校」の割合がやや高い。中学生と比べると、高校生では「各種学校・専門学校」の割合は低くなっているが、「大学院」が高いなど、より具体的な進路を考えていることがうかがえる。
- ・ 性別では、男子は中学3年生から高校2年生まで「大学」の割合がほぼ同程度であるが、女子は高校1年、2年で「大学」の割合が、他の学年よりも高い。
- ・ なお、高校3年生は進路がほぼ決まっていることがうかがえ、「大学」の割合は高校2年生より低くなっている。

問 38 : 「あなたはどの学校まで進学したいですか。(1つに○)」

図表 37 : どこまで進学したいか (問 38 : 単純集計)



図表 38：どこまで進学したいか（問 38：性別・学年別）

	全体	高校	短大	大学	各種学 校・専門	大学院	進学を希 望しない	その他	無回答
全体	5960 (100.0%)	936 (15.7%)	189 (3.2%)	3450 (57.9%)	630 (10.6%)	239 (4.0%)	265 (4.4%)	128 (2.1%)	123 (2.1%)
中学1年男子	522 (100.0%)	143 (27.4%)	13 (2.5%)	282 (54.0%)	46 (8.8%)	11 (2.1%)	5 (1.0%)	8 (1.5%)	14 (2.7%)
中学1年女子	435 (100.0%)	80 (18.4%)	37 (8.5%)	183 (42.1%)	104 (23.9%)	5 (1.1%)	8 (1.8%)	11 (2.5%)	7 (1.6%)
中学2年男子	500 (100.0%)	161 (32.2%)	9 (1.8%)	269 (53.8%)	31 (6.2%)	13 (2.6%)	8 (1.6%)	3 (0.6%)	6 (1.2%)
中学2年女子	476 (100.0%)	92 (19.3%)	30 (6.3%)	223 (46.8%)	92 (19.3%)	11 (2.3%)	7 (1.5%)	13 (2.7%)	8 (1.7%)
中学3年男子	459 (100.0%)	100 (21.8%)	6 (1.3%)	286 (62.3%)	23 (5.0%)	17 (3.7%)	3 (0.7%)	11 (2.4%)	13 (2.8%)
中学3年女子	438 (100.0%)	76 (17.4%)	18 (4.1%)	232 (53.0%)	87 (19.9%)	13 (3.0%)	4 (0.9%)	5 (1.1%)	3 (0.7%)
高校1年男子	641 (100.0%)	73 (11.4%)	2 (0.3%)	409 (63.8%)	44 (6.9%)	26 (4.1%)	55 (8.6%)	19 (3.0%)	13 (2.0%)
高校1年女子	513 (100.0%)	22 (4.3%)	18 (3.5%)	382 (74.5%)	46 (9.0%)	13 (2.5%)	14 (2.7%)	10 (1.9%)	8 (1.6%)
高校2年男子	573 (100.0%)	68 (11.9%)	2 (0.3%)	345 (60.2%)	31 (5.4%)	26 (4.5%)	66 (11.5%)	20 (3.5%)	15 (2.6%)
高校2年女子	525 (100.0%)	24 (4.6%)	17 (3.2%)	380 (72.4%)	47 (9.0%)	19 (3.6%)	20 (3.8%)	11 (2.1%)	7 (1.3%)
高校3年男子	460 (100.0%)	60 (13.0%)	4 (0.9%)	229 (49.8%)	34 (7.4%)	55 (12.0%)	51 (11.1%)	13 (2.8%)	14 (3.0%)
高校3年女子	374 (100.0%)	29 (7.8%)	33 (8.8%)	212 (56.7%)	43 (11.5%)	25 (6.7%)	20 (5.3%)	3 (0.8%)	9 (2.4%)
無回答	44 (100.0%)	8 (18.2%)	0 (0.0%)	18 (40.9%)	2 (4.5%)	5 (11.4%)	4 (9.1%)	1 (2.3%)	6 (13.6%)

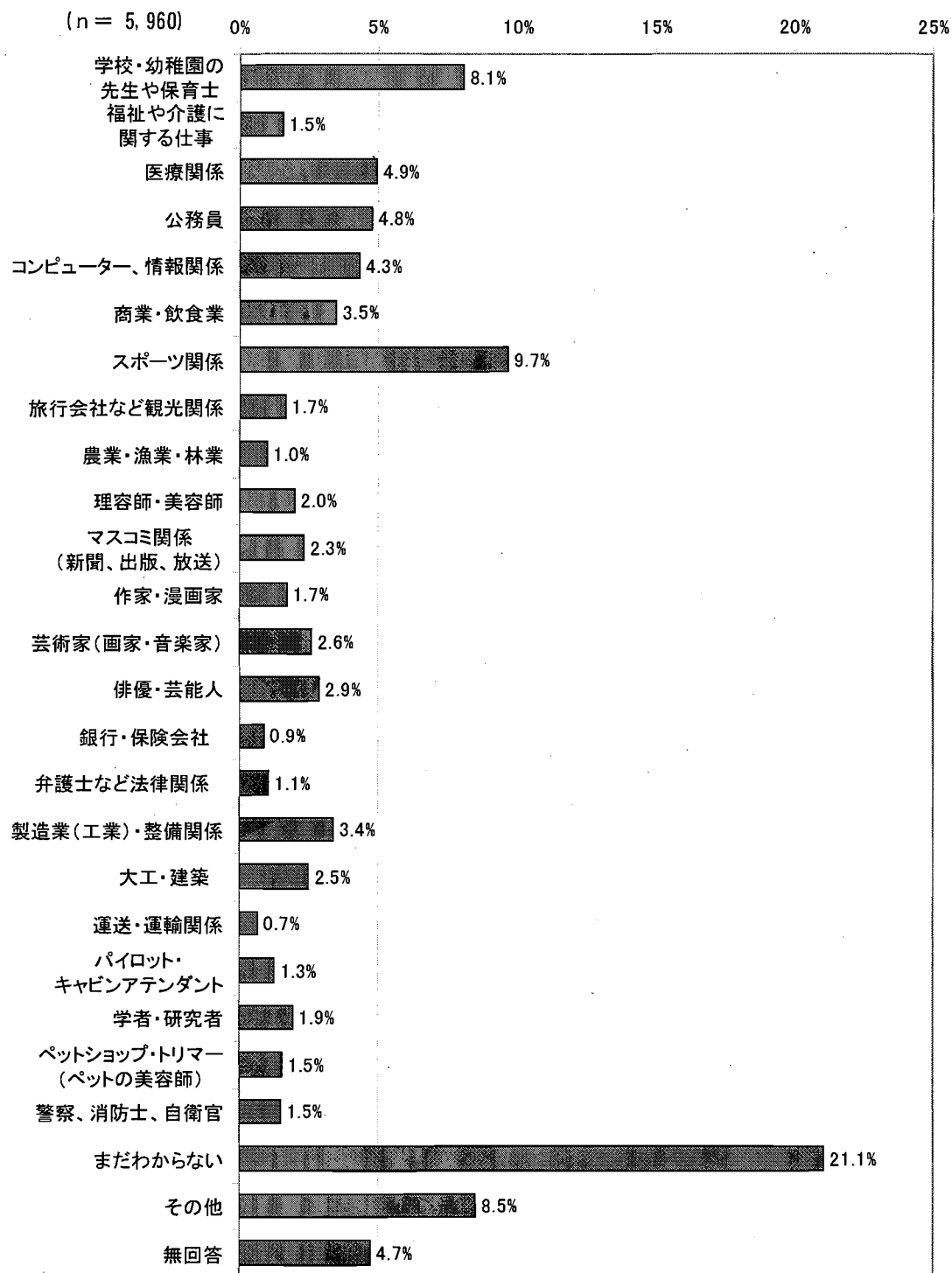
※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

2) どんな仕事につきたいか

- ・ 全体では、「まだわからない」(21.1%)が最も多く、「スポーツ関係」(9.7%)、「学校・幼稚園の先生や保育士」(8.1%)が次いでいる。
- ・ なお、「スポーツ関係」は中学生男子の割合が大きいですが、高校生男子における割合は低い。
- ・ 学年別に見ると、全体的に大きな差はみられないが、高校3年生の「まだわからない」の割合が低く、高校卒業を前に、就きたい仕事の方向性がある程度固まってきているものとうかがえる。
- ・ 性別では、全体的に男子では「公務員」、「コンピューター、情報関係」の割合が比較的高く、女子では「学校・幼稚園の先生や保育士」、「理容師・美容師」の割合が比較的高い。

問 39 : 「あなたはどんな仕事につきたいですか。(最も考えに近い番号1つに○)」

図表 39：どんな仕事につきたいか（問 39：単純集計）



図表 40：どんな仕事につきたいか（問 39：性別・学年別）

	全体	学校・幼稚園の先生や保育	福祉や介護に関する仕事	医療関係	公務員	コンピューター、情報関係	商業・飲食業	スポーツ関係	旅行会社など観光関係	農業・漁業・林業	理容師・美容師
全体	5960 (41.4%)	480 (8.1%)	92 (1.5%)	295 (4.9%)	284 (4.8%)	257 (4.3%)	208 (3.5%)	576 (9.7%)	100 (1.7%)	58 (1.0%)	118 (2.0%)
中学1年男子	522 (44.3%)	13 (2.5%)	1 (0.2%)	7 (1.3%)	18 (3.4%)	21 (4.0%)	13 (2.5%)	151 (28.9%)	0 (0.0%)	5 (1.0%)	2 (0.4%)
中学1年女子	435 (37.7%)	61 (14.0%)	9 (2.1%)	28 (6.4%)	6 (1.4%)	4 (0.9%)	10 (2.3%)	30 (6.9%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	15 (3.4%)
中学2年男子	500 (47.6%)	18 (3.6%)	3 (0.6%)	10 (2.0%)	20 (4.0%)	38 (7.6%)	17 (3.4%)	118 (23.6%)	3 (0.6%)	10 (2.0%)	1 (0.2%)
中学2年女子	476 (39.5%)	73 (15.3%)	7 (1.5%)	35 (7.4%)	12 (2.5%)	1 (0.2%)	14 (2.9%)	24 (5.0%)	0 (0.0%)	2 (0.4%)	20 (4.2%)
中学3年男子	459 (44.7%)	22 (4.8%)	4 (0.9%)	7 (1.5%)	25 (5.4%)	36 (7.8%)	21 (4.6%)	75 (16.3%)	2 (0.4%)	6 (1.3%)	7 (1.5%)
中学3年女子	438 (38.1%)	49 (11.2%)	21 (4.8%)	24 (5.5%)	9 (2.1%)	8 (1.8%)	7 (1.6%)	14 (3.2%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	30 (6.8%)
高校1年男子	641 (37.8%)	35 (5.5%)	1 (0.2%)	16 (2.5%)	56 (8.7%)	41 (6.4%)	20 (3.1%)	56 (8.7%)	7 (1.1%)	8 (1.2%)	2 (0.3%)
高校1年女子	513 (42.5%)	45 (8.8%)	13 (2.5%)	44 (8.6%)	27 (5.3%)	11 (2.1%)	22 (4.3%)	13 (2.5%)	22 (4.3%)	4 (0.8%)	17 (3.3%)
高校2年男子	573 (37.9%)	42 (7.3%)	3 (0.5%)	21 (3.7%)	37 (6.5%)	39 (6.8%)	19 (3.3%)	39 (6.8%)	8 (1.4%)	7 (1.2%)	2 (0.3%)
高校2年女子	525 (43.8%)	50 (9.5%)	10 (1.9%)	48 (9.1%)	24 (4.6%)	18 (3.4%)	24 (4.6%)	16 (3.0%)	24 (4.6%)	6 (1.1%)	10 (1.9%)
高校3年男子	460 (38.3%)	32 (7.0%)	7 (1.5%)	13 (2.8%)	32 (7.0%)	29 (6.3%)	21 (4.6%)	28 (6.1%)	6 (1.3%)	6 (1.3%)	2 (0.4%)
高校3年女子	374 (47.3%)	37 (9.9%)	12 (3.2%)	39 (10.4%)	17 (4.5%)	10 (2.7%)	19 (5.1%)	8 (2.1%)	22 (5.9%)	4 (1.1%)	9 (2.4%)
無回答	44 (34.1%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	4 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 41：(続き) どんな仕事につきたいか（問 39：性別・学年別）

	全体	マスコミ関係(新聞、出版、放送)	作家・漫画家	芸術家(画家・音楽家)	俳優・芸能人	銀行・保険会社	弁護士など法律関係	製造業(工業)・整備関係	大工・建築	運送・運輸関係	パイロット・キャビンアテンダント
全体	5960 (19.4%)	140 (2.3%)	101 (1.7%)	155 (2.6%)	171 (2.9%)	54 (0.9%)	64 (1.1%)	203 (3.4%)	150 (2.5%)	41 (0.7%)	77 (1.3%)
中学1年男子	522 (14.2%)	6 (1.1%)	9 (1.7%)	5 (1.0%)	11 (2.1%)	2 (0.4%)	4 (0.8%)	6 (1.1%)	16 (3.1%)	10 (1.9%)	5 (1.0%)
中学1年女子	435 (14.7%)	6 (1.4%)	14 (3.2%)	18 (4.1%)	22 (5.1%)	0 (0.0%)	3 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)
中学2年男子	500 (12.8%)	4 (0.8%)	2 (0.4%)	5 (1.0%)	11 (2.2%)	3 (0.6%)	4 (0.8%)	13 (2.6%)	13 (2.6%)	4 (0.8%)	5 (1.0%)
中学2年女子	476 (14.1%)	6 (1.3%)	17 (3.6%)	15 (3.2%)	22 (4.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.2%)	0 (0.0%)	6 (1.3%)
中学3年男子	459 (18.7%)	4 (0.9%)	4 (0.9%)	8 (1.7%)	19 (4.1%)	3 (0.7%)	6 (1.3%)	23 (5.0%)	11 (2.4%)	4 (0.9%)	4 (0.9%)
中学3年女子	438 (19.9%)	7 (1.6%)	19 (4.3%)	15 (3.4%)	28 (6.4%)	1 (0.2%)	4 (0.9%)	0 (0.0%)	5 (1.1%)	0 (0.0%)	8 (1.8%)
高校1年男子	641 (26.8%)	11 (1.7%)	10 (1.6%)	19 (3.0%)	20 (3.1%)	7 (1.1%)	9 (1.4%)	48 (7.5%)	38 (5.9%)	3 (0.5%)	7 (1.1%)
高校1年女子	513 (19.3%)	26 (5.1%)	6 (1.2%)	21 (4.1%)	8 (1.6%)	3 (0.6%)	7 (1.4%)	5 (1.0%)	9 (1.8%)	1 (0.2%)	13 (2.5%)
高校2年男子	573 (23.4%)	6 (1.0%)	3 (0.5%)	12 (2.1%)	13 (2.3%)	7 (1.2%)	10 (1.7%)	42 (7.3%)	26 (4.5%)	9 (1.6%)	6 (1.0%)
高校2年女子	525 (14.9%)	22 (4.2%)	6 (1.1%)	14 (2.7%)	6 (1.1%)	5 (1.0%)	5 (1.0%)	4 (0.8%)	6 (1.1%)	0 (0.0%)	10 (1.9%)
高校3年男子	460 (29.8%)	14 (3.0%)	4 (0.9%)	7 (1.5%)	6 (1.3%)	10 (2.2%)	7 (1.5%)	58 (12.6%)	22 (4.8%)	9 (2.0%)	0 (0.0%)
高校3年女子	374 (24.1%)	28 (7.5%)	7 (1.9%)	16 (4.3%)	5 (1.3%)	13 (3.5%)	5 (1.3%)	3 (0.8%)	3 (0.8%)	1 (0.3%)	9 (2.4%)
無回答	44 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (6.8%)

※全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

図表 42：(続き) どんな仕事につきたいか (問 39：性別・学年別)

	全体	学者・研究者	ペット ショップ・トリマー (ペットの美容師)	警察、消防士、自衛官	まだわからない	その他	無回答
全体	5960 (39.2%)	116 (1.9%)	91 (1.5%)	88 (1.5%)	1255 (21.1%)	505 (8.5%)	281 (4.7%)
中学1年男子	522 (41.6%)	18 (3.4%)	3 (0.6%)	15 (2.9%)	123 (23.6%)	37 (7.1%)	21 (4.0%)
中学1年女子	435 (47.6%)	3 (0.7%)	28 (6.4%)	3 (0.7%)	91 (20.9%)	68 (15.6%)	14 (3.2%)
中学2年男子	500 (39.6%)	7 (1.4%)	2 (0.4%)	12 (2.4%)	128 (25.6%)	24 (4.8%)	25 (5.0%)
中学2年女子	476 (46.4%)	2 (0.4%)	22 (4.6%)	5 (1.1%)	120 (25.2%)	57 (12.0%)	15 (3.2%)
中学3年男子	459 (36.6%)	8 (1.7%)	1 (0.2%)	9 (2.0%)	105 (22.9%)	22 (4.8%)	23 (5.0%)
中学3年女子	438 (42.0%)	6 (1.4%)	15 (3.4%)	2 (0.5%)	103 (23.5%)	43 (9.8%)	15 (3.4%)
高校1年男子	641 (35.4%)	14 (2.2%)	0 (0.0%)	7 (1.1%)	157 (24.5%)	22 (3.4%)	27 (4.2%)
高校1年女子	513 (38.2%)	8 (1.6%)	6 (1.2%)	7 (1.4%)	106 (20.7%)	48 (9.4%)	21 (4.1%)
高校2年男子	573 (38.7%)	16 (2.8%)	2 (0.3%)	13 (2.3%)	115 (20.1%)	34 (5.9%)	42 (7.3%)
高校2年女子	525 (41.3%)	10 (1.9%)	7 (1.3%)	0 (0.0%)	113 (21.5%)	62 (11.8%)	25 (4.8%)
高校3年男子	460 (32.0%)	19 (4.1%)	3 (0.7%)	11 (2.4%)	41 (9.9%)	42 (9.1%)	31 (6.7%)
高校3年女子	374 (28.6%)	5 (1.3%)	2 (0.5%)	3 (0.8%)	43 (11.5%)	37 (9.9%)	17 (4.5%)
無回答	44 (56.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	10 (22.7%)	9 (20.5%)	5 (11.4%)

※ 全体より 10%以上の誤差がある項目については網掛けをした。

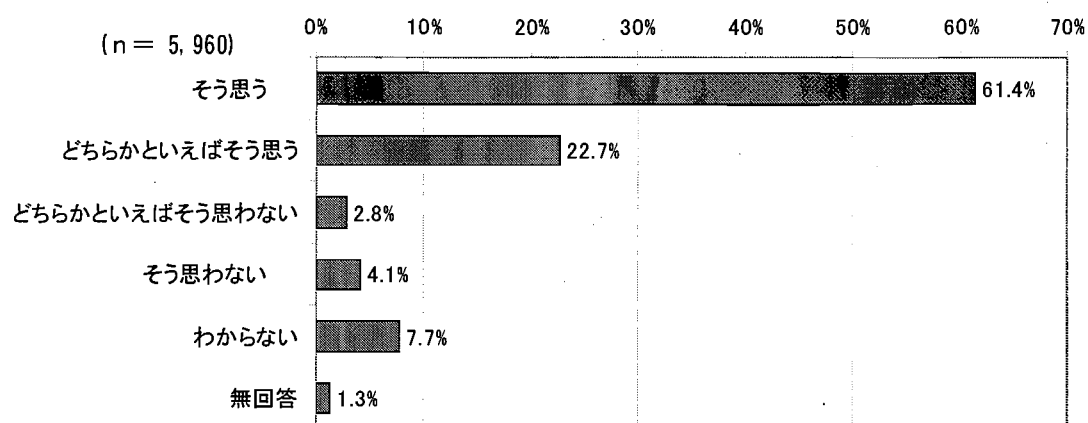
(4) 学歴や職業に対する意識

1) 学歴や職業で人間を評価するということが社会にあると思うか

- ・ 全体では、「そう思う」(61.4%) が特に多く、これに「どちらかといえばそう思う」(22.7%)、「わからない」(7.7%) が次いでいる。
- ・ 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」で全体の8割以上を占めており、多くの学生が、学歴や職業で人間を評価するということが社会にあると感じていることがうかがえる。

問 40 : 「学歴や職業で人間を評価するということが社会にあると思いますか。(1つに○)」

図表 43 : 学歴や職業で人間を評価するということが社会にあると思うか (問 40 : 単純集計)

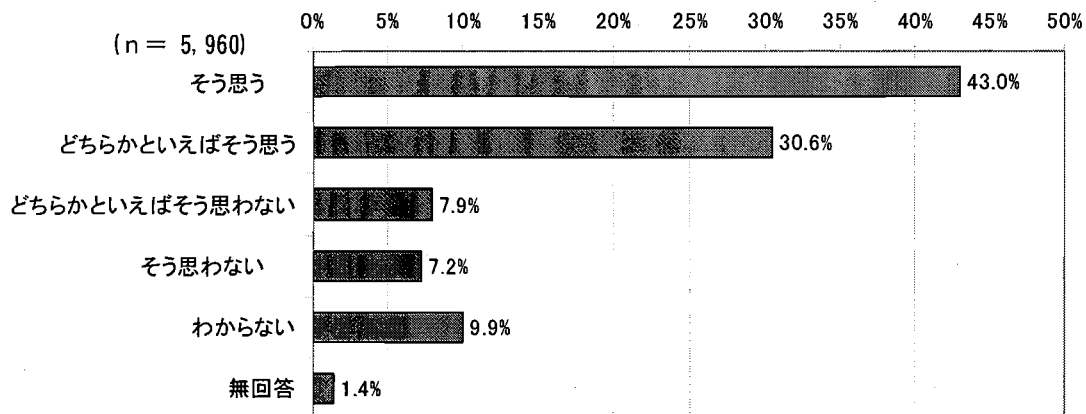


2) いったん職業についたら、一生（定年まで）その職業を続けたいと思うか

- 全体では、「そう思う」(43.0%)が最も多く、これに「どちらかといえばそう思う」(30.6%)、「わからない」(9.9%)が次いでいる。
- 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」で全体の7割以上を占めており、多くの学生が、ひとつの職業を定年まで続けたいと思行っていることがうかがえる。

問 41：「いったん職業についたら、一生（定年まで）その職業を続けたいと思いますか。
(1つに○)」

図表 44：いったん職業についたら、一生（定年まで）その職業を続けたいと思うか
(問 41：単純集計)



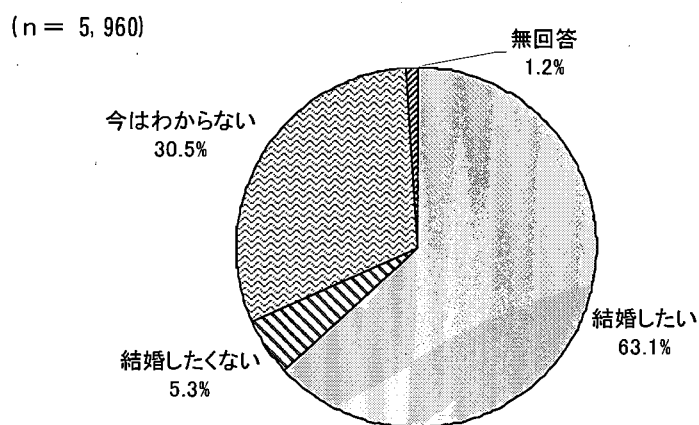
2. 5 結婚、育児に対する意識

(1) 将来結婚したいか

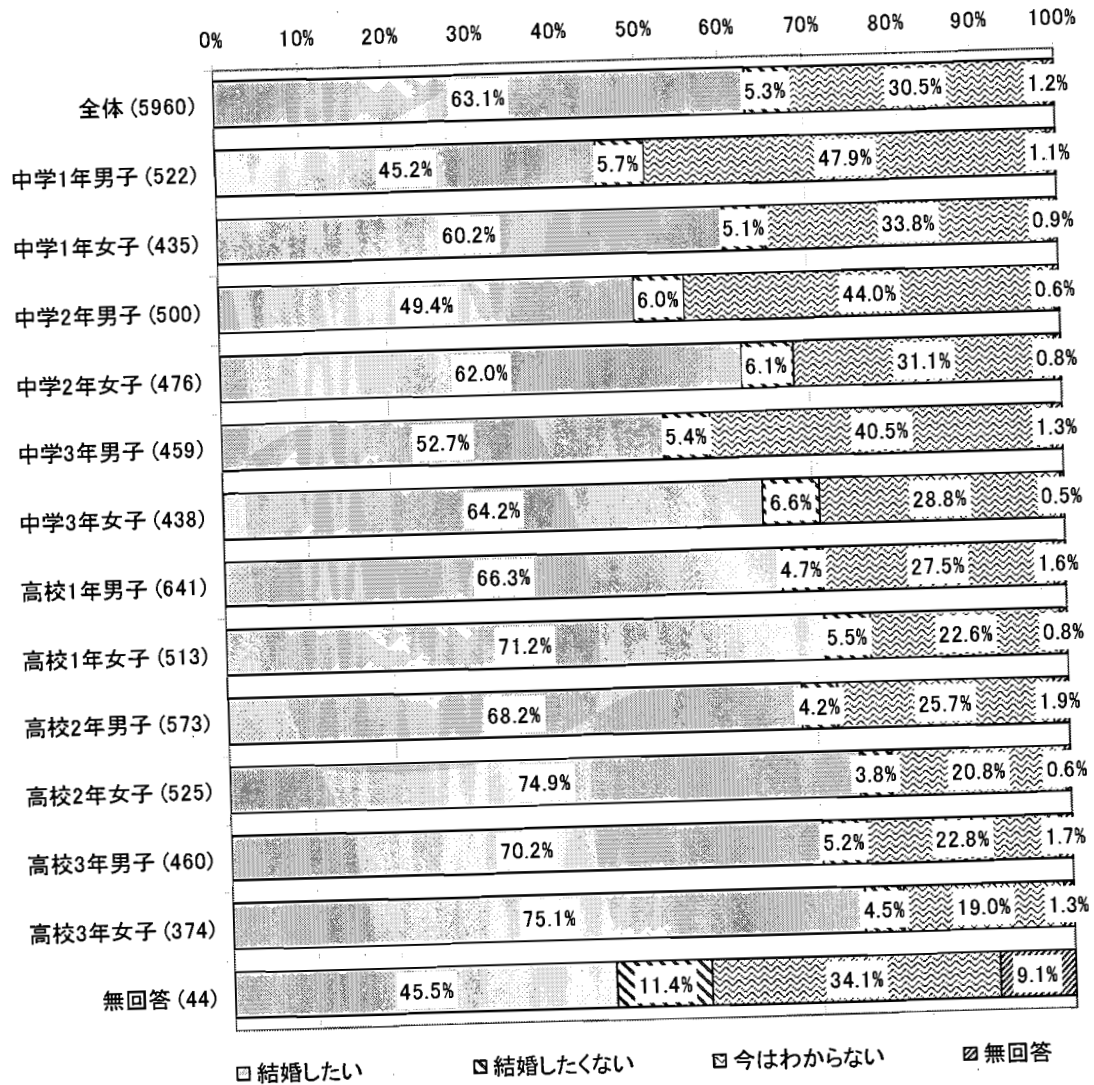
- 全体では、63.1%が「結婚したい」と回答している。
- 学年別にみると、男子、女子ともに学年が上がるにつれて、「結婚したい」の割合が高くなる傾向がみられる。
- 性別では、いずれの学年も女子の方が、「結婚したい」の割合が男子よりも高いが、学年が上がるに伴い、男子と女子の割合の差は小さくなっている。男子の方が、学年が上がるにつれて、結婚に対する意識の変化が大きいことがうかがえる。

問 42 : 「あなたは将来結婚したいですか。(1つに○)」

図表 45 : 将来結婚したいか (問 42 : 単純集計)



図表 46：将来結婚したいか（問 42：性別・学年別）

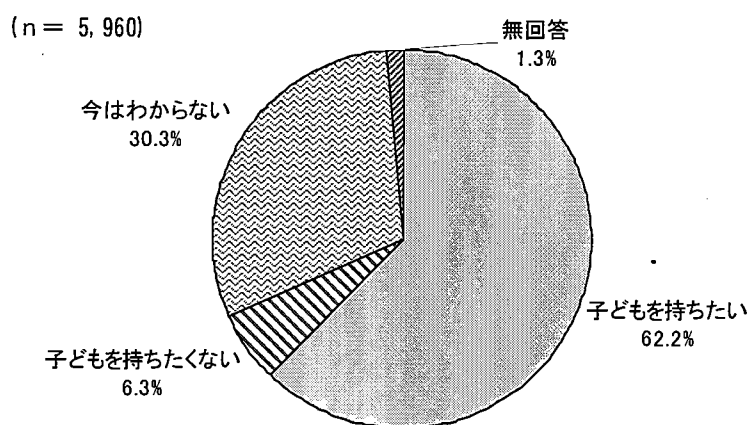


(2) 将来子どもを持ちたいか

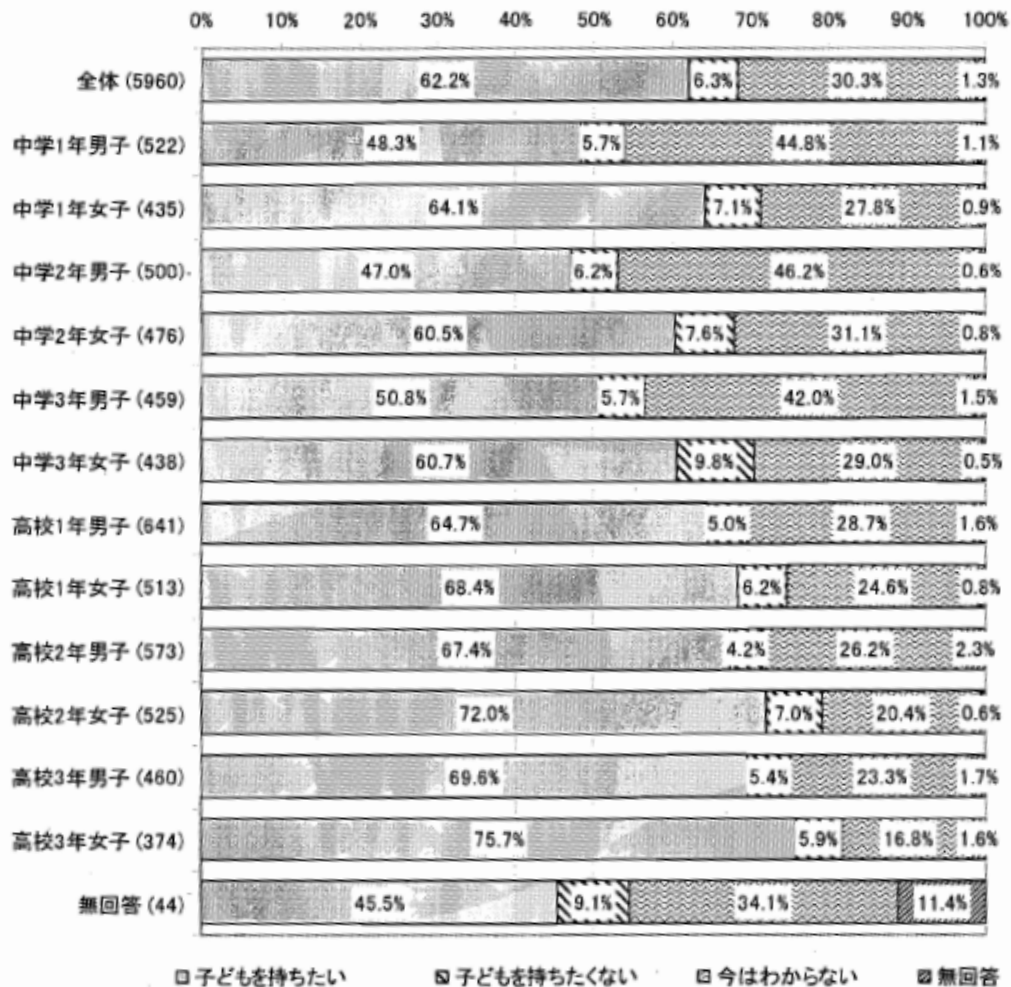
- 全体では、62.2%が「子どもを持ちたい」と回答している。
- 学年別にみると男子、女子ともに中学2年で若干減少するものの、それ以外は学年が上がるにつれて、「子どもを持ちたい」の割合が高くなる傾向がみられる。
- 性別では、いずれの学年も女子の方が、「子どもを持ちたい」の割合が男子よりも高いが、学年が上がるに伴い、男子と女子の割合の差は小さくなっている。男子の方が、学年が上がるにつれて、結婚に対する意識の変化が大きいことがうかがえる。

問 43 : 「あなたは将来子どもを持ちたいですか。(1つに○)」

図表 47 : 将来子どもを持ちたいか (問 43 : 単純集計)



図表 48：将来子どもを持ちたいか（問 43：性別・学年別）



中・高校生の生活に関する意識調査

単純集計結果

問1 性別(n=5960)

男性	3165 (53.1%)
女性	2764 (46.4%)
無回答	31 (0.5%)
合計	5960 (100.0%)

問2 学年(n=5960)

中学1年生	961 (16.1%)
中学2年生	978 (16.4%)
中学3年生	899 (15.1%)
高校1年生	1157 (19.4%)
高校2年生	1101 (18.5%)
高校3年生	839 (14.1%)
無回答	25 (0.4%)
合計	5960 (100.0%)

問3 同居している人(複数回答)(n=5960)

父親	5166 (86.7%)
母親	5738 (96.3%)
きょうだい	5052 (84.8%)
祖父	685 (11.5%)
祖母	1079 (18.1%)
その他	227 (3.8%)
無回答	15 (0.3%)
回答件数	5960 (3.01)

問3 兄弟の有無(複数回答)(n=4773)

兄	1521 (31.9%)
姉	1434 (30.0%)
弟	1586 (33.2%)
妹	1579 (33.1%)
回答件数	4773 (1.28)

問3 兄弟の人数(n=5052)

1人	1118 (22.1%)
2人	1684 (33.3%)
3人	654 (12.9%)
4人	376 (7.4%)
5人以上	214 (4.2%)
無回答	1006 (19.9%)
合計	5052 (100.0%)

問4 学校からの帰宅時間(n=5960)

15時～17時	2049 (34.4%)
17時～19時	2346 (39.4%)
19時～21時	1036 (17.4%)
21時～23時	405 (6.8%)
23時以降	93 (1.6%)
無回答	31 (0.5%)
合計	5960 (100.0%)

問5 帰宅後、大人がいるか(n=5960)

いる	3468 (58.2%)
時々いる	1733 (29.1%)
いない	745 (12.5%)
無回答	14 (0.2%)
合計	5960 (100.0%)

問6 保護者と話しをする頻度(n=5960)

よく話をする	3850 (64.6%)
たまに話をする	1830 (30.7%)
ほとんど話をしない	266 (4.5%)
無回答	14 (0.2%)
合計	5960 (100.0%)

問7 保護者との会話の回数(n=5960)

足りている	3808 (63.9%)
ほぼ足りている	1926 (32.3%)
足りない	209 (3.5%)
無回答	17 (0.3%)
合計	5960 (100.0%)

問8 保護者との会話の内容(複数回答)(n=5960)

学校などであったできごと	3329 (55.9%)
先生のこと	305 (5.1%)
成績のこと	1154 (19.4%)
家族のこと	521 (8.7%)
友達・人間関係のこと	1710 (28.7%)
恋愛・性的こと	150 (2.5%)
将来の進路・仕事のこと	1360 (22.8%)
趣味・遊びのこと	1184 (19.9%)
勉強のこと	1012 (17.0%)
テレビなどマスコミで話題になっていること	1733 (29.1%)
その他	425 (7.1%)
無回答	586 (9.8%)
回答件数	5960 (2.26)

問9 就寝時間(n=5960)

9時ごろ	144 (2.4%)
10時ごろ	629 (10.6%)
11時ごろ	1641 (27.5%)
12時ごろ	1944 (32.6%)
1時ごろ	1123 (18.8%)
2時以降	435 (7.3%)
無回答	44 (0.7%)
合計	5960 (100.0%)

問10 家の手伝いをするか(n=5960)

毎日する	900 (15.1%)
時々する	3893 (65.3%)
まったくしない	1111 (18.6%)
無回答	56 (0.9%)
合計	5960 (100.0%)

問11 おこづかいの額(n=5960)

月1,000円未満	274 (4.6%)
月1,000円以上3,000円未満	1232 (20.7%)
月3,000円以上5,000円未満	999 (16.8%)
月5,000円以上7,000円未満	708 (11.9%)
月7,000円以上10,000円未満	238 (4.0%)
月10,000円以上	252 (4.2%)
必要なときに必要な分だけもらっている	1147 (19.2%)
お手伝いをしたときに、その対価としてもらっている	109 (1.8%)
もらっていない	951 (16.0%)
無回答	50 (0.8%)
合計	5960 (100.0%)

問12 おとづかいの使い方(複数回答)(n=5960)

飲食	2922 (49.0%)
本	1000 (16.8%)
雑誌・マンガ	2246 (37.7%)
ゲームソフト	725 (12.2%)
携帯電話(通話料、パケット通信料)	309 (5.2%)
服・化粧品	1117 (18.7%)
文房具	771 (12.9%)
コンサート・映画	476 (8.0%)
カラオケやゲームセンターなど	1116 (18.7%)
預貯金	948 (15.9%)
スポーツ用品	524 (8.8%)
楽器	126 (2.1%)
CD・DVD	790 (13.3%)
その他	388 (6.5%)
無回答	701 (11.8%)
回答件数	5960 (2.38)

問13 仲がいい男子の友人の人数(n=5960)

いない	757 (12.7%)
1~2人	662 (11.1%)
3~4人	849 (14.2%)
5~6人	588 (9.9%)
7人以上	2981 (50.0%)
無回答	123 (2.1%)
合計	5960 (100.0%)

問14 仲がいい女子の友人の人数(n=5960)

いない	1098 (18.4%)
1~2人	535 (9.0%)
3~4人	756 (12.7%)
5~6人	530 (8.9%)
7人以上	2930 (49.2%)
無回答	111 (1.9%)
合計	5960 (100.0%)

問15 友だちとの会話の内容(複数回答)(n=5960)

学校などであったできごと	2921 (49.0%)
先生のこと	464 (7.8%)
成績のこと	674 (11.3%)
家族のこと	181 (3.0%)
友達・人間関係のこと	2286 (38.4%)
恋愛・性のこと	1637 (27.5%)
将来の進路・仕事のこと	547 (9.2%)
趣味・遊びのこと	2904 (48.7%)
勉強のこと	630 (10.6%)
テレビなどマスコミで話題になっていること	1498 (25.1%)
その他	343 (5.8%)
無回答	576 (9.7%)
回答件数	5960 (2.46)

問16 学校生活は楽しいか(n=5960)

楽しい	3194 (53.6%)
どちらかといえば楽しい	1979 (33.2%)
どちらかといえば楽しくない	436 (7.3%)
楽しくない	316 (5.3%)
無回答	35 (0.6%)
合計	5960 (100.0%)

問17 学校生活で楽しいと思うこと(複数回答)(n=5960)

友だちと遊ぶこと・おしゃべりすること	5205 (87.3%)
授業を受けること	509 (8.5%)
生徒会活動や委員会活動	249 (4.2%)
部活動	2837 (47.6%)
体育祭や文化祭など、行事に参加すること	2449 (41.1%)
先生と話ができること	267 (4.5%)
特に楽しいと思うことはない	389 (6.5%)
その他	154 (2.6%)
無回答	90 (1.5%)
回答件数	5960 (2.04)

問18 学校生活で嫌なこと(複数回答)(n=5960)

仲の良い友だちがいないこと	169 (2.8%)
友だちからいじわるされること	405 (6.8%)
授業(勉強)がむずかしい・ついていけないこと	2122 (35.6%)
委員会活動に参加すること	423 (7.1%)
部活動に参加すること	291 (4.9%)
運動をしなくてはならないこと	345 (5.8%)
体育祭、文化祭などの行事に参加すること	409 (6.9%)
先生が自分のことを理解してくれないこと	482 (8.1%)
規則や規律がきびしいこと	892 (15.0%)
休み時間が短いなど、時間にゆとりがないこと	1792 (30.1%)
嫌なことは何もない	1317 (22.1%)
その他	477 (8.0%)
無回答	208 (3.5%)
回答件数	5960 (1.57)

問19 インターネットの使用状況 (n=5960)

インターネットを使用している	5276 (88.5%)
インターネットを使用していない	637 (10.7%)
無回答	47 (0.8%)
合計	5960 (100.0%)

問20 インターネットの使用目的(複数回答) (n=5960)

勉強・授業のことを調べる	1389 (23.3%)
進路(就職情報・進学情報)を調べる	1074 (18.0%)
趣味・遊びに関することを調べる	3820 (64.1%)
ネットショッピングをする	429 (7.2%)
音楽・ゲームをダウンロードする	2876 (48.3%)
通信ゲームをする	456 (7.7%)
ホームページを作る	298 (5.0%)
チャットに参加する	150 (2.5%)
ブログ・掲示板などを読んだり、書き込んだりする	1394 (23.4%)
その他	371 (6.2%)
無回答	502 (8.4%)
回答件数	5960 (2.14)

問21 携帯電話・PHSを持っているか (n=5960)

持っている	5070 (85.1%)
持っていない	845 (14.2%)
無回答	45 (0.8%)
合計	5960 (100.0%)

問22 携帯電話・PHSの使用目的(複数回答) (n=5070)

家族とメールや通話をする	2808 (55.4%)
友達とメールや通話をする	4293 (84.7%)
ゲームをしたり、音楽を聴いたりする	2259 (44.6%)
インターネットをする	1751 (34.5%)
写真を撮る	1097 (21.6%)
定期券やお財布携帯として使う	32 (0.6%)
日記や手帳などメモとして	326 (6.4%)
見知らぬ相手とメールや通話をする	60 (1.2%)
その他	69 (1.4%)
無回答	326 (6.4%)
回答件数	5070 (2.57)

問23 1日の携帯電話での通話時間(n=5070)

5分未満	3221 (63.5%)
5分以上10分未満	703 (13.9%)
10分以上30分未満	390 (7.7%)
30分以上1時間未満	263 (5.2%)
1時間以上2時間未満	205 (4.0%)
2時間以上	248 (4.9%)
無回答	40 (0.8%)
合計	5070 (100.0%)

問24 1日の携帯電話での送信メール数(n=5070)

5通未満	1294 (25.5%)
5通以上10通未満	1356 (26.7%)
10通以上20通未満	976 (19.3%)
20通以上30通未満	513 (10.1%)
30通以上40通未満	309 (6.1%)
40通以上	572 (11.3%)
無回答	50 (1.0%)
合計	5070 (100.0%)

問25 放課後にいる場所(複数回答) (n=5960)

自宅	4579 (76.8%)
友だちの家	860 (14.4%)
学校	2252 (37.8%)
図書館・地区センター・ログハウス	251 (4.2%)
公園・広場など	551 (9.2%)
学習塾・予備校	1544 (25.9%)
学習塾以外の習い事	323 (5.4%)
ファミリーレストラン・ファーストフード店	336 (5.6%)
コンビニなど近所の店	438 (7.3%)
ゲームセンター・カラオケ	477 (8.0%)
デパート・繁華街(大きな駅のある街)	413 (6.9%)
インターネットカフェ・マンガ喫茶	34 (0.6%)
音楽スタジオ	50 (0.8%)
アルバイト先	557 (9.3%)
その他	216 (3.6%)
無回答	135 (2.3%)
回答件数	5960 (2.18)

問26 放課後を過ごす相手(複数回答)(n=5960)

保護者	1573 (26.4%)
兄弟・姉妹	815 (13.7%)
祖父母	94 (1.6%)
同性の友達	3516 (59.0%)
異性の友達	417 (7.0%)
先輩・後輩	714 (12.0%)
学校の先生	57 (1.0%)
地域の大人	25 (0.4%)
ひとりである	1315 (22.1%)
その他	227 (3.8%)
無回答	542 (9.1%)
回答件数	5960 (1.56)

問27 休日をどこで過ごすか(n=5960)

家で過ごす	2138 (35.9%)
外で過ごす	3694 (62.0%)
無回答	128 (2.1%)
合計	5960 (100.0%)

問27-1 外で何をして過ごすか(複数回答)(n=3695)

買い物	2006 (54.3%)
外食	648 (17.5%)
ゲーム(携帯型)	205 (5.5%)
カラオケ	556 (15.0%)
スポーツ	797 (21.6%)
デート	253 (6.8%)
ゲームセンター	388 (10.5%)
地域でボランティア活動などに参加している	30 (0.8%)
音楽スタジオなどで楽器の練習などをしている	65 (1.8%)
学校の部活動に参加している	1484 (40.2%)
アルバイト	488 (13.2%)
学習塾で勉強をしている	519 (14.0%)
図書館・地区センター・ログハウスなどの公共施設で過ごしている	156 (4.2%)
学習塾以外の習い事	135 (3.7%)
その他	281 (7.6%)
無回答	118 (3.2%)
回答件数	3695 (2.20)

問28 休日に過ごす相手(複数回答)(n=5960)

保護者	2404 (40.3%)
兄弟・姉妹	1057 (17.7%)
祖父母	84 (1.4%)
同性の友達	3167 (53.1%)
異性の友達	363 (6.1%)
先輩・後輩	484 (8.1%)
学校の先生	43 (0.7%)
地域の大人	30 (0.5%)
ひとりである	1164 (19.5%)
その他	245 (4.1%)
無回答	581 (9.7%)
回答件数	5960 (1.61)

問29 放課後や休日に希望する場所やサービス(複数回答)(n=5960)

ひとりでのんびりとすごせる場所	2943 (49.4%)
仲の良い友だちと気軽におしゃべりできる場所	3640 (61.1%)
友だちと音楽やダンスなどができるスタジオ	764 (12.8%)
スポーツができる体育館や運動場、スポーツジム	2102 (35.3%)
読書や勉強のできる図書館	733 (12.3%)
学校以外の同年代の仲間と交流し、友だちになれる場所	696 (11.7%)
地域のいろいろな年代の人と交流できる場所	88 (1.5%)
悩みなどを話せたり、相談できる場所	216 (3.6%)
様々なボランティア活動や職業体験ができる場所	298 (5.0%)
その他	197 (3.3%)
必要ない	394 (6.6%)
無回答	119 (2.0%)
回答件数	5960 (2.05)

問30 近所であいさつをする大人の有無(n=5960)

いる	5024 (84.3%)
いない	842 (14.1%)
無回答	94 (1.6%)
合計	5960 (100.0%)

問30 あいさつをする大人の人数 (n=5024)

1人	0 (0.0%)
1人以上5人未満	1664 (33.1%)
5人以上10人未満	1636 (32.6%)
10人以上15人未満	981 (19.5%)
15人以上20人未満	121 (2.4%)
20人以上	373 (7.4%)
無回答	249 (5.0%)
合計	5024 (100.0%)

問31 中学生になってから参加した地域活動(複数回答) (n=5960)

スポーツ活動(野球、サッカー、体操など)	1131 (19.0%)
文化活動(音楽、演劇、美術など)	490 (8.2%)
キャンプや山歩きなどの野外レクリエーション活動	202 (3.4%)
地域の行事(おまつり、運動会、バザーなど)	2538 (42.6%)
子どもたちの指導や世話	294 (4.9%)
公園などの清掃、植栽、緑化などの活動	671 (11.3%)
赤い羽根の共同募金や災害にあった人たちへの募金活動、交通安全運動	551 (9.2%)
高齢者施設や障害者施設などでのボランティア	322 (5.4%)
リサイクル活動(牛乳パックやペットボトル、空き缶の回収)	412 (6.9%)
地域の外国人との交流	146 (2.4%)
その他	93 (1.6%)
何もしたことがない	2059 (34.5%)
無回答	197 (3.3%)
回答件数	5960 (1.53)

問32 地域活動を何もしたことがない理由(複数回答) (n=2059)

参加したいけれど機会がないから	334 (16.2%)
勉強や習い事で忙しいから	264 (12.8%)
自分の趣味の活動など他に熱中していることがあるから	311 (15.1%)
人との関わりがわずらわしいから	130 (6.3%)
部活動で忙しいから	589 (28.6%)
興味がないから	988 (48.0%)
その他	95 (4.6%)
無回答	28 (1.4%)
回答件数	2059 (1.33)

問33 何をしている時が充実しているか(複数回答) (n=5960)

勉強しているとき	471 (7.9%)
友だちとおしゃべりしているとき	3940 (66.1%)
学校で委員会活動をしているとき	121 (2.0%)
学校で部活動をしているとき	1738 (29.2%)
映画やテレビを観ているとき	1235 (20.7%)
音楽を聴いたり、コンサートに行くとき	1317 (22.1%)
スポーツをしているとき	1272 (21.3%)
買い物をしているとき	1127 (18.9%)
携帯などでメールをしているとき	611 (10.3%)
ゲームやインターネットをしているとき	1238 (20.8%)
街でブラブラしているとき	397 (6.7%)
地域でボランティア活動などをしているとき	42 (0.7%)
家の中でのんびりしているとき	1281 (21.5%)
その他	298 (5.0%)
無回答	235 (3.9%)
回答件数	5960 (2.57)

問34 誰といる時が楽しいか(複数回答) (n=5960)

保護者	1458 (24.5%)
兄弟・姉妹	1296 (21.7%)
祖父母	144 (2.4%)
同性の友達	5141 (86.3%)
異性の友達	1410 (23.7%)
先輩・後輩	1179 (19.8%)
学校の先生	114 (1.9%)
地域の大人	42 (0.7%)
ひとりである	990 (16.6%)
その他	258 (4.3%)
無回答	124 (2.1%)
回答件数	5960 (2.04)

問35 悩み事の有無(複数回答) (n=5960)

友だちとの関係	1398 (23.5%)
家族のこと	601 (10.1%)
恋愛や異性のこと	1062 (17.8%)
容姿のこと	918 (15.4%)
体や健康のこと	781 (13.1%)
学校生活のこと	815 (13.7%)
勉強のこと	2303 (38.6%)
成績のこと	2356 (39.5%)
進路のこと	2619 (43.9%)
その他	216 (3.6%)
特になし	1362 (22.9%)
無回答	138 (2.3%)
回答件数	5960 (2.44)

問36 悩んだ時にどうするか(複数回答)(n=5960)

誰にも相談せず、自分で調べたり考えたりする	2281 (38.3%)
悩みについて考えないようにする	1276 (21.4%)
保護者に相談する	1717 (28.8%)
兄弟・姉妹に相談する	429 (7.2%)
祖父母に相談する	69 (1.2%)
学校の先生に相談する	320 (5.4%)
家族・先生以外の大人に相談する	101 (1.7%)
友だちに相談する	3142 (52.7%)
先輩・後輩に相談する	400 (6.7%)
チャット、インターネット上の友人に相談する	172 (2.9%)
悩みを相談できるサイトを利用する	51 (0.9%)
その他	348 (5.8%)
無回答	158 (2.7%)
回答件数	5960 (1.7%)

問37 学習塾、予備校、通信教育を受けているか(n=5960)

通っている、または通信教育を受けている	3141 (52.7%)
通っていない、通信教育も受けていない	2695 (45.2%)
無回答	124 (2.1%)
合計	5960 (100.0%)

問38 どこまで進学したいか(n=5960)

高校	936 (15.7%)
短大	189 (3.2%)
大学	3450 (57.9%)
各種学校・専門学校	630 (10.6%)
大学院	239 (4.0%)
進学を希望しない	265 (4.4%)
その他	128 (2.1%)
無回答	123 (2.1%)
合計	5960 (100.0%)

問39 どんな仕事につきたいか(n=5960)

学校・幼稚園の先生や保育士	480 (8.1%)
福祉や介護に関する仕事	92 (1.5%)
医療関係	295 (4.9%)
公務員	284 (4.8%)
コンピューター、情報関係	257 (4.3%)
商業・飲食業	208 (3.5%)
スポーツ関係	576 (9.7%)
旅行会社など観光関係	100 (1.7%)
農業・漁業・林業	58 (1.0%)
理容師・美容師	118 (2.0%)
マスコミ関係(新聞、出版、放送)	140 (2.3%)
作家・漫画家	101 (1.7%)
芸術家(画家・音楽家)	155 (2.6%)
俳優・芸能人	171 (2.9%)
銀行・保険会社	54 (0.9%)
弁護士など法律関係	64 (1.1%)
製造業(工業)・整備関係	203 (3.4%)
大工・建築	150 (2.5%)
運送・運輸関係	41 (0.7%)
パイロット・キャビンアテンダント	77 (1.3%)
学者・研究者	116 (1.9%)
ペットショップ・トリマー(ペットの美容師)	91 (1.5%)
警察、消防士、自衛官	88 (1.5%)
まだわからない	1255 (21.1%)
その他	505 (8.5%)
無回答	281 (4.7%)
合計	5960 (100.0%)

問40 学歴や職業で人間を評価すると思うか(n=5960)

そう思う	3660 (61.4%)
どちらかといえばそう思う	1353 (22.7%)
どちらかといえばそう思わない	165 (2.8%)
そう思わない	242 (4.1%)
わからない	460 (7.7%)
無回答	80 (1.3%)
合計	5960 (100.0%)

問41 一生ひとつの職業を続けるべきか(n=5960)

そう思う	2562 (43.0%)
どちらかといえばそう思う	1821 (30.6%)
どちらかといえばそう思わない	473 (7.9%)
そう思わない	431 (7.2%)
わからない	592 (9.9%)
無回答	81 (1.4%)
合計	5960 (100.0%)

問42 将来結婚したいか(n=5960)

結婚したい	3761 (63.1%)
結婚したくない	313 (5.3%)
今はわからない	1816 (30.5%)
無回答	70 (1.2%)
合計	5960 (100.0%)

問43 将来子どもを持ちたいか(n=5960)

子どもを持ちたい	3706 (62.2%)
子どもを持ちたくない	373 (6.3%)
今はわからない	1806 (30.3%)
無回答	75 (1.3%)
合計	5960 (100.0%)

問44 結婚したら家事や育児をどうするか(n=5960)

家事や育児は女性がすると思う	830 (13.9%)
家事や育児は男性がすると思う	41 (0.7%)
家事や育児は夫婦で分担すると思う	3579 (60.1%)
家事や育児は得意な人がすると思う	372 (6.2%)
わからない	912 (15.3%)
その他	106 (1.8%)
無回答	120 (2.0%)
合計	5960 (100.0%)

クロス軸: 学年・性別による分類 (n=5960)

中学1年男子	522 (8.8%)
中学1年女子	435 (7.3%)
中学2年男子	500 (8.4%)
中学2年女子	476 (8.0%)
中学3年男子	459 (7.7%)
中学3年女子	438 (7.3%)
高校1年男子	641 (10.8%)
高校1年女子	513 (8.6%)
高校2年男子	573 (9.6%)
高校2年女子	525 (8.8%)
高校3年男子	460 (7.7%)
高校3年女子	374 (6.3%)
無回答	44 (0.7%)
合計	5960 (100.0%)

よこはまし ちゅう こうこうせい せいかつ かん いし きちょうさ 横浜市 中・高校生の生活に関する意識調査

【お願い】

- 1 アンケートでは、皆さんの学校や家での生活や、放課後や休日の過ごし方、進路や将来についての考えなどについてたずねています。このアンケートの結果などを参考に、横浜市の子どもや青少年に関する施策をまとめた「かがやけ横浜子ども青少年プラン」を新しくしていきます。
- 2 それぞれの質問について、あてはまるものやあなたの考えに最も近いものを選んで、○を付けてください。
「その他」にあてはまるときは、「その他」の数字に○を付け、
() がある場合は具体的な内容を記入してください。
- 3 もちろんテストではありませんし、皆さんの個人情報^{こじんじょうほう}が他に漏れるようなことは決してありません。お名前^{なまえ}を書く必要^{ひつよう}もありませんので、答えられる範囲^{はんい}で、楽な気持ち^{らく きもち}でお答え^{こた}ください。
- 4 アンケートの結果は、「子ども青少年局ホームページ」に掲載^{けいさい}する予定です。

<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/>

よろしくお願^{ねが}いします。

1. はじめに、あなたのことについて質問します。

問1 あなたの性別は何ですか。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたは何年生ですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 中学1年生 | 2. 中学2年生 | 3. 中学3年生 |
| 4. 高校1年生 | 5. 高校2年生 | 6. 高校3年生 |

2. あなたの基本的な生活習慣と家族について質問します。

問3 同居している人は誰ですか。(あてはまる番号等すべてに○)
またきょうだいと同居している場合は、あなたを含めた人数を書いてください。

- | | | |
|-------|-------|--------------------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 | 3. きょうだい (兄・姉・弟・妹 計 人) |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他 () |

問4 あなたは普段学校から何時ごろに帰宅しますか。(1つに○)

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 15時～17時 | 2. 17時～19時 | 3. 19時～21時 |
| 4. 21時～23時 | 5. 23時以降 | |

問5 あなたが学校から帰ると、家には大人がいますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|---------|--------|
| 1. いる | 2. 時々いる | 3. いない |
|-------|---------|--------|

問6 あなたは保護者と話をしますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|------------|--------------|
| 1. よく話をする | 2. たまに話をする | 3. ほとんど話をしない |
|-----------|------------|--------------|

問7 あなたは保護者との会話の回数をどのように思いますか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 足りている | 2. ほぼ足りている | 3. 足りない |
|----------|------------|---------|

問8 あなたは、保護者とどんな話をしますか。（よくあてはまるもの3つまでに○）

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 学校などであったできごと | 2. 先生のこと |
| 3. 成績のこと | 4. 家族のこと |
| 5. 友達・人間関係のこと | 6. 恋愛・性のこと |
| 7. 将来の進路・仕事のこと | 8. 趣味・遊びのこと |
| 9. 勉強のこと | 10. テレビなどマスコミで話題になっていること |
| 11. その他（ ） | |

問9 あなたは普段何時ごろ寝ますか。（1つに○）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 9時ごろ | 2. 10時ごろ | 3. 11時ごろ |
| 4. 12時ごろ | 5. 1時ごろ | 6. 2時以降 |

問10 あなたは家の手伝いをしていますか。（1つに○）

- | | | |
|---------|---------|------------|
| 1. 毎日する | 2. 時々する | 3. まったくしない |
|---------|---------|------------|

問11 おこづかいをもらっていますか。（1つに○）

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 月1,000円未満 | 2. 月1,000円以上3,000円未満 |
| 3. 月3,000円以上5,000円未満 | 4. 月5,000円以上7,000円未満 |
| 5. 月7,000円以上10,000円未満 | 6. 月10,000円以上 |
| 7. 必要なときに必要な分だけもらっている | |
| 8. お手伝いをしたときに、その対価としてもらっている | |
| 9. もらっていない | |

問12 おこづかいはどのようなことに使いますか（レンタルも含む）。（よくあてはまるもの3つまでに○）

- | | | | |
|----------------------|-------------------|------------|-----------|
| 1. 飲食 | 2. 本 | 3. 雑誌・マンガ | 4. ゲームソフト |
| 5. 携帯電話（通話料、パケット通信料） | 6. 服・化粧品 | 7. 文房具 | |
| 8. コンサート・映画 | 9. カラオケやゲームセンターなど | 10. 預貯金 | |
| 11. スポーツ用品 | 12. 楽器 | 13. CD・DVD | |
| 14. その他（ ） | | | |

問18 学校生活で嫌なことは何ですか。（よくあてはまるもの3つまでに○）

1. 仲の良い友だちがいないこと
2. 友だちからいじわるされること
3. 授業（勉強）がむずかしい・ついていけないこと
4. 委員会活動に参加すること
5. 部活動に参加すること
6. 運動をしなくてはならないこと
7. 体育祭、文化祭などの行事に参加すること
8. 先生が自分のことを理解してくれないこと
9. 規則や規律がきびしいこと
10. 休み時間が短いなど、時間にゆとりがないこと
11. 嫌なことは何もない
12. その他（ ）

5. インターネット・携帯電話の使用状況について質問します。

問19 あなたはパソコンや携帯電話でインターネットを使用していますか。（1つに○）

1. インターネットを使用している
2. インターネットを使用していない

問20 インターネットを主にどのような目的で使うことが多いですか。（よくあてはまるもの3つまでに○）

1. 勉強・授業のことを調べる
2. 進路（就職情報・進学情報）を調べる
3. 趣味・遊びに関することを調べる
4. ネットショッピングをする
5. 音楽・ゲームをダウンロードする
6. 通信ゲームをする
7. ホームページを作る
8. チャットに参加する
9. ブログ・掲示板などを読んだり、書き込んだりする
10. その他（ ）

問26 あなたは、放課後に誰と過ごすことが多いですか。（よくあてはまるもの2つまでに○）

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 保護者 | 2. 兄弟・姉妹 | 3. 祖父母 | 4. 同性の友達 |
| 5. 異性の友達 | 6. 先輩・後輩 | 7. 学校の先生 | 8. 地域の大人 |
| 9. ひとりである | 10. その他（ | | ） |

問27 休日は家で過ごすことと外で過ごすことのどちらが多いですか。（1つに○）

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 家で過ごす → 問28へ | 2. 外で過ごす |
|-----------------|----------|

*問27-1は問27で「2. 外で過ごす」と答えた方のみお答えください。

問27-1 外で何をして過ごすことが多いですか。（よくあてはまるもの3つまでに○）

- | | | |
|------------------------------------|-------------------------|-------------|
| 1. 買い物 | 2. 外食 | 3. ゲーム（携帯型） |
| 4. カラオケ | 5. スポーツ | 6. デート |
| 7. ゲームセンター | 8. 地域でボランティア活動などに参加している | |
| 9. 音楽スタジオなどで楽器の練習などを行っている | | |
| 10. 学校の部活動に参加している | | |
| 11. アルバイト | | |
| 12. 学習塾で勉強を行っている | | |
| 13. 図書館・地区センター・ログハウスなどの公共施設で過ごしている | | |
| 14. 学習塾以外の習い事 | 15. その他（ | ） |

*ここからはすべての方にお伺いします。

問28 あなたは、休日に、誰と過ごすことが多いですか。（よくあてはまるもの2つまでに○）

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. 保護者 | 2. 兄弟・姉妹 | 3. 祖父母 | 4. 同性の友達 |
| 5. 異性の友達 | 6. 先輩・後輩 | 7. 学校の先生 | 8. 地域の大人 |
| 9. ひとりである | 10. その他（ | | ） |

問36 あなたは悩んだ時にどうしますか。(よくあてはまるもの3つまでに○)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 誰にも相談せず、自分で調べたり考えたりする | |
| 2. 悩みについて考えないようにする | 3. 保護者に相談する |
| 4. 兄弟・姉妹に相談する | 5. 祖父母に相談する |
| 6. 学校の先生に相談する | 7. 家族・先生以外の大人に相談する |
| 8. 友だちに相談する | 9. 先輩・後輩に相談する |
| 10. チャット、インターネット上の友人に相談する | |
| 11. 悩みを相談できるサイトをリユウする | |
| 12. その他 () | |

9. 進路や将来のことについて質問します。

問37 あなたは定期的に学習塾や予備校に通う、または通信教育を受けていますか。(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 通っている、または通信教育を受けている |
| 2. 通っていない、通信教育も受けていない |

問38 あなたはどの学校まで進学したいですか。(1つに○)

- | | | | |
|--------|-------------|------------|--------------|
| 1. 高校 | 2. 短大 | 3. 大学 | 4. 各種学校・専門学校 |
| 5. 大学院 | 6. 進学を希望しない | 7. その他 () | |

問39 あなたはどんな仕事につきたいですか。(最も考えに近い番号1つに○)

- | | | |
|------------------|----------------------------|-----------------------|
| 1. 学校・幼稚園の先生や保育士 | 2. 福祉や介護に関する仕事 | |
| 3. 医療関係 | 4. 公務員 | 5. コンピューター、情報関係 |
| 6. 商業・飲食業 | 7. スポーツ関係 | 8. 旅行会社など観光関係 |
| 9. 農業・漁業・林業 | 10. 理容師・美容師 | 11. マスコミ関係 (新聞、出版、放送) |
| 12. 作家・漫画家 | 13. 芸術家 (画家・音楽家) | 14. 俳優・芸人 |
| 15. 銀行・保険会社 | 16. 弁護士など法律関係 | 17. 製造業 (工業) ・整備関係 |
| 18. 大工・建築 | 19. 運送・運輸関係 | 20. パイロット・キャビンアテンダント |
| 21. 学者・研究者 | 22. ペットショップ・トリマー (ペットの美容師) | |
| 23. 警察、消防士、自衛官 | 24. まだわからない | |
| 25. その他 () | | |

10. 仕事や結婚・子どもを持つことについての考え方について質問します。

問40 学歴や職業で人間を評価するというのが社会にあると思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない | 5. わからない |

問41 いったん職業についたら、一生(定年まで)その職業を続けたいと思いますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|-----------------|----------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う | |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない | 5. わからない |

問42 あなたは将来結婚したいですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|------------|
| 1. 結婚したい | 2. 結婚したくない | 3. 今はわからない |
|----------|------------|------------|

問43 あなたは将来子どもを持ちたいですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------|------------|
| 1. 子どもを持ちたい | 2. 子どもを持ちたくない | 3. 今はわからない |
|-------------|---------------|------------|

問44 あなたが将来結婚したら家事や育児はどうしますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 家事や育児は女性がすると思う | 2. 家事や育児は男性がすると思う |
| 3. 家事や育児は夫婦で分担すると思う | 4. 家事や育児は得意な人がすると思う |
| 5. わからない | 6. その他() |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

**次世代育成支援行動計画（後期計画）策定に係るニーズ調査
「次世代育成支援に関する市民意識調査」報告書
「中・高校生の生活に関する意識調査」報告書**

平成 21 年 6 月

発行：横浜市こども青少年局企画調整課
横浜市中区港町 1 - 1
電話 045-671-4281 FAX045-663-8061